

質 疑 応 答 書

工事名 仙台市役所本庁舎整備第 1 期 建築工事

	整理番号	2 3 0 5 1 0 5 9 5
質 問 事 項	回 答	
<p>評価項目ごとの評価点及び加算点(配置予定技術者の能力)について、(1)施工実績の有無については「監理技術者または主任技術者としての施工経験があること。」「監理技術者または主任技術者としての資格を有し、<u>現場代理人</u>としての施工経験があること。」と現場代理人に対する記載がありますが、(2)上記(1)(施工実績)の加算対象となる工事において従事した役割 については「監理技術者…2点」「主任技術者…1点」「実績なし…0点」と現場代理人に対する記載がありません。現場代理人は、建設プロジェクトの現場における管理責任者であり、プロジェクトの進行管理や施工管理、安全管理、品質管理、予算管理など、現場の全般的な管理を担当する役割のため監理技術者より上の立場です。また、他自治体の総合評価では監理技術者より高評価されている事例もあります。今回の入札においては、「現場代理人は監理技術者と同評価の 2 点扱い」か「現場代理人は評価されず 0 点扱い」のどちらになりますでしょうか。</p>	<p>配置予定技術者の能力の(2)「上記(1)の加算対象となる工事において従事した役割」は、技術者として従事した役割についての得点ですので、現場代理人として従事した場合は、「実績なし」となります。</p>	

注 1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積りに必要な事項に限る。）に提出してください。会社名を記入する必要はありません。

質 疑 応 答 書

工事名 仙台市役所本庁舎整備第1期 建築工事

	整理番号	230510595
質 問 事 項	回 答	
① A-501~510まで仮設図がありますが仮設は指定仮設でしょうか。	指定仮設となります。	
② A-501 仮設図で仮囲いが既設、既設移設、新設とありますが、仮囲いは支給ということよろしいのでしょうか。	既設品については支給扱いとなります。	
③ A501 仮設事務所の設置場所は敷地外に確保しているのでしょうか。もしくは、別途の設備工事を含めて各社それぞれ確保するというのでしょうか。	敷地内設置を前提としております。	
④ A506 タワークレーンは固定部が電波障害に接触しない位置に計画されていますが、作業で資材やブームが通過するのは事業者から了解を得ていると考えてよろしいでしょうか。	電波伝搬路にタワークレーン使用時は短時間干渉することに関し、事業者へ説明しております。作業中の影響の程度については確定受注者との協議によるものとしています。	
⑤ A506 電波の高度が電源開発と宮城県で中心がほぼ同じレベルに表記されていますが、これらは、事業者の確認をとった高度という事と理解してよろしいでしょうか。	よろしいです。	
⑥ 湧水・工事用水の排水に料金はかかるのでしょうか。	契約後別途協議といたします。	
⑦ A-420の仮設外構舗装部分とありますが、この部分の舗装を理由をご教示ください。また、地下鉄地下連絡通路（新設見込無）ありますが、見込無とはどういう意味でしょうか。	別途工事（2期工事（本工事敷地の北側））にて、一部掘削や外構仕上を行うため、仮設外構舗装としております。 地下鉄地下連絡通路（新設 見込無）は汚染土の見込みがなく、計上していないという意味になります。	

⑧ 表小路部分を横断する連絡通路工事期間は完全通行止めで施工できるものとしませんがよろしいでしょうか。	完全通行止めしないものとしてください。 1 車線ずつの通行路を確保する計画で設計しております。
⑨ A-045 地下外壁およびドライエリア擁壁の外側に防水の記載があり、施工困難な箇所があります。施工手順をご指示ください。	擁壁外側の防水施工までの手順を下記で計画しております。 ①免震ピット擁壁に合わせ山留を設置 ②底盤及び地下 1 階の躯体を施工後、足場にて地中外壁に防水を施工 ③足場を撤去し免震層はね出し底盤まで、埋め土を施工 ④埋め土上に砕石敷き・捨コンを打設後、捨コン・擁壁山留に先付け防水を施工。(地中外壁防水とは連続させる) ⑤先付け防水の型枠にて擁壁躯体を打設。(型枠は残置となります)
⑩ 地下工事の効率化を図るために、既存躯体を一部残置して施工することは可能でしょうか。	契約後別途協議といたします。
⑪ 施工計画のため現市庁舎の設計図（建築図、構造図）を提供していただけないでしょうか。	契約後別途協議といたします。
⑫ A-501 地下鉄地下連絡ヤード（別図参照）とありますが、別図が無いように思います。提供頂けないでしょうか。	契約後別途協議といたします。
⑬ 517-2 のステップ図に記載されている期間は指定工期なのでしょうか。	A-517-2 Step 図の期間で協議し、計画しております。

注 1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積りに必要な事項に限る。）に提出してください。会社名を記入する必要はありません。

質 疑 応 答 書

工事名 仙台市役所本庁舎整備第 1 期 建築工事

	整理番号	2 3 0 5 1 0 5 9 5
質 問 事 項	回 答	
<p>1.設計図 施工条件明示書 C-037 1/3</p> <p>【土木】 高圧ケーブルの吊り防護について特別高圧ケーブルの電圧、形状、重量をご教授ください。</p> <p>施工条件明示書「(3) 関係機関との協議の未成立、進捗状況、処理見込み時期」で、東北電力：吊り防護の協議が「あり」となっております。吊り防護に関して全く協議がされていないという意味でしょうか。</p>	<p>施工条件明示書のとおり事前協議は行っております。</p> <p>設計図書においては、要領書に倣う防護の計画としていますが、施工着手時には掘削調査による状況掌握と協議による施工承諾が必要になる、という意味と解釈ください。</p>	
<p>2. 施工条件明示書 C-037 1/3</p> <p>【土木】 埋設支障物について</p> <p>「施工条件明示書 (5) 地下埋調査の有無、調査機関等」が「ある」となっておりますが、設計書に数量がございません。設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>工事価格の算出につきましては、設計図書により積算をお願いいたします。設計図書と施工条件が一致しない場合は、設計変更協議の対象といたします。</p>	
<p>3. 施工条件明示書 C-037 2/3</p> <p>【土木】 埋設支障物について</p> <p>「11 工事支障物件等」に東北電力特別高圧線および下水道合流管とありますが、それ以外の埋設インフラが存在する場合は、設計変更対象との認識で良いでしょうか？また、切り回し等が発生したことによる工程遅延は、工事一時中止の対象との認識で良いでしょうか？</p>	<p>設計図書と施工条件が一致しない場合は、設計変更協議の対象といたします。</p> <p>また、切り回し等により工事全体が中止とはならないため、一時中止の対象ではございません。</p>	
<p>4. 数量計算書</p>	<p>契約後に提示いたします。</p>	

<p>【土木】数量計算書について 土木工事に関し数量計算書はございましたら、ご提供をお願い致します。</p>	
<p>5. 設計図 A-501 【土木】概略工程表（参考）について 設計図 A-501 等に概略工程表の記載がございますが、工程算出根拠の資料（施工計画等）があれば、ご教授ください。</p>	<p>工程については仮設計画図添付の概略工程表を参考に、設計図よりご検討ください。</p>
<p>6. 設計図 C-01 C-02 【土木】下水切り回し時の施工帯について 下水 601 路線の撤去等は地下鉄出入り口部にありますが、施工時の作業帯はどのようにお考えでしょうか（例えば、昼間規制施工で夜は路面覆工解放、昼夜仮囲い施工など）。 全体の仮囲い計画もあればご教授ください。</p>	<p>昼間は規制施工で、夜は埋戻解放としております。</p>
<p>7. 設計図 C-11 【土木】集水柵について 集水柵①の取り付け管の記載がありません。どのようにお考えでしょうか。また既設柵撤去の撤去範囲をご教授ください。（取り付け管は撤去するのか）</p>	<p>工事価格の算出につきましては、設計図書により積算をお願いいたします。設計図書と施工条件が一致しない場合は、設計変更協議の対象といたします。</p>
<p>8. 設計図 C-12 【土木】下水管の切り替え計画について HP600 等にバイパス付き止水バルブ（バイパス菅φ150）やサンドポンプ（φ200）にて切り替え計画されていますが、合流式下水のため大雨時にはオーバーフローも想定されます。そのような場合は、仕様変更など設計変更対象との認識で良いでしょうか？</p>	<p>計画において大雨時は考慮しておりません。 （設計図書と施工条件が一致しない場合は、設計変更協議の対象といたします。）</p>

<p>9. 設計図 C-001 他</p> <p>【土木】 構造物の施工継ぎ目 新設地下通路函渠工において、コンクリートの水平打ち継ぎは何箇所でしょうか。 例) 底盤、壁、上床版で分ける・・・など また、打ち継ぎ部に止水板等は必要ないでしょうか。</p>	<p>指定しておりません。 適切な位置に継ぎ目を設けてください。</p>
<p>10. 設計図 C-029</p> <p>【土木】 仮設工事について SMW 連壁工事は、待機なく連続施工ができるものと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>待機無しを前提としますので、可能な施工計画にてご検討ください。</p>
<p>11. 設計図 C-029</p> <p>【土木】 土留壁について 土留壁 (SMW) は地下鉄連絡通路 (既存) の土留壁や勾当台公園地下駐車場 (既存) の土留壁等と支障する可能性があります。その場合の支障物撤去および土留設計の変更等は設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>設計図書と施工条件が一致しない場合は、設計変更協議の対象といたします。</p>
<p>12. 設計図 C-029</p> <p>【土木】 土留壁について 土留壁 (SMW) は地下鉄連絡通路 (既存) や勾当台公園地下駐車場 (既存) 等と近接施工となる箇所があります。近接構造物への影響は、検討済みとの認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>近接施工に関する影響について市交通局と協議し、設計図を作成しています。</p>
<p>13. 設計図 C-034</p> <p>【土木】 土留め腹起しと防水工の取り合いについて 4 段目の腹起しは先施工の防水工に被せる形となるのでしょうか？腹起しのブラケット固定方法も併せてご教授ください。</p>	<p>工事価格の算出につきましては、設計図書により積算をお願いいたします。</p>

<p>14. 設計図 C-034</p> <p>【土木】土留め腹起しと鉄筋の取り合いについて</p> <p>4 段目の腹起しは躯体鉄筋と支障します。機械式継手への変更等は設計変更対象との認識でよいでしょうか？</p>	<p>工事価格の算出につきましては、設計図書により積算をお願いいたします。設計図書と施工条件が一致しない場合は、設計変更協議の対象といたします。</p>
<p>15. 設計図 C-034</p> <p>【土木】山留の解体手順</p> <p>壁、上床版施工時には 4 段目山留が撤去されていると考えてよろしいでしょうか。</p> <p>底盤打設完了（D-D 区間においては下段盛替コンクリート打設完了後）、コンクリート強度の発現を確認したうえで、4 段目切梁・腹起し解体可能でしょうか。</p>	<p>工事価格の算出につきましては、設計図書により積算をお願いいたします。</p>
<p>16. 設計図 C-042</p> <p>【土木】地下鉄地下連絡通路への浸水対策について</p> <p>接続する地下連絡通路（既存）を貫通後、大雨等により本工事側が浸水した場合、地下連絡通路（既存）への浸水が想定されます。既存側に仮囲いは計画されておりますが、止水壁等は必要ないとの考えで良いでしょうか。</p>	<p>現状では止水壁等までは要しないと考えております。</p> <p>施工に伴い、必要な状況下にあると判断した場合、設計変更を検討するものとします。</p>
<p>17. 設計図 C-043</p> <p>【土木】道路規制について</p> <p>作業ヤードを北・南側に分割しているようですが、それぞれの設置期間をどのように計画されているでしょうか。仮設工事、躯体工事など施工時期で盛替えが必要と思われませんが施工計画をご教示下さい。</p>	<p>2024 年 11 月中旬から 2026 年 6 月末迄の間に 3 回程度片側 1 車線ずつを確保する形で、南北に路線を移設する施工になるものと想定しております。そのような調整になるものとお考えください。</p>

注1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積りに必要な事項に限る。）に提出してください。会社名を記入する必要はありません。

[制限付き一般競争入札]

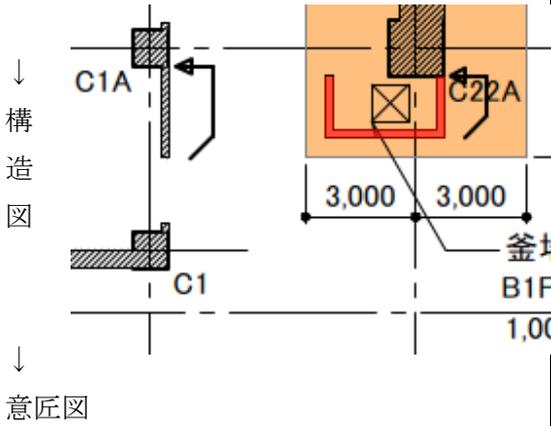
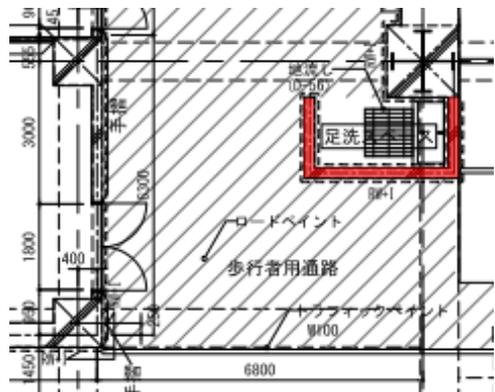
質 疑 応 答 書

工事名 仙台市役所本庁舎整備第1期 建築工事

	整理番号	230510595
質 問 事 項	回 答	
<p>壁端部・開口部小口補強について、非耐震壁の場合のコ形補強筋の径・間隔が不明です。壁筋と同径・倍間隔と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-11)</p>	<p>S-12 RC 標準図-5 の 11.開口補強の仕様を参照ください。</p>	
<p>RCスラブリストにおいて、「普通型枠またはフラットデッキ」の記載がございますがフラットデッキの厚さが不明です。t=1.2と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-308)</p>	<p>RC・SRC 部は普通型枠、S 部はフラットデッキとし、スラブ厚 150mm、170mm の場合は JF100 t=1.2mm 以上、スラブ厚 200mm の場合は JF100 t=1.4mm 以上と同等以上の性能としてください。</p>	
<p>基礎伏図・地下1階伏図において、X4-Y9通りに壁FW140がありますが、リストに記載がありません。下記のように考えて宜しいでしょうか。否の場合は、壁厚・配筋を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・壁厚：t=1400 ・縦筋：D19@200ダブル ・横筋：外側D19@100 内側D16・D19@100 ・巾止め筋：D10@1000 <p>(S-102, S-302)</p>	<p>壁厚は t=1400 とし、配筋は FW130 としてください。</p>	
<p>1FL下部のCFTコンクリートについて、コンクリート充填高さが不明です。1FL鉄骨梁</p>	<p>よろしいです。</p>	

<p>下端までと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-404)</p>	
<p>鉄骨柱リストについて、階高が軸組図と相違しています。軸組み図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-314～S-315、S-202)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>CFT充填高さについて、鉄骨柱リストでは、11FL-160までとなっておりますが、軸組図より、鉄骨梁天端のFL-400までと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-314～S-315、S-202)</p>	<p>FL+500 mmの位置としてください。</p>
<p>CFT充填コンクリートについて、全て圧入工法と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-314～S-315、S-202)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>通水管の補強筋について、要領が不明です。下記と考えましたが宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>4-D13_L=L1+L1</p> <p>(A-081)</p>	<p>補強筋は不要としてください。</p>
<p>マットスラブ端部の腹筋について、配筋が不明です。D16@200と考えましたが宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-301)</p>	<p>S-302 地下外壁・擁壁・壁リスト参照ください。</p> <p>D25@200 になります。</p>
<p>B2階ELVホール下部かさ上げ材上のスラブについて、スラブリストが不明です。S15と考えましたが宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-081、S-308)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>パラペットについて、配筋が不明です。下記と考えましたが宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>縦筋：D10@200ダブル 横筋：D10@200ダブル アゴコ字型筋：D10@200</p>	<p>よろしいです。</p>

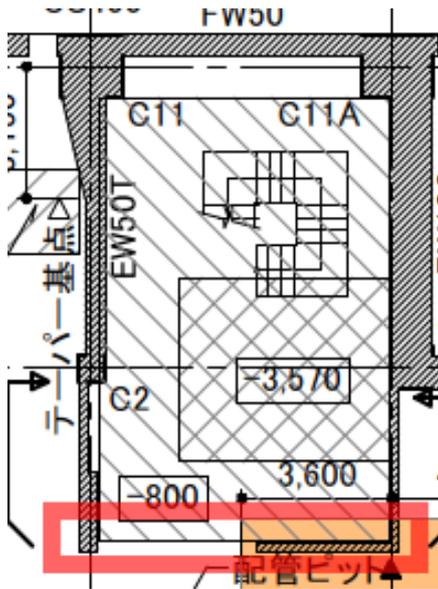
<p>アゴ先端：2-D13 パラペット下部：2-D13 (S-13)</p>	
<p>デッキスラブの柱周り補強について、補強要領が不明です。下記と考えましたが宜しいでしょうか。御指示下さい。 8-D13_L=L2+柱巾+L2</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>根巻コンクリートについて、配筋が不明です。下記と考えましたが宜しいでしょうか。御指示下さい。 縦筋：28-D16 フープ筋：D13@200 アゴ先端：2-D13 天端コ字筋：D13@200 (A-122～A-124)</p>	<p>下記としてください。 柱主筋：D16@200 以下 フープ筋：D10@100</p>
<p>スチールメッシュフェンス基礎について、配筋が不明です。下記と考えましたが宜しいでしょうか。御指示下さい。 縦筋：8-D16 フープ筋：D13@200 アゴ先端：2-D13 天端コ字筋：D13@200 (A-209)</p>	<p>下記としてください。 柱主筋：D16@200 以下 フープ筋：D10@100</p>
<p>ダクトピット-ダクトトレンチ取り合い部について、Y2通り下部からEXP. Jの間に本体躯体がありますがリストが不明です。耐圧版・壁・スラブのリストをそれぞれ御指示下さい。 (A-080、A-081)</p>	<p>耐圧版:FS2、壁:W35、スラブ:FS2 としてください。</p>
<p>新設地下鉄地下連絡通路について、コンクリートのスランプが不明です。スランプを御指示下さい。 (C-001～C-002)</p>	<p>特記仕様書及び設計書 2 次単価表 76 号に記載がありますように、スランプ値 12cm としています。</p>
<p>RCスラブリストPS16において、別紙参照とありますが記載が無く箇所が不明です。PS16は不要と考えて宜しいでしょうか。御</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>指示下さい。 (S-308)</p>	
<p>RC・SRC大梁リストにおいて、スターラップの中子筋は柱同様タガ型と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-10、S-305～307)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>地下1階平面詳細図-1において、下図着色範囲(X6-Y3通り付近)はRC壁となっておりますが、構造図ではRC壁の記載がありません。意匠図を正としRC壁と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-086、S-102)</p>  <p>↓ 構造図</p> <p>↓ 意匠図</p> 	<p>コンクリートブロックの腰壁としてください。 ※D56の背面のRC壁は誤記になります。</p>
<p>地下1階平面詳細図-3において、下図着色</p>	<p>よろしいです。</p>

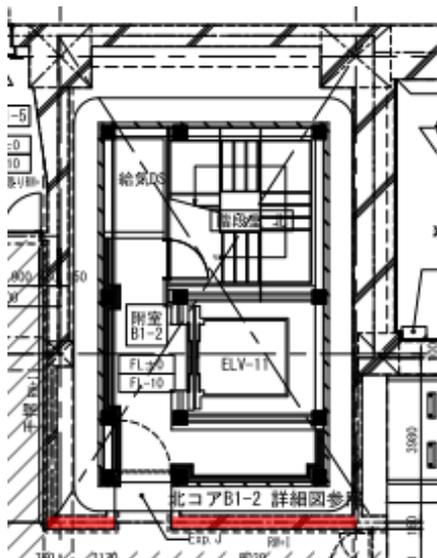
範囲 (X5-Y7~8通り付近) が構造図と相違しています。意匠図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

(A-088、S-102)

↓構造図



↓意匠図



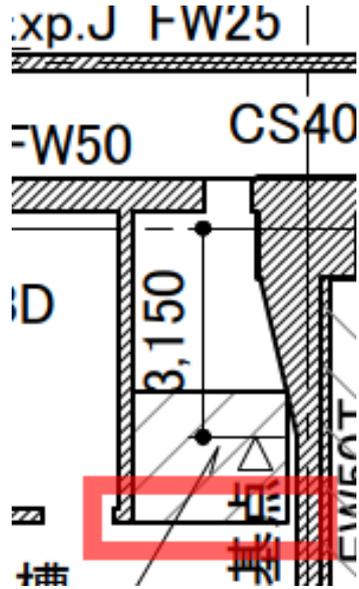
地下1階平面詳細図-3において、下図着色

よろしいです。

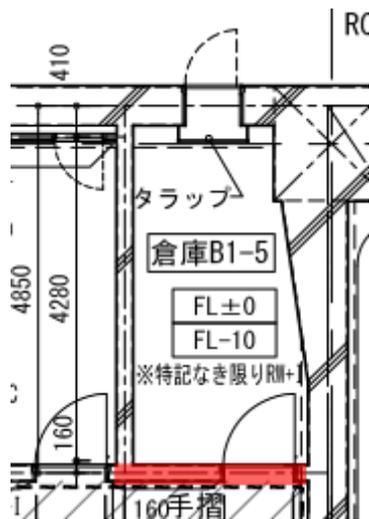
範囲 (X5-Y8~9通り付近) が構造図と相違しています。意匠図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

(A-088、S-102)

↓ 構造図



↓ 意匠図



【オイルタンク・緊急排水槽】

よろしいです。

<p>W30について、リストが不明です。厚さ300、縦横共D16@200ダブルと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-417)</p>	
<p>【オイルタンク・緊急排水槽】 FW60について、リストが不明です。FW60Aに読み換えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-417)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>【オイルタンク・緊急排水槽】 FW60について、厚さが下記のように相違しております。B1階伏図を正とし600と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 土圧壁リスト 厚さ450 B1階伏図 厚さ600</p> <p>(S-417)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>【オイルタンク・緊急排水槽】 FS60について、リストが不明です。FS60Aに読み換えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-417)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>【オイルタンク・緊急排水槽】 G40について、リストが不明です。B40Aに読み換えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-417)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>【撤去改修】 東側塔屋RCスラブt250新設について、コンクリート強度・仕様が不明です。強度と仕様を御指示下さい。</p> <p>(A-520)</p>	<p>普通コンクリート $F_c=24N/mm^2$ S18 高性能 AE 減水剤入りとしてください。</p>
<p>【撤去改修】 西側塔屋RCスラブt250新設について、コンクリート強度・仕様が不明です。強度と仕様を御指示下さい。</p> <p>(A-521)</p>	<p>普通コンクリート $F_c=24N/mm^2$ S18 高性能 AE 減水剤入りとしてください。</p>

<p>【撤去改修】既存地下1階改修について、コンクリート強度・仕様が不明です。強度と仕様を御指示下さい。</p> <p>(A-518)</p>	<p>普通コンクリート $F_c=24N/mm^2$ S18 高性能 AE 減水剤入りとしてください。</p>
<p>【旧議場棟地下躯体・スロープ】 解体・残置範囲について、下記のように相違しております。A-511図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>撤去線 E通り A-511 E通り-1100 A-514 E通り-2700</p> <p>(A-511、514)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>【旧議場棟地下躯体・スロープ】 解体について、下記のように相違しております。A-511図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>寸法 K-J通り A-511 3600 A-514 3900</p> <p>(A-511、514)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>コンクリート強度、混和剤について、不明です。御指示下さい。</p> <p>S-416 【庇1】【駐輪場基礎】 S-417 【オイルタンク】【緊急排水槽】</p> <p>(S-1)</p>	<p>下記としてください。</p> <p>庇1：$F_c=30N/mm^2$ S18 駐輪場基礎：$F_c=21N/mm^2$ S18 オイルタンク：$F_c=30N/mm^2$ S18 緊急排水槽：$F_c=30N/mm^2$ S18 共通：混和剤なし</p>
<p>【ダクトトレンチ】 上部排気塔について、詳細が不明です。厚さ、配筋など御指示下さい。</p> <p>(A-522)</p>	<p>A-212 一般部分詳細図-17 を参照ください。</p> <p>1FL+440 までトレンチ壁断面となります。</p>

注1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積りに必要な事項に限

る。)に提出してください。会社名を記入する必要はありません。

〔制限付き一般競争入札〕

質 疑 応 答 書

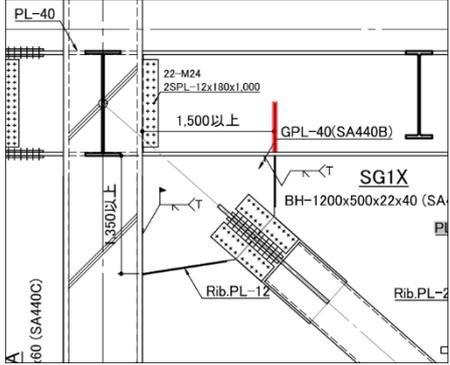
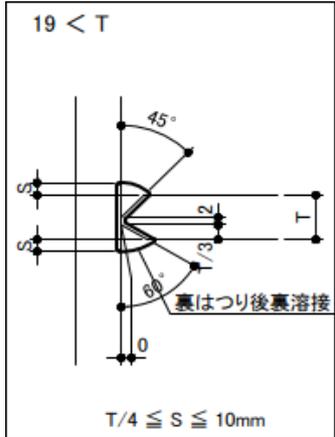
工事名 仙台市役所本庁舎整備第 1 期 建築工事

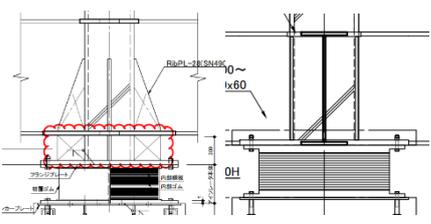
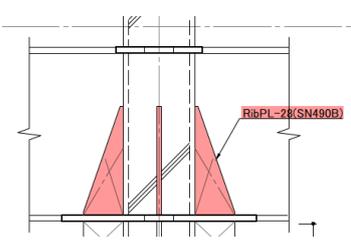
	整理番号	230510595
質 問 事 項	回 答	
【本棟】		
(鉄骨)		
鉄骨標準図において、PL-(3)の材種に C 材の記載がありますが、BQ 書では角形鋼管及び BBOX に C 材が計上されておられません。全て B 材と考えるて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-14)	よろしいです。	
鉄骨の梁天端について、各階伏図にて特記無き限り梁天端レベルの指定がありますが、対象は大梁と考え、小梁天端は「スラブ天端レベルースラブ厚」と考えるて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-105～111)	よろしいです。	
小梁（ピン接合）接合要領図において、継手が TYPE A の梁が柱に取付く場合は、TYPE B に変更すると考えるて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-14)	柱側に G.PL を溶接し、Type A の 2 面せん断で取りつけてください。	
4 階～R 階伏図において、X1 通-3750 SB100WD の柱取付き部が剛接合の様な図	剛接合としてください。	

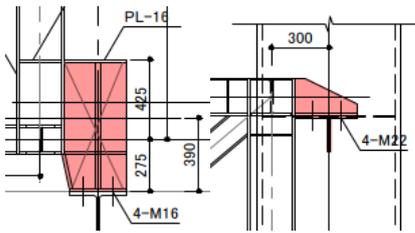
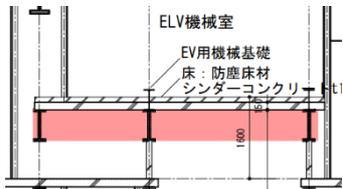
<p>示になっておりますが、ピン接合と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-108~111)</p>	
<p>4 階～15 階伏図において、Y9 通+4050 SB100WD の柱取付き部が剛接合の様な図示になっておりますが、ピン接合と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-108~110)</p>	<p>剛接合としてください。</p>
<p>6 階～7 階伏図において、Y4 通/X2-X3 間に SG1B の記載ありますが、7 階のリストがありません。軸組図では GX1 と記載されている為、7 階は GX1 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-109・209・316)</p>	<p>S-209 軸組図-9 を正とし、6F は SG1XB、7F は SG1 としてください。</p>
<p>1 階～R 階伏図において、Y1-Y4 間及び X6-X7 間の小梁が 21m を超えています。継手を 2 か所見込むと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-105~111)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>梁継手位置について、大梁リストに特記無き限り端部・中央切替え位置 7.2m スパン以外は 4000mm と記載がありますが、Y2 通軸組図 X6-X7 間 (21m) では 3F~PHF まで 1200mm の記載になっております。4000mm と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-316)</p>	<p>軸組図は梁継手位置を 1200 mm で示しており、梁断面自体は 4000mm で端部中央を溶接で切り替えてください。</p>
<p>鉄骨柱リストにおいて、階高が軸組図と相違</p>	<p>よろしいです。</p>

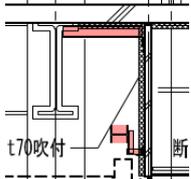
<p>しております。軸組図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-314)</p>	
<p>鉄骨大梁リストにおいて、SG7、SG17、SG17A に TMCP385 の記載がありますが、数量内訳書の切板鋼板(溶接組立形鋼用)では SA440B 材として計上されています。SA440B に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-316・317)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>鉄骨小梁リストにおいて、SB100WD の材質が SN440B と記載がありますが、SA440B に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-319)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>鉄骨小梁リストにおいて、SB100 の備考欄に「3 階 X1-3000/むくり 5mm を設ける」と記載がありますが、3 階 X1-3000 は SB100A の記載になっております。SB100A と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-107・319)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>架構詳細図において、ノンブラケット梁の継手が 2SPL と記載されておりますが、SPL ではなく PL と読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-404)</p>	<p>全てブラケットタイプとしてください。</p>
<p>鉄骨継手リストにおいて、ノンブラケット梁の継手リストが不明です。架構詳細図から下記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>梁成 1000 : PL-16x180 x820 HTB18-M24</p>	<p>全てブラケットタイプとしてください。</p>

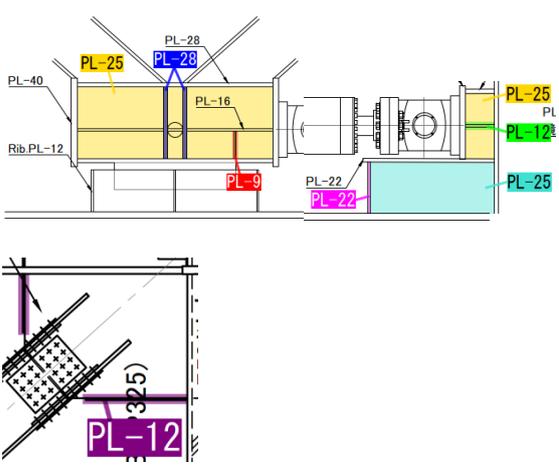
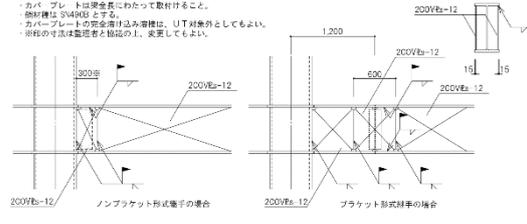
<p>梁成 1200 : PL-19 x200x1000 HTB33-M24 梁成 1800 : PL-19 x200x1540 HTB51-M24 (S-320)</p>	
<p>トラスについて、Y1 通側の納まりが伏図とトラス接合詳細図とで相違しております。トラス接合詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-111・415)</p>	<p>トラス接合詳細図を正としてください。</p>
<p>トラスについて、斜材 e (H-150x150x7x10) に継手を 2 か所見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-415)</p>	<p>Joint なしで運搬できる想定で計画しております。</p>
<p>段差部要領図において、$h > 100$ の場合、梁ウェブ付きのデッキ受け材が L-50x50x6 と記載されていますが、S-15 4.梁上スラブ段差・嵩上スラブ要領図では L-90x90x6 と記載があり相違しております。L-50x50x6 を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-15・308)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>段差部要領図において、a 材及び b 材に 4 種類の鋼材の記載がありますが、使い分けが不明です。御指示下さい。 (S-308)</p>	<p>$H \leq 100$ の段差にあわせ、アングル材を使用してください。</p>
<p>CFT 圧入孔について、圧入口は 1F・5F の 2 か所と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-16)</p>	<p>施工性を考慮し、適宜判断ください。</p>
<p>ブレース接合部について、スチフナー PL-12 の規格は SN490B と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>

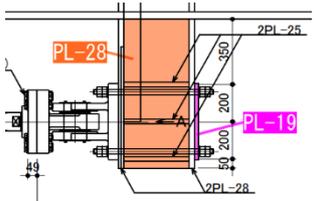
<p>か。御指示下さい。 (S-319)</p>	
<p>架構詳細図 ブレース端部において、下記図赤着色部の PL は PL-12 (SN490B) と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-404)</p> 	<p>よろしいです。</p>
<p>鉄骨大梁リストにおいて、備考欄に「ウェブ完全溶込溶接」と記載がありますが、溶接基準図の T 形継手 19<T (下記図) と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-316~318)</p> 	<p>よろしいです。</p>

<p>免震装置廻りの鉄骨について、免震装置リストでは鉄骨梁と免震装置の間に 300mm 程度の隙間がありますが、架構詳細図では鉄骨梁直下に免震装置がございます。架構詳細図を正とし、連続する免震装置（NRB130×2 基、NRB140×4 基）以外のか所は鉄骨梁直下に免震装置があるものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-310・404)</p> 	<p>免震装置の高さに合わせて、雲マーク部分の高さが変わります。高さのある装置の場合は直接直下に装置を取りつけてください。</p>
<p>上記質疑に関して、免震装置リストに記載の RIBPL-28 (SN490B) は必要とし、1 か所当り RIBPL は 6 枚と考える宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-310・404)</p> 	<p>S-310 免震装置リスト-1 を参照ください。 3 枚 x 4 面で 12 枚になります。</p>
<p>弾性すべり支承について、ベースプレート詳細が不明です。厚さ・外径・規格等詳細を御指示下さい。</p> <p>(S-311)</p>	<p>t22-750 φ (SN490C) としてください。</p>
<p>ハンチ梁 (SCG21A~SCG23) について、加</p>	<p>S-107 図面の低層部屋根レベルのとおり、</p>

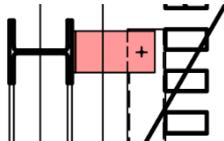
<p>工詳細を御指示下さい。 (S-318)</p>	<p>軸組図を参照ください。 庇先端がフラットな 350 せいの梁とし、そこから根本に向かってハンチとなります。</p>
<p>TR21 接合部 Y4 通下図 PL 組について、各板厚が不明です。すべて PL-16 (SN490B) と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-415)</p> 	<p>PL-9 (SN490B)としてください。</p>
<p>14FL+1600 に鉄骨の記載がありますが構造図に記載がありません。詳細を御指示下さい。 (A-068)</p> 	<p>S-110 14F/15F 伏図の 14 階+1570 伏図を参照ください。</p>
<p>埋込柱脚補強要領について、すべての地下 SRC 柱に適用するものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-304A)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>鉄骨梁貫通補強について、S-418 図にか所数の記載がありますが補強要領が不明です。工区毎に、補強要領毎・孔径のか所数を御指示下さい。 (S-14・418)</p>	<p>既製品を使用してください。</p>
<p>梁貫通スリーブリストについて、B1 階・免震階の梁貫通は SRC 梁、1 階以上の梁貫通</p>	<p>B1 階・免震階の梁貫通は RC 梁、1 階以上の梁貫通は S 梁としてください。</p>

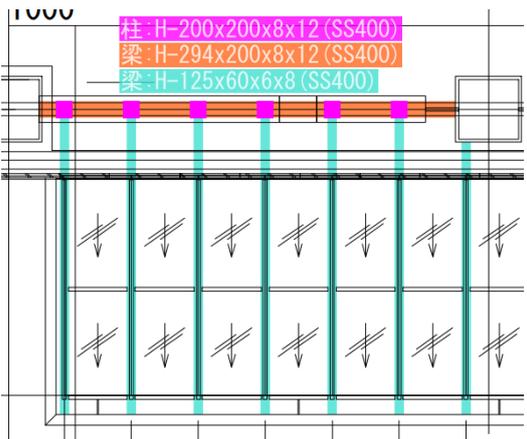
<p>は S 梁と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-418)</p>	
<p>外壁下地鉄骨について、意匠図の矩計図等に耐風梁や支持部材の記載がありますが詳細が不明です。鋼材断面や部材ピッチ、必要か所等、詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-047 他)</p> 	<p>別添 3 を参照ください。</p> <p>位置寸法については、矩計図等を参照ください。</p>
<p>外壁 PC (立面凡例 D) の記載がありますが、ファスナー等の下地鉄骨詳細が不明です。御指示下さい。</p> <p>(A-025・053 他)</p>	<p>別添 3 を参照ください。</p> <p>位置寸法については、矩計図等を参照ください。</p>
<p>Y4 通架構詳細図において、4 階 X4 通の RDT200 が取付くか所に柱内ダイヤフラムの記載がありますが、Y6 通架構詳細図には記載がない事から不要と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。</p> <p>(S-404・405)</p>	<p>Y 6 通りにもダイヤフラムを考慮してください。(ダンパー取り付け部)</p>
<p>ブレースリスト BR12 の継手について、リストに記載の継手詳細が架構詳細に記載の継手形状と一致しません。S-320 図の H-400x400x13x21 の継手詳細に倣うと考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>(S-319・320)</p>	
<p>RDT200 の取付鉄骨について、板厚が不明な鋼材が複数ございます。下図のように考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。</p> <p>(S-312・404)</p> 	<p>よろしいです。</p>
<p>RDT200 の取付鉄骨について、特記なき限り鋼材規格は SN490B と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-312)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>地上階の梁カバーPL (R 階 SG1XA・15 階 SB70M・SB100WD) について、要領が不明です。カバーPL 厚はリストに記載の板厚とし、下図の要領で見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-316・319)</p> <p><small>特記なき限り ・カバー PL は、梁全長にわたって取付けること。 ・鋼材種は SN490B とする。 ・カバープレートは、梁全長にわたって取付けること、UT 対象外としてもよい。 ※図中の寸法は、取付位置と関係なしに、実寸としてよい。</small></p> 	<p>よろしいです。</p>

<p>上記質疑に関して、現場溶接位置にリブ PL が必要と思われますが、PL-12 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-316・319)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>上記質疑に関して、カバーPL とリブ PL は梁母材と同規格と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-316・319)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>RDT80 の取付鉄骨について、板厚が不明な鋼材がございます。下図のように考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。</p> <p>(S-312)</p> 	<p>よろしいです。</p>
<p>RDT80 の取付鉄骨について、特記なき限り鋼材規格は SN490B と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-312)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>EV 関連鉄骨 (No.1~12) 地上部について、柱断面が不明です。H-200x200x8x12 (SS400) と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(ELV-005~015)</p>	<p>BH-400x200x12x22 (SS400) GPL -16, HTB 8-M20 としてください。</p>
<p>EV 関連鉄骨 (No.1~12) 地上部について、中間梁断面が不明です。H-200x200x8x12 (SS400) と考えて宜しいでしょうか。御指</p>	<p>H-200x200x8x12 (SS400), GPL-9, HTB 2-M20 としてください。</p>

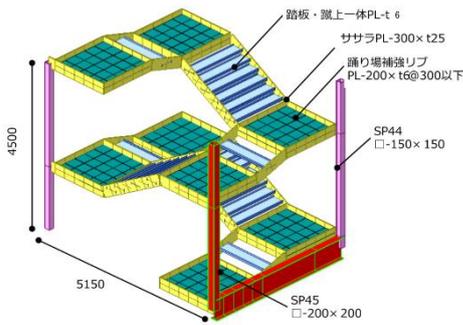
<p>示下さい。 (ELV-005~015)</p>	
<p>EV 関連鉄骨 (No.1~12) 地上部について、揚重ビーム詳細が不明です。10.0kN 揚重ビーム：H-100x100x6x8 (SS400)、30.0kN・50kN 揚重ビーム：H-150x150x7x10 (SS400) と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (ELV-005~015)</p>	<p>H-400x200x8x13 (SS400), GPL-9, HTB 5-M20 としてください。</p>
<p>EV 関連鉄骨 (No.13) 地下部について、柱断面が不明です。H-200x200x8x12 (SS400) と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (ELV-016)</p>	<p>BH-400x200x12x22 (SS400) GPL -16, HTB 8-M20 としてください。</p>
<p>EV 関連鉄骨 (No.13) 地下部について、梁断面が不明です。H-200x200x8x12 (SS400) と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (ELV-016)</p>	<p>S-105, 106 1,2F 伏図を参照ください。</p>
<p>EV 関連鉄骨 (No.13) 地下部について、柱脚が RC に取付くと思われませんが詳細が不明です。無収縮モルタル t=30× (柱幅+50)、アンカーボルト 4-M16 (L=320) と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (ELV-016)</p>	<p>S-319 鉄骨小梁・ブレースリストの SP45 リストを参照ください。 ボルトはアンカーボルト 4-M16 (L=25d) としてください。</p>
<p>1FL+3100 Y6 通にある室外機置場の目隠し壁下地鉄骨について、梁断面が不明です。H-150x150x7x10 (SS400) と考えて宜しいで</p>	<p>A207 一般部分詳細図-12 の D-95 に準じるものとしてください。</p>

<p>しょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-045)</p>	
<p>上記目隠し壁下地鉄骨について、ルーバー取付用ピースの記載がありますが鋼材断面が不明です。PL-12 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-045)</p> 	<p>上記による。</p>
<p>鉄骨間柱リストのピン接継手について、BPL が記載されているリストは「H.T.B」を「アンカーボルト」に読み替えるものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-319)</p>	<p>鉄骨間柱は鉄骨梁に取りつくため、HTB で接合してください。</p> <p>S-319 鉄骨小梁・ブレースリストの SP45 のボルトはアンカーボルト 4-M16 (L=25d) としてください。</p>
<p>上記質疑に関して、アンカーボルトの埋込長さは L=20d と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-319)</p>	<p>上記による。</p>
<p>SB30SB・SB35MA の RC 接合部のアンカーボルトについて、埋込長さは L=20d と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-319)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>RF+1560 伏図において、Y1/X5-6 通間に SP2 の記載がありますが、Y1 通軸組図に記載がありません。不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>

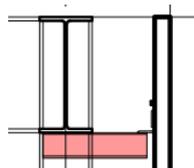
<p>か。御指示下さい。 (S-111・207)</p>	
<p>RF+1560 伏図において、Y1/X4 通-3600～X5 通間の梁が SB40S と記載されていますが、Y1 通軸組図では SB20W と記載されており相違しています。伏図を正とし、SB40S と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-111・207)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>トラス (TR21) 詳細図について、通り芯が X1 通～X4 通の記載になっておりますが、Y1 通～Y4 通と読み替えるものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-415)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>トップライトについて、下地鉄骨の記載がありますが詳細が不明です。下図の通り部材断面・配置を考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-189)</p> 	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>議場目隠し壁の下地鉄骨柱 : □-150x150 の記載がありますが、板厚が不明です。□-150x150x9 (SS400) と考えて宜しいでしょ</p>	<p>□-150x150x3.2 としてください。</p>

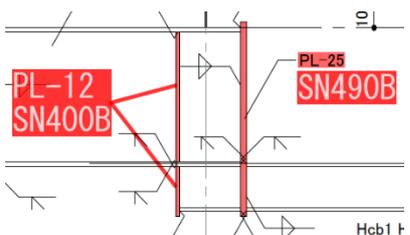
<p>うか。御指示下さい。</p> <p>(A-128)</p>	
<p>上記鉄骨柱について、柱脚が RC スラブに接続すると思われませんが詳細が不明です。無収縮モルタル t=30x200x200、アンカーボルト 2-M16 (L=320) と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-128)</p>	<p>無収縮モルタルは質問のとおりでよろしいです。ABOLTは 2-M16 (L480) としてください。</p>
<p>風向指示器用ベースプレート下部に鉄骨 H 形鋼架台の記載がありますが詳細が不明です。H-200x200x8x12 (SS400) と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-314)</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>煙突の支持鉄骨について、PL の記載がありますが詳細が不明です。PL-9 (SS400) と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-343)</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>屋外階段 1 について、階段ササラ桁 PL が意匠図と構造図で相違しています。構造図を正とし、PL-22x300・PL-22x400 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-413・A-082)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>屋外階段 1 について、階段踏板が意匠図と構造図で相違しています。構造図を正とし、PL-4.5 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-413・A-082)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>屋内階段 (西) について、階段詳細が不明です。ササラ桁 PL-12x250、踏板 PL-6 と考え</p>	<p>ササラ PL-300×t25 / 踏板 PL-6 / 踊り場補強リブ PL-200×t6@300 以下 (材質</p>

<p>て宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-074~077)</p>	<p>SS400) としてください。</p>
<p>屋内階段 (北) について、階段詳細が不明です。ササラ桁 PL-12x250、踏板 PL-6 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-071~073)</p>	<p>ササラ PL-300×t25 / 踏板 PL-6 / 踊り場補強リブ PL-200×t6@300 以下 (材質 SS400) としてください。</p>
<p>屋外階段 2 について、階段ササラ桁 PL が意匠図と構造図で相違しています。構造図を正とし、PL-25x400 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-414・A-083)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>EV 機械室にある小階段について、階段詳細が不明です。ササラ桁 PL-12x250、踏板 PL-6 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-022~023)</p>	<p>ササラ PL-250×t12 / 踏板 PL-6 (材質 SS400) としてください。</p>
<p>屋外階段 a について、階段詳細が不明です。ササラ桁 PL-12x300、踏板 C.PL-6 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-192)</p>	<p>別添 5 を参照ください。</p>
<p>屋外階段 b について、階段詳細が不明です。ササラ桁 PL-12x300、踏板 C.PL-6 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-193)</p>	<p>ササラ PL-300×t16 / 踏板 PL-9 / 踊り場補強リブ PL-125×t9@300 以下 (材質 SS400) としてください。</p>
<p>9.鉄骨階段要領について、下部 RC 造の場合「BPL-19x250」の記載がありますが、奥行</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>きは 100mm と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-15)</p>	
<p>1 階伏図 X8/Y2 通に梁 SCB80M の記載がありますがリストにありません。SB80M と同様と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-105・413)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>屋内階段（西）について、受け鉄骨の詳細が不明です。鋼材断面・所要か所等詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-074~077)</p>	<p>下図としてください。 間柱にササラが取りつきます。</p> 
<p>屋内階段（北）について、受け鉄骨の詳細が不明です。鋼材断面・所要か所等詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-071~073)</p>	<p>上記による。</p>
<p>3 階メンテナンス階段について、意匠図では階段の始端・終端を支持する SCB30S の梁の記載がありますが、構造図には記載がありません。意匠図を正とし、梁は必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-107・A-193)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>上記質疑に関して、リストに SCB30S が存在しません。SB30S と同様と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>よろしいです。</p>

(S-107・319・A-193)	
EV 機械室の小階段 4 か所について受け鉄骨詳細を御指示下さい。 (A-022~023)	SB30S としてください。
屋上階段 b について、受け鉄骨詳細を御指示下さい。 (A-193)	SB100WC 小梁に屋外階段を接合してください。
3 階目隠し壁について、柱 SP41 の柱脚は 3FL の鉄骨梁に接続するものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-403)	よろしいです。
3 階北側目隠し壁について、伏図に梁 SCB25M の記載がありますがリストにありません。SB25M と同様と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-403)	よろしいです。
3 階南西側目隠し壁について、3FA・B 部矩計図に目隠し壁を支持する跳出部材の記載がありますが詳細が不明です。H-100x100x6x8 (SS400) とし、ピッチ 900 で必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-049)	図面誤記となります。 梁フランジからの固定を想定しています。
弾性すべり支承について、下部アンカープレ	t25-1770x1770 (SM490A) としてください



<p>ートサイズが不明です。板厚・プレート外径を御指示下さい。 (S-311)</p>	<p>い。</p>
<p>免震装置用耐火被覆について、メーカー品番を御指示下さい。 (A-344)</p>	<p>日本インシュレーション株式会社 めんしんたすけ-N2 めんしんたすけ-S 同等品以上としてください。</p>
<p>設備基礎鉄骨 H-150x150 について、RC 基礎との取り合い詳細が不明です。無収縮モルタル t=30、アンカーボルト 2-M16 L=320 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-096~101・122~123)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>D-122_メンテナンスデッキについて、下地鉄骨 H-150x150@3600 の記載がありますが、構造伏図では SB30M (H-294x200) が @3600 で配置されています。構造伏図を正とし、H-150x150 は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-209)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>Y5 通り架構詳細図 X6 通+1300 周りのプレートについて詳細が不明です。下図の通り考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-410)</p> 	<p>右側は PL-25 は SN400C、左側は PL-12(SN400B)としてください。</p>

<p>F：先付け金物について 76 か所の記載がありますが、ヘリポート梁伏図にマークされたか所を数えると 50 か所になっています。50 か所を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(S-411)</p>	<p>76 か所としてください。</p>
<p>【勾当台公園地下駐車場接続・改修】</p>	
<p>(鉄骨)</p>	
<p>D-127_排気棟 南について、柱ベースプレートサイズはBPL-9x150x150と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-212)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>D-127_排気棟 南について、外壁アルミパネルの胴縁C-100x50x20x2.3@900の記載がありますが、胴縁最下部のRC部材との納まりを御指示下さい。</p> <p>(A-212)</p>	<p>RC 立上がり部に C-100x50x20x2.3 を流し、Abolt M12@600 L=150 取り付け PL-4.5 2-M12@900 中ボルトとしてください。</p>

--	--

注 1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積りに必要な事項に限る。）に提出してください。会社名を記入する必要はありません。

[制限付き一般競争入札]

質 疑 応 答 書

工事名 仙台市役所本庁舎整備第 1 期 建築工事

	整理番号	2 3 0 5 1 0 5 9 5
質 問 事 項	回 答	
(外部)		
1階平面詳細図-1について、X6/Y8外壁付近にデジタ	契約後別途協議といたします。	

<p>ルサイネージ (別途工事) と図示がありますが、下地が建築工事となる場合、寸法・仕様を御指示下さい。</p> <p>(A-092)</p>	
<p>立面図/外壁A・Cについて、アルミパネルの厚さはt2.0程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-025 他)</p>	<p>外壁 A : t3.0 / 外壁 C : t2.5 としてください。</p>
<p>上記質疑に関連して、外壁 C についても外壁 A に倣い、メタリックと考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>外壁 ALC について、板間シールはシングル・ダブルどちらになりますでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>シングルシールとしてください。</p>
<p>屋外デッキ2-4、2-5に付く低層部手摺①について、外部仕上表ではFB-9×38 (縦桟@100)、一般部分詳細図-4/D29ではFB-9×50 (手摺子@110) と相違しています。部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-002、A-199)</p>	<p>FB-9×50 (手摺子@100) としてください。</p>
<p>アルミ笠木について、外部仕上表では電解2次着色 (マット)、矩計図-1等ではアルマイトマットと相違しています。外部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-002、A-045)</p>	<p>既成品は電解2次着色 (マット)、製作品はフッ素樹脂焼付塗装 (メタリック) としてください。</p>
<p>上記質疑に関連して、アルミの厚さは t2.0 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>アルミ笠木コーナー部について、L=300+300 程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>L=500+500 としてください。</p>
<p>各屋根について、パラペット顎～天端には塗膜防水 (X-2) を見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(各屋根共通)</p> <p>※矩計図-1ではFCC塗装、矩計図-3ではX-2</p> <p>(A-045、A-047)</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>一般部分詳細図-1/D-8について、排水溝モルタル内に溶接金網の図示がありますが、3.2φ 50×50程度と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-196)</p>	<p>ステンレス製 径 4.0 100×100 としてください。</p>
<p>上記質疑に関連して、排水溝端部納まりについて、PC又は現場打コンクリートの図示がありますが、現場打コンクリートを採用すると考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-196)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>一般部分詳細図-2/D-15について、丸環の図示がありますが、平面詳細図等に図示がありません。該当なしと考えると宜しいでしょうか。</p> <p>否の場合、該当屋根を御指示下さい。</p> <p>(A-197)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>屋根9について、外部仕上表では超速硬化ウレタン塗膜防水(断熱無し)、矩計図-1では超速硬化ウレタン塗膜防水(断熱あり)と相違しています。矩計図-1を正と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-002、A-045)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>外部仕上表/屋根9について、排水溝W300と記載がありますが、W300×H100程度をY1-9及びX7-9/Y9に見込むと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-002、A-016)</p>	<p>Y1-9 及び X7-9/Y9 及び X6-9/Y1 となります。</p>
<p>一般部分詳細図-1/D-5について、保護パネルの仕様は押出成型セメント板t15と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-196)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>R階平面詳細図/屋根4、5について、機器搬出入ルート(鋼製床)の図示がありますが、一般部分詳細図-14/D-122メンテナンスデッキに倣うと考えると宜しいでしょうか。又、メーカー品番を御指示下さい。</p> <p>(A-123、A-209)</p>	<p>図面上搬入ルートを図示しているのみの為、メンテナンスデッキや白線等は不要となります。</p>
<p>屋上設備基礎について、天端・側面には全て塗膜防</p>	<p>よろしいです。</p>

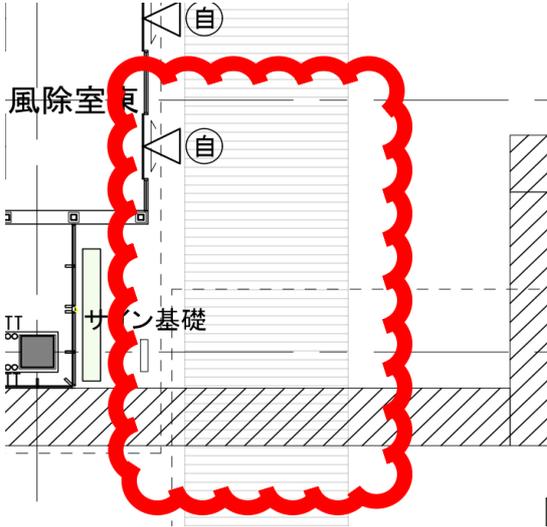
<p>水(X-2)を見込むと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-197)</p>	
<p>屋上配管取出口について、外壁・軒裏部の仕上はFCC塗装と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-198)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>PH階太陽光発電スペース/有孔鋼製床板について、周囲に手摺の図示がありません。不要と考えると宜しいでしょうか。</p> <p>必要の場合、手摺の笠木・支柱・手摺子等部材寸法・ピッチ仕様を御指示下さい。</p> <p>(A-124、A-125)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>上記質疑に関連して、PH階平面詳細図-2に下記赤雲の図示がありますが、詳細が不明です。詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-125)</p> 	<p>契約後別途協議いたします。</p>
<p>新增築特記仕様書-2/ECPについて、1時間耐火程度と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(04)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>外部仕上表/屋根1-1・1-2他について、目隠しパネルH2100と記載がありますが、目隠しスクリーン壁(D-24)が該当すると考えると宜しいでしょうか。</p> <p>又、H2100は誤り(Hは矩計図等による(H3000~4000程度))と考えると宜しいでしょうか。併せて御指示ください。</p> <p>(A-002、A-198)</p>	<p>外部仕上表/屋根 1-1・1-2 他の「目隠しパネル H2100」は誤記になります。</p>

<p>又、ECPの厚さが、一般部分詳細図ではt60、矩計図-12ではt75と相違しています。t75を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-056、A-198)</p>	<p>R階外壁 a のみ t75、それ以外は t60 としてください。</p>
<p>外部仕上表/屋根1-1・1-2他について、腰かけパイプW1500と記載がありますが、該当範囲・仕様が不明です。御指示下さい。</p> <p>(A-002)</p>	<p>スチール製 床固定式 W1500×H730 ADAL「M9144-15KS」同等品以上としてください。</p>
<p>外周部PC範囲について、矩計図とPCa割付図で形状相違が多数見受けられます。全てPCa範囲図を正と考えて宜しいでしょうか。否の場合、各場所の正しい断面形状を御指示下さい。</p> <p>例：屋根6 矩計図-10：形状1、PCa範囲図：形状3</p> <p>(A-054、A-345～348)</p>	<p>よろしいです。</p> <p>※A347-4 PCa 割付図-4 の R階+1560 部について、図中「形状 3」は「形状 1」と読み替えてください。</p>
<p>屋根6/排水溝について、外部仕上表ではW300、R階平面詳細図-1ではW100と相違しています。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-002、A-122)</p>	<p>R階平面詳細図-1 を正としてください。</p>
<p>4・5階平面詳細図について、手摺①～③の図示がありますが、高層部手摺に読み替えると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-098～A-101)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>一般部分詳細図-4/D-29について、高層部バルコニー先端詳細図がありますが、平面詳細図に図示がありません。該当範囲を図示にて御指示下さい。</p> <p>(A-199)</p>	<p>4～14 階の南面・東面における、室外機置場および外調機置場付近の手摺より外側跳ね出し部を示します。</p>

<p>上記質疑に関連して、同範囲には高層部手摺①②とは支柱ピッチが異なる手摺が取付くと考えて宜しいでしょうか。</p> <p>否の場合、手摺範囲も併せて御指示下さい。</p> <p>(A-199)</p>	<p>一般部の高層部手摺①または②と同ピッチの支柱が、室外機置場もしくは外調機置場の側面壁にぶつかるまで延長するものとしてください。</p>
<p>外部仕上表/バルコニー軒天井等について、アルミ複合板と記載がありますが、厚さ及びメーカー品番等を御指示下さい。</p> <p>(A-002)</p>	<p>厚さは t4、仕様は三菱ケミカル「アルポリック/fr」シルバーメタリック 同等品以上としてください。</p>
<p>上記質疑に関連して、軒天井の納まりはLGS+ケイカル板t8(突付)+アルミ複合板と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>又、廻縁はアルミ フッ素樹脂焼付塗装 メタリック程度と考えて宜しいでしょうか。併せて御指示ください。</p> <p>※廻縁は各軒天井共通でアルミで宜しいでしょうか</p> <p>(A-002)</p>	<p>LGS+アルミ複合板としてください。</p> <p>廻縁についてはフッ素樹脂焼付塗装とし、各軒天上共通でアルミとしてください。</p> <p>※A-010 その他 6 軒天-2 参照</p>
<p>4・5F室外機置場防水について、一般部分詳細図-12/D-95より超速硬化ウレタン塗膜防水(X-1H)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-207)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>矩計図-12/C部等について、パラペット・バルコニー</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>ー：ウレタン塗膜防水と図示がありますが、X-2程度と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-056)</p>	
<p>4階排煙スペースについて、矩計図等が無く納まりが不明です。立上り部には保護パネルが必要と考えると宜しいでしょうか。</p> <p>否の場合、納まり詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-099)</p>	<p>別添 6 を参照ください。</p>
<p>煙突詳細図について、水切カバー(SUS)の図示がありますが、仕上はHL程度と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-343)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>外部仕上表/4F排煙スペースについて、下記項目の記載がありますが、平面詳細図等に図示がありません。該当なしと考えると宜しいでしょうか。</p> <p>否の場合、該当範囲を図示にてご提示ください。</p> <p>(A-002、A-099)</p>	<p>4階平面図、4階平面詳細図、煙突全体図、別添 6 を参照ください。</p>
<p>屋上目隠し壁の納まりが、一般部分詳細図-3/D-24と矩計図-12で納まりが相違しています。頂部・足元にステンレスの笠木・見切りは不要(アングル納め)と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-056、A-198)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>上記質疑に関連して、3階室外機置場3-1・3-2に目隠し壁t60の図示がありますが、仕様は一般部分詳細図-3/D-24に倣うと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-049、A-096、A-097、A-198)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>3階バルコニーの防水仕様が、外部仕上表ではウレ</p>	<p>よろしいです。</p>

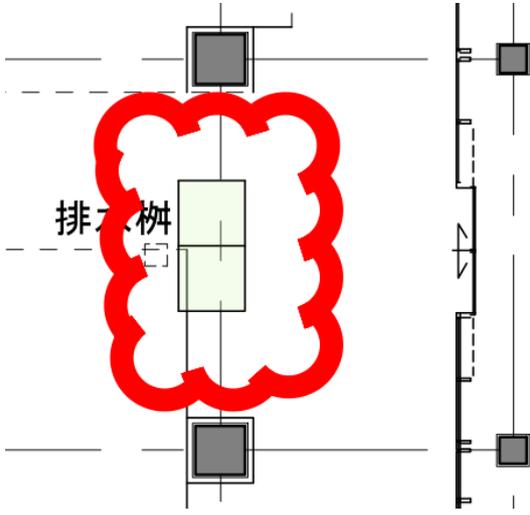
<p>タン塗膜防水、矩計図-5等ではアスファルト断熱防水と相違しています。矩計図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-002、A-049)</p>	
<p>3階平面詳細図-1について、X6-7/Y2-3にメンテナンスデッキの図示がありますが、仕様は一般部分詳細図-14/D-122に倣うと考えて宜しいでしょうか。</p> <p>又、メーカー品番を御指示下さい。</p> <p>(A-096、A-209)</p>	<p>A-049 矩計図-5 D部矩計図を参照ください。</p> <p>日本製鉄「高耐食性めっき鋼板(スーパーダイヤ)」同等品以上、T50としてください。</p>
<p>3階平面詳細図-1及び矩計図-5について、デジタルサイネージ(別途工事)の図示がありますが、下地が建築工事の場合、材種・寸法・仕様等詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-049)</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>矩計図/庇3について、天端の納まりが不明です。PL及び防水の有無等詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-049、A-096)</p>	<p>矩計図-5を正とし、庇天端仕上はアルミ被 t2.0 フッ素樹脂焼付塗装(メリック)としてください。</p> <p>RD及び樋は契約後別途協議といたします。</p>
<p>3階平面詳細図-2/屋根-10について、柱型アルミパネルの図示がありますが、仕様・納まりは一般部分詳細図-13/D-111に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-097、A-208)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>2F屋外デッキに付く点字鋸について、2階平面詳細図と部分詳細図-2で範囲が相違しています。部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>否の場合、平面詳細図が見切れていますので数量の分かる図面をご提示ください。</p> <p>(A-094、A-095、A-191)</p>	<p>別添7を参照ください。</p>
<p>又、一般部分詳細図-8/D-66と上記図面で形状が相</p>	<p>よろしいです。</p>

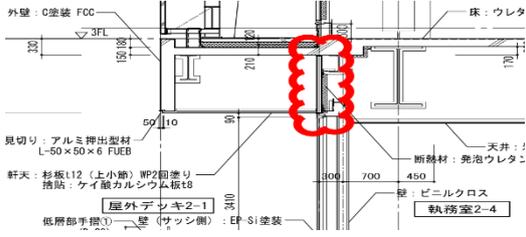
<p>違っています。一般部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>否の場合、仕様・メーカー品番等を御指示下さい。</p> <p>(A-094、A-095、A-191、A-203)</p>	
<p>新增築工事特記仕様書-3/タイル試験張りについて、サイズ・仕様等詳細を御指示下さい。</p> <p>(05)</p>	<p>該当なしとなります。</p>
<p>矩計図-4/犬走りについて、手摺の図示がありますが、仕様の図示がありません。下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>■支柱：FB-9×38 @900</p> <p>■縦棧：FB-9×38</p> <p>(A-048)</p>	<p>下記としてください。</p> <p>■支柱：FB-9×50 @900</p> <p>■縦棧：FB-9×50 @100</p> <p>溶融亜鉛メッキ リン酸塩処理</p>
<p>1階平面図/屋根付き広場 (X6-7) について、下記赤雲の図示がありますが、矩計図-3では外装タイル、部分詳細図-1ではウッドデッキと相違しています。仕様・周囲との納まり等詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-014、A-047、A-190)</p> 	<p>赤雲範囲含め屋根付き広場・EXP.J 上すべて IR(インターロッキング)としてください。</p> <p>※外装床タイルが誤記となります。</p>
<p>雨水排水経路について、平面図・平面詳細図にルー</p>	<p>別添 8 を参照ください。</p>

<p>フドレンや樋の図示がありますが、平面図と平面詳細図での相違や、情報の不足が多く、数量の算出が出来ません。雨水排水計画図を出図下さい。</p>	
<p>ヘリポート油脂回収溝の樋ジョイントについて、ジョイント位置は@3000 程度と考えましたが宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-311)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>ヘリポート油水分離槽に関連する下記項目について、工事区分が不明です。下記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>■建築工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・油脂回収溝 ・落し口 ・メンテナンス用鋼製床及び柵 <p>■設備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縦管及び横引配管 ・油水分離槽本体 <p>(A-308、A-313)</p>	<p>全て建築工事としてください。</p>
<p>矩計図-5、F 部矩計図の外壁貫通部において、ロックウール吹付の記載がありますが、一般部部分詳細図 D-21 ではロックウール吹付の記載がありません。ロックウール吹付無しを正と考えましたが宜しいでしょうか。否の場合、ロックウール吹付が必要な箇所を御指示下さい。</p> <p>(A-049、A-198)</p>	<p>貫通部含めて外壁裏面はロックウール吹付としてください。</p>
<p>2 階平面詳細図、X5-X6/Y9 付近に EXP. J の図示がありますが、2 期工事範疇と考え、本工事で見込むものはないと考えましたが宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-094)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>一般部分詳細図-8、D-70 タラップについて、屋根</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>7・屋根 8 については昇降高さが低い為、背かごは不要と考えましたが宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-203)</p>	
<p>外部仕上表/1F車寄せ他について、インターロッキングブロックt80と記載がありますが、300×300程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-002)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>軒天井/ケイカル板について、突付張りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-002)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>外部仕上表/屋根付広場他の防水仕様が、外部仕上表では屋根保護防水絶縁断熱工法(BI-1)(断熱材の記載なし)、新增築工事特記仕様書-2ではアスファルト防水(B-1)と相違しています。特記仕様書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(04、A-002)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>上記質疑に関連して、絶縁用シートはフラットヤーンクロスを採用すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(04)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>ブリッジ部幕板の仕様が、立面図-1ではスチールパネル、部分詳細図-2ではアルミパネルと相違しています。部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-025、A-191)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>1F車寄せについて、路面表示の仕様はトラフィックペイント/溶融程度と考えて宜しいでしょうか。御</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>指示下さい。</p> <p>(A-092)</p>	
<p>上記質疑に関連して、ライン引きの仕様はW100程度と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-092)</p>	<p>W150 としてください。</p>
<p>1F車寄せについて、車止めの図示がありますが、仕様の図示がありません。PC製 W600×D200×H300 アンカーボルト・接着剤併用固定程度と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-092)</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>柱型仕上について、外部仕上表・立面図・矩計図及び平面詳細図、部分詳細図で相違しています。アルミパネルt3 フッ素樹脂 メタリックと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>外部仕上表:アルミパネルt2.5 BUEB メタリック</p> <p>■立面図d・矩計図:アルミパネル フッ素樹脂 メタリック</p> <p>■平面詳細図M:アルミパネル</p> <p>■部分詳細図:アルミカットパネルt3</p> <p>(A-002、A-025 他、A-045 他、A-092 他、A-208)</p>	<p>アルミカットパネル t3.0 フッ素樹脂焼付塗装(メタリック) としてください。</p>
<p>1階平面図/屋根付広場について、下記赤雲の図示がありますが、平面詳細図に図示がありません。別途工事と考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>否の場合、仕様・詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-014、A-092、A-093)</p> 	
<p>1階壁面詳細図/車寄せについて、マシンハッチの図示がありますが、仕様の図示がありません。仕様・詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-092)</p>	<p>別添 4 を参照ください。</p>
<p>上記質疑に関連して、1階平面図/バス待合スペースにはマシンハッチあり、1階平面詳細図-2ではマシンハッチ無しと相違しています。平面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-014、A-093)</p>	<p>よろしいです。(マシンハッチあり)</p>
<p>一般部分詳細図-3/D-22について、ALC頂部には下記アンクルを見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>■ 通しアンクル L-65 × 65 × 6 L-65 × 65 × 6 L=100 @600</p> <p>(A-198)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>上記質疑に関連して、スラブ納まりの場合、下記埋込金物を見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>よろしいです。</p>

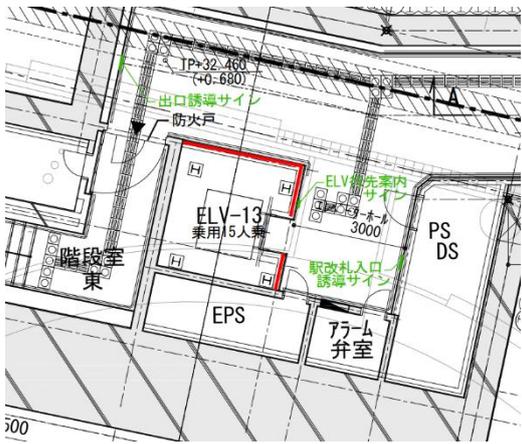
<p>■埋込金物 : L-50×50×6 L150 @600</p>	
<p>庇3/軒天井について、矩計図-5より木板張りと図示がありますが、取付下地の詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-049)</p>	<p>A-010 エレメント図-2 のその他 5 軒天-1 を参照ください。</p>
<p>2Fデッキ・ブリッジ部軒天井(軒天B)について、アルミ樹脂複合板の下地はケイカル板t8+LGSと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-047、A-134、A-191)</p>	<p>軽量鉄骨下地のみとしてください。</p>
<p>上記質疑に関連して、部分詳細図-2(2階ブリッジ)上裏にシルバーメタリックと図示がありますが、他範囲と同様にメタリックと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-191)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>矩計図-3/執務室2-4外壁(軒天内)他について、仕様・下地等を御指示下さい。</p> <p>(A-047)</p> 	<p>ALC t100 素地仕上 +発泡ウレタンA種 3 t70 吹付としてください。</p>
<p>サイン意匠図2よりEX06:外部市章サインについて、下地補強:建築工事の記載がありますが、詳細が不明です。詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-351-2)</p>	<p>縦材:L-75×75×9 L3000×5 本 横材:L-90×90×7 L3000×2 本 としてください。</p>
<p>(内部)</p>	
<p>内部防水範囲について範囲図が見当たりません。特</p>	<p>下記としてください。</p>

<p>記仕様書及び内部仕上表より下記のみと考えて宜しいでしょうか。否の場合は、種別ごと範囲図等にて御指示下さい。</p> <p>【セメント系塗膜防水】 雨水排水槽</p> <p>【ケイ酸質系塗布防水】 配管ピット ELVピット 緊急排水槽</p> <p>【ポリウレア樹脂ライニング防水】 汚水槽 (04、A-002～008)</p>	<p>【セメント系塗膜防水】 雨水排水槽 緊急排水槽・オイルタンク 排水溝</p> <p>【ケイ酸質系塗布防水】 配管ピット ELVピット 釜場</p> <p>【ポリウレア樹脂ライニング防水】 汚水槽</p>
<p>上記質疑に関連し、緊急排水槽の防水仕様について特記仕様書と内部仕上表で相違します。特記仕様書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>特記仕様書:ケイ酸質系塗布防水【正】 内部仕上表:セメント系塗膜防水【誤】 (04、A-002)</p>	<p>内部仕上表を正としてください。</p>
<p>5mを超える軽量鉄骨壁下地について、製品名に3種記載がありますが、先頭に記載のオクジュー(Tower Wall)程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(05)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>確認となりますが、パーティションについて、エレメント図-1よりPT1及びPT2は天井懐に間仕切は不要と考えて宜しいでしょうか。否の場合は、懐内の壁構成について御指示下さい。</p> <p>(A-009)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>中央コア詳細図について7F平面図に壁凡例が見当たりません。確認となりますが、6Fに倣うと考えて</p>	<p>A-060 内下記文章を参照ください。</p>

<p>宜しいでしょうか。また、8-13Fについては7F同様と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-60、A-61)</p>	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"> <small>※間仕切壁とサッシの取り合いはSPL1.6加工SOPとする</small> <small>※防火区画に關係する天井内建具上部はLW6を見込む</small> <small>※EPS・PS・CPSは、特記なき限りLW0+Kとする。</small> <small>※当該図は0階平面図を示す。基準階（6～13階）の仕様は原則当該図にならうものとするが、奇数階のトイレレイアウト等はA-06にならうものとする。</small> </td> </tr> <tr> <td> <small>『舎整備第1期 建築工事</small> </td> <td> <small>設計番号</small> — </td> </tr> <tr> <td> <small>3-4</small> </td> <td> <small>縮尺</small> A1:1/50 A3:1/100 </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <small>図面番号</small> A - 060 </td> </tr> </table>	<small>※間仕切壁とサッシの取り合いはSPL1.6加工SOPとする</small> <small>※防火区画に關係する天井内建具上部はLW6を見込む</small> <small>※EPS・PS・CPSは、特記なき限りLW0+Kとする。</small> <small>※当該図は0階平面図を示す。基準階（6～13階）の仕様は原則当該図にならうものとするが、奇数階のトイレレイアウト等はA-06にならうものとする。</small>		<small>『舎整備第1期 建築工事</small>	<small>設計番号</small> —	<small>3-4</small>	<small>縮尺</small> A1:1/50 A3:1/100	<small>図面番号</small> A - 060	
<small>※間仕切壁とサッシの取り合いはSPL1.6加工SOPとする</small> <small>※防火区画に關係する天井内建具上部はLW6を見込む</small> <small>※EPS・PS・CPSは、特記なき限りLW0+Kとする。</small> <small>※当該図は0階平面図を示す。基準階（6～13階）の仕様は原則当該図にならうものとするが、奇数階のトイレレイアウト等はA-06にならうものとする。</small>									
<small>『舎整備第1期 建築工事</small>	<small>設計番号</small> —								
<small>3-4</small>	<small>縮尺</small> A1:1/50 A3:1/100								
<small>図面番号</small> A - 060									
<p>2F平面詳細図より、ひろびろトイレ2-2付近の壁下地凡例LW5-Si+Hにつきまして、内容よりLW7と考えると宜しいでしょうか。また上記以外のLW5-Si+Hについても同様と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-095)</p>	<p>よろしいです。</p>								
<p>耐火間仕切について、頂部及び他壁取合部のロックウール充填について仕様が見当たりません。すべて下記仕様と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>t25 80kg/m3</p>	<p>よろしいです。</p>								
<p>ALC間仕切について、1F他は支点間距離が5mを超えますが、中間に通しアンクルを設けると考え、厚みはt100として宜しいでしょうか。否の場合は、厚みを御指示下さい。</p> <p>(A-200-D-40)</p>	<p>よろしいです。</p>								
<p>エレメント図-1に記載の耐火間仕切(凡例:LW5～LW7)について、工法が不明です。全て突付と考え、仕上材が薄物・塗装等の認定間仕切面においては石こうボードt12.5の増張が必要と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-009)</p>	<p>不要となります。</p>								
<p>石こうボード目地について、図示が見当たりません。下記歩掛値で見込むと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>【事務所】</p> <p>壁:0.2m/m2</p> <p>天井:0.1m/m2</p>	<p>積算上は仕上に基づいて計上しております。</p>								

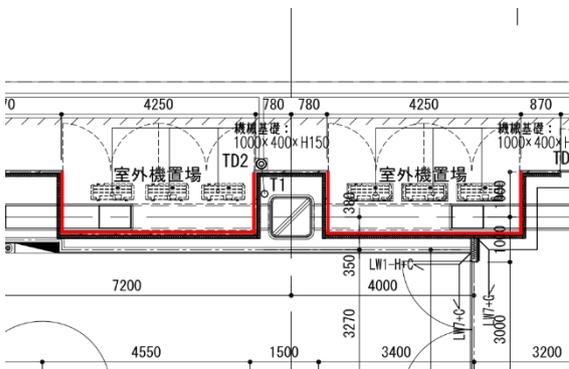
<p>一般間仕切について、柱型の場合は特記なき限り～の記載があっても、LGS は天止め、グラスウールの充填不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>仕上特記仕様書にて、石こうボード張りの出隅コーナー部分にはコーナー保護金物、入隅コーナー部には塩ビ目地材を用いた補強を行うとの記載があります。確認となりますが、仕上材が塗物・薄物に関わらず全ての仕上において必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-001)</p>	<p>塗もの・薄物のみとしてください。</p>
<p>エレメント図に記載の間仕切凡例について、LW0及びLW3の引き出し線で記載されているボード厚と寸法線に記載されているボード厚が相違します。確認となりますが、引き出し線で記載されているボード厚を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-009)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>地下二重壁 押出成形セメント板について、特記仕様書に記載の厚み及び工法が部分詳細図と相違します。確認となりますが、部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(04、A-199-D-30)</p>	<p>地下駐車場部分：t40 縦張り 地下鉄地下連絡通路：t60 縦張り 既存地下鉄連絡通路復旧部：t15 横張り としてください。</p>

B2F 地下連絡通路付近の壁種につきまして、添付赤
で示した間仕切は上階 EV 廻りに倣い、ALC と考
えて宜しいでしょうか。否の場合は、壁種、仕様、厚
み等の詳細を御指示下さい。



SW B2F-01 および 02 としてください。
A-161-1 建具案内図、および A162 建具表-1 を参
照ください。

確認となりますが、3F X3 通り付近の室外機置場よ
り添付赤で示した壁について、間仕切壁用の仕様と
考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。



ALC パネルとしてください。

B1Fの機械室他の壁ガラスウールにつきまして、矩計
図等に記載が無い場合、すべて天井高さまで見込む
と考えて宜しいでしょうか。

(A-045)

よろしいです。
※外壁に面する部分を除く

<p>下記仕上材等に於いて、メーカー品番の記載が無い又は、複数メーカー名の記載があります。</p> <p>本図面で該当する仕上材についてメーカー・品番一覧表（材料表）等を御提示ください。</p> <p>・床</p> <p>タイルカーペットA～C</p> <p>カーペット</p> <p>ビニル床シートA～D</p> <p>ビニル床タイルA～C</p> <p>OAフロア</p> <p>構成床組み</p> <p>合成樹脂塗床</p> <p>防塵塗装</p> <p>セメント系床塗材</p> <p>・壁</p> <p>天然木練付化粧板</p> <p>ビニルクロス</p> <p>織物クロス</p> <p>左官仕上材</p> <p>・天井</p> <p>ビニルクロス</p>	<p>下記による他、意匠特記仕様書を参照ください。</p> <p>■床</p> <p>鋼製床組</p> <p>：フクビ化学工業「フリーフロアCP」同等品以上</p> <p>防塵塗装</p> <p>：指定なし(中等程度)</p> <p>セメント系床塗材</p> <p>：ABC商会「ラバクリートF」同等品以上</p> <p>■壁</p> <p>天然木練付化粧板</p> <p>：恩加島木材「天然木練付不燃化粧板t=6」同等品以上</p> <p>左官仕上材</p> <p>：フッコー:FMX(フッツ) 同等品以上</p>
<p>内部仕上表-3、4階更衣室等、床下地に於いてF21との記載が御座いますが、エレメント図にはF21の記載が御座いません。F12の誤記と考えて宜しいでしょうか。否の場合、床構成を御指示下さい。</p> <p>(A-004、010)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>内部仕上表-4、6-13F給湯器コーナーの壁仕上:キッチンパネルに於いて、厚み・仕様等不明です。メーカー・品番の指定が御座いましたら、御指示下さい。</p> <p>(A-005)</p>	<p>アイカ工業「セラルル」同等品以上としてください。</p>

<p>上記質疑に関連し、キッチンパネルの見切金物が必要な場合は併せて、仕様を御指示下さい。</p>	<p>不要としてください。</p>
<p>内部仕上表-3、4階給湯室等、壁仕上：化粧ケイカル板に於いて、目透し工法と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-004)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>内部仕上表-2、1F総合案内の壁仕上：小幅板張と記載が御座いますが、平面詳細図、展開図では天然木練付化粧板となっております。天然木練付化粧板を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-002)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>内部仕上表-5、5F応接室5-1の壁仕上：特殊左官材との記載が御座いますが、平面詳細図、展開図では特殊左官材の記載が御座いません。平面詳細図、展開図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-002)</p>	<p>仕上表を正とします。平面詳細図内の「展示壁」範囲が該当します。</p> <p>※A-209 一般部分詳細図-14 D-116 を参照ください。</p>
<p>上記質疑が否の場合、特殊左官材の仕様を御指示下さい。</p>	<p>フッコー：FMX (フッツ) 同等品以上としてください。</p>
<p>耐震天井の摘要が有りになっておりますが、メーカー・品番の指定がある場合は御指示下さい。</p> <p>また、クリアランスの有無が不明です。クリアランスなしの耐震天井と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-001)</p>	<p>KIRII「耐震 Power 天井」同等品以上としてください。クリアランスについてはなしとなります。</p>
<p>エレメント図、壁下地種別LW8に於いて、外壁面開口部を有するFK+1200以下の腰壁は軽鉄下地50型との記載が御座いますが、該当範囲としては、カーテンウォール等の全面開口となる場合（執務室等）のみと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-009)</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>仕上特記仕様書、12. 内装軽量鉄骨天井下地及び、壁下地の脱落防止及び耐震安全性に於いて、天井仕様の注意事項として、天井ふところ3000を超える場合は図示にて仕様、ぶどう棚等より天井吊るとありますが、設備架台用のぶどう棚ではなく吊天井用のぶどう棚が見当たりません。ふところ高さ3000を超えた場合にもぶどう棚は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-001)</p>	<p>公共建築工事標準仕様書(国交省)14. 4. 4(8)の仕様によるつりボルト補強とし、水平補強は高さ方向に 3.0m を超えない範囲に必要な段数を見込んでください。</p>
<p>議場平面詳細図-1、目隠し壁の仕上がケヤキ練付漆風塗装との記載が御座いますが、詳細不明です。メーカー・品番を御指示下さい。</p> <p>(A-126)</p>	<p>㈱徳正合板「宮城県産ケヤキ不燃抗菌突板化粧板 モエネオ(漆風塗装仕上げ)」同等品以上としてください。</p>
<p>一般部部分詳細図-9、D-87壁化粧木ルーバーに於いて、化粧木ルーバーは2-UCとの記載が御座いますが、工場加工と考えて宜しいでしょうか。現場塗装の場合は御指示下さい。</p> <p>(A-204)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>14階、議場X1通り側目隠し壁の仕上に於いて議場入口側の壁凡例が+F(織物クロス)との記載が御座いますが、議場断面詳細図-1等、他の図面では無機系内装左官仕上材との記載です。左官仕上を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-126, 128)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>下記部屋の床仕上につきまして、0Aフロア(一部)との記載がありますが、張り分け範囲が不明です。張分不要と考えて宜しいでしょうか。否の場合張り分け範囲を図示にてご指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4F：通路4-1～3 ・ 5F：通路5-1～3 ・ 5F：通路5-4・5 ・ 6-13F：通路1・2・3 ・ 14F：通路14-4・6・7・8 ・ 15F：通路15-1・3・4 <p>(A-004～008、A-098～121)</p>	<p>別添 9 を参照ください。</p>

<p>14F:下記部屋の床仕上につきまして、0AフロアH100との記載がありますが、構造図を見ますと14Fのスラブ天端レベルは-250となっています。</p> <p>構造図を正とし0AフロアH250を見込むと考えるて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・執務室14-7・8・9・10・11 ・会議室14-1～5 ・通路14-1・2 ・通路14-4・5・6・7・8 <p>(S-110、A-004～008)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>仕上表にて天井仕上が岩綿吸音板と書かれているが天井伏図に特記がない場合、天井伏図に記載の仕上凡例③（石膏ボードの上岩綿吸音板（白））を適用すると考えるて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-004～008、A-133～A-143)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>MF:中間免振ピットの床仕上につきまして、塗膜防水（外周部）との記載がありますがウレタンゴム系塗膜防水と考えるて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>(A-008)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>平面詳細図にて、柱型に壁凡例が記載されていない場合は軽鉄などのフカシを見込まないと考えるて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-086～125)</p>	<p>各室名下部に「特記なき限り～」と記載しており、柱型に壁凡例が記載されていない場合はそれによります。</p>
<p>平面詳細図にて、外壁面に壁凡例がない場合があります。各室において「特記なき限り○○」など壁凡例の指示がありますが、外壁面と思われるか所は全て壁下地をLW8（一般間仕切外壁回り）と考えるて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-086～125)</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>仕上表・平面詳細図・展開図などにおいて仕上の相違があった場合、平面詳細図に記載の壁仕上を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>(例)</p> <p>2F：会議室2-2-1～3の壁仕上</p> <p>平面詳細図：EP-Si塗装、天然木練付化粧板</p> <p>仕上表：EP-Si塗装、天然木練付化粧板</p> <p>展開図：全面ビニルクロス</p> <p>(A-003、095、145)</p>	<p>原則仕上表および平面詳細図を正といたしますが、疑義が生じた場合は契約後別途協議といたします。</p>
<p>新增築工事特記仕様書-1 1章一般共通事項04より「化学物質濃度測定」について記載がありますが、下記について詳細を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・測定物質 ・測定回数 ・測定方法 <p>(A-03)</p>	<p>仙台市営繕工事標準仕様書【1.5.1】を参照ください。</p>
<p>一般部分詳細図-8よりD-64:天井吊カーテンレール(授乳室)について、「既製品」と記載がありますが、メーカー品番を御指示下さい。</p> <p>(A-203-D-64)</p>	<p>天井付とし、トーン「シエロライン」同等品以上としてください。</p>
<p>一般部分詳細図-8よりD-66:誘導・注意喚起材について、誘導用・注意喚起用それぞれメーカー品番を御指示下さい。</p> <p>(A-203-D-66)</p>	<p>下記としてください。</p> <p>誘導用 ユニオン：UY302-54-206 同等品以上</p> <p>注意喚起用 ユニオン：UY300-54-206 同等品以上</p>
<p>一般部分詳細図-8よりD-71:消火器収納BOX(全埋込型)について、メーカー品番を御指示下さい。</p> <p>(A-203-D-71)</p>	<p>UFB-1F-3025(指定色焼付塗装) ユニオン同等品以上としてください。</p>

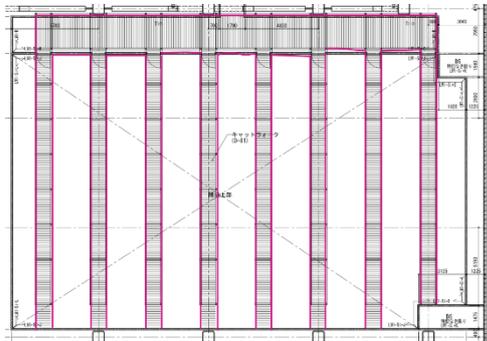
<p>一般部分詳細図-4よりD-30: 地下階外壁周り二重壁について、「点検口 (平面詳細図による)」の記載がありますが、仕様は【600角 GRC製】と考えて宜しいでしょうか。また、メーカー品番の指定があれば併せて御指示下さい。</p> <p>(A-199-D-30)</p>	<p>606 BBB-107・108 同等品以上としてください。</p>
<p>各階風除室のSSDにおいて、D-93: 防護柵について詳細がありますが、寸法は一律【W900×H900】と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-207)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>B1F駐車場において、下記項目の仕様の詳細及びメーカー品番を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場ミラー ・ 車止め (2か所/組) <p>(A-086~089)</p>	<p>下記としてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場ミラー <p>杉田エース: ステンレスアンゼンミラー 角型一面鏡壁付 350×450 同等品以上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 車止め <p>サイコン工業「NSP-120B」同等品以上 アンカーピン固定、W600*D180*H120</p>
<p>B1F駐車場において、歩行者通路にポストの図示がありますが下記について御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 寸法 ・ 必要個所数 ・ 仕様 ・ メーカー品番 <p>(A-086)</p>	<p>下記としてください。</p> <p>ダイヤル錠 前入前出 W300×D392×H150 杉田エース「PM-50A」同等品以上 18カ所</p>
<p>内部仕上表よりB1F足洗スペースにおいて、備考欄に「タラップ」の記載がありますが、平面詳細図に図示されておりません。不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-002、086)</p>	<p>必要になります。</p>
<p>一般部分詳細図-8よりD-92: カウンター (地下1階執務室B1-2) について、「付枠 (三方) PL-1.6曲げ加工」の記載がありますが、材種・表面仕上は【スチール SOP塗装】と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>よろしいです。</p>

(A-207-D-92)	
<p>1階天井伏図より市民利用・情報発信1-6上部に冷媒管・メンテナンス歩廊の詳細の図示がありますが、手摺の材種は【スチール溶融亜鉛メッキ】と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-134)</p>	<p>溶融亜鉛メッキ処理は不要となります。</p>
<p>内部仕上表より下記室の備考欄及び床仕上欄に「靴拭きマット」の記載がありますが、設置範囲・寸法が不明です。詳細を御指示下さい。また、仕上材料名表示凡例より「アルミマット t19 ニードルパンチ 巻取可能タイプ」と記載があり、特記仕様書より「製造所：ミジマ工業 (Clic-19)・杉田エス・みずわ工業・マサ商事 同等以上」とあります。明確なメーカー品番の指定があれば併せて御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1F 風除室北 ・ 1F 風除室東 ・ 2F 風除室2 <p>(07、A-002、A-003)</p>	<p>特記仕様書記載のメーカー同等品上としてください。</p> <p>設置範囲は風除室全面になります。</p>
<p>1F授乳室において、下記項目のメーカー品番を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ベビーチェア ・ おむつ交換台 <p>(A-059)</p>	<p>下記としてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ベビーチェア：TOTO YKA15S 同等品 ・ おむつ交換台：TOTO YKA25S 同等品
<p>2階平面詳細図-1より通路2-6において、カウンターキッチン (D95) の記載がありますが、一般部分詳細図-13のD-110の誤りと考えて宜しいでしょうか。否な場合、詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-094、208)</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>4階宿直室・シャワー室において、下記について御指示下さい。</p> <p>①ユニットシャワーのサイズは0812と考えるて宜しいでしょうか。</p> <p>②ユニットシャワーのメーカー品番を御指示下さい。</p> <p>③一般部分詳細図-13のD-116よりユニットシャワー四方枠の図示がありますが、仕様が不明です。詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-099、A-208-D-106)</p>	<p>①よろしいです。</p> <p>②TOTO:JSV0812T タイプ 同等品以上としてください。</p> <p>③スチール製 t=1.6 SOP 150×25 としてください。</p>
<p>内部仕上表-4より5階応接室5-5の備考欄に「鏡」の記載がありますが、平面詳細図より鏡の図示はありません。不要と考えるて宜しいでしょうか。否な場合、詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-005、A-100)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>内部仕上表-4より6-13階通路1～3の備考欄に「ベンチ」の記載がありますが、各階平面詳細図には図示されておりません。不要と考えるて宜しいでしょうか。否な場合、詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-005、A-103～117)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>一般部分詳細図-6よりD-51：グレーチング・排水溝詳細図について、グレーチング蓋のメーカー品番が「カネソウ：SMW、SMG」と2種類の記載がありますが、【カネソウ：SMW】を採用すると考えるて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-201)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>一般部分詳細図-6よりD-51：グレーチング・排水溝詳細図について、グレーチング蓋の仕様は「歩行用」のみ該当すると記載がありますが、B1階平面詳細図より「車道仕様」と記載されている範囲があります。車道用もD-51の仕様に倣うと考えるて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-086～089、A-201)</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>一般部分詳細図-6よりD-51：グレーチング・排水溝詳細図について、排水溝断面図よりSUS排水目皿100φの記載がありますが、設置位置が不明です。詳細（ピッチ等）を御指示下さい。</p> <p>(A-201)</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>B1階平面詳細図-3より倉庫B1-5にタラップの記載がありますが、仕様は部分詳細図D-69と考えて宜しいでしょうか。また、昇降高さ・段数を御指示下さい。</p> <p>(A-088、A-203)</p>	<p>ステンレス W400×H3275、10段 としてください。</p>
<p>各階平面図よりミニキッチンについて、A～C（又は記載なし）の種別がありますが、一般部分詳細図-13のD-112ではミニキッチンCのみ詳細図があります。下記部屋に設置されている、ミニキッチンA・B・記載なしの仕様の詳細を御指示下さい。</p> <p>また、3・5階においては平面詳細図よりD-96の記載がありますが、ミニキッチンAの凡例ではないため、改めて詳細を御指示下さい。</p> <p>◆ミニキッチンA</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3F休憩スペース：ミニキッチンA（平詳はD-96） ・3F清掃従業員控室：ミニキッチンA（平詳はD-96） ・5F執務室5-1（平詳はD-96） ・14F執務室14-1 <p>◆ミニキッチンB</p> <ul style="list-style-type: none"> ・14階執務室14-5～11 <p>◆ミニキッチン（種別不明）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1F市民利用・情報発信1-12 ・1、4、5、14、15階給湯室 <p>(A-208)</p>	<p>下記としてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LIXIL Tio 同等品以上としてください。 ○ミニキッチン A 壁付 I 型 L1500 1階給湯室/執務室 3-2/執務室 3-3/執務室 5-1/ 執務室 14-1 ○ミニキッチン B 壁付 I 型 L1200 14階執務室 14-5～11 ○ミニキッチン C 4階～15階給湯室 <p>1F市民利用・情報発信1-12は契約後別途協議といたします。</p>
<p>一般部分詳細図-14よりD-115～120より各部分詳細にて間接照明の図示がありますが、端部の見切り材の有無・仕様が不明です。詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-010、A-209)</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>

<p>一般部分詳細図-14よりD-116：展示壁（5階応接室5-1）について、仙台平（掛け軸設置）の記載がありますが、工事区分・仕様の詳細が不明です。御指示下さい。</p> <p>(A-209)</p>	<p>本工事とし、仕様は合資会社 仙台平「袴地(特上)」一反としてください。</p>
<p>高層部造作家具詳細図-1よりK-5-1：受付カウンターについて、側面の仕上に「仕上材（検討中）」と記載がありますが、詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-336)</p>	<p>宮城県産杉小径木練付合板仕上としてください。</p>
<p>一般部分詳細図-13よりD-113：吊りサイン受けについて、H-60×50×7×9の2本の設置長さが不明です。詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-208)</p>	<p>A-138～141 天井伏図の青線(凡例：吊りサイン受け)を参照ください。</p>
<p>新增設工事特記仕様書-5よりコーナーガードについて、下記の記載がありますが、明確な材質・メーカー品番を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材質：合成ゴム製・アルミを両方採用 ・製造所：ユニオン（PRT271）・太陸・コマックス 同等以上 <p>(07)</p>	<p>材質：アルミ製 ユニオン「PRT271-001-L800」同等品以上としてください。</p>
<p>内部仕上表より4・15階会議室の備考欄にスクリーンボックスの記載がありますが、断面寸法・仕様(材種・表面仕上)等詳細が不明です。御指示下さい。</p> <p>(A-004、008)</p>	<p>下記としてください。 スチール PL-1.6 曲げ加工 コ型 W200×H200 取付金物共 SOP 仕上</p>

<p>5・14・15階平面詳細図より下記別途工事の記載がありますが、下地材の有無が不明です。また、必要な場合、仕様（材種・厚み・寸法）の詳細を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TVモニター ・出退表示モニター ・総合盤 ・天吊りモニター <p>(A-100、118、120)</p>	<p>A-151～158 高層部展開図を参照ください。</p>
<p>天井点検口について、天井伏図より各階450角・600角の使い分けがございます。それぞれメーカー品番を御指示下さい。</p> <p>(A-133～143)</p>	<p>下記としてください。</p> <p>ナカ工業 ハイハチ同等品以上</p> <p>HH-MM II f - 4 5 4</p>
<p>議場上部のキャットウォークについて、キャットウォークの床の範囲・手摺の明確な設置範囲を御指示下さい。</p> <p>(A-122)</p>	<p>床範囲は下記、色塗り範囲とし、手摺が必要な範囲は吹抜けに面した部分としてください。</p> 
<p>各階トイレにおいて、下記項目のメーカー品番を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレブース ・身障者用手摺（小便器用） ・身障者用L型手摺（大便器用固定式） ・ステンレスフック（小便器横） ・洗面カウンター+鏡 ・ベビーチェア ・着替台（共用トイレ） 	<p>下記としてください。</p> <p>トイレブース</p> <p>：アイカ「ピュアコアブース」同等品以上</p> <p>身障者用手摺（小便器用）</p> <p>：TOTO「T112CU22」同等品以上</p> <p>身障者用L型手摺（大便器用固定式）</p> <p>：TOTO「T112CL10」同等品以上</p> <p>ステンレスフック（小便器横）</p> <p>：TOTO「YKH20R」同等品以上</p> <p>洗面カウンター+鏡</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・フック（共用トイレ、ひろびろトイレ） ・身障者用U手摺（大便器用可動式） ・ベビーシート（共用トイレ他） ・多目的シート（ひろびろトイレ） ・汚物入れ（ひろびろトイレ） <p>(A-057～063、A-084～085)</p>	<p>： A-202のD-図を参照ください。</p> <p>ベビーチェア</p> <p>： TOTO「YKA15S」同等品以上</p> <p>着替台（共用トイレ）</p> <p>： TOTO「YKA41R」同等品以上</p> <p>フック（共用トイレ、ひろびろトイレ）</p> <p>： TOTO「YKH20R」同等品以上</p> <p>身障者用U手摺（大便器用可動式）</p> <p>： TOTO「T112HK6R」同等品以上</p> <p>ベビーシート（共用トイレ他）</p> <p>： TOTO「YKA25S」同等品以上</p> <p>多目的シート（ひろびろトイレ）</p> <p>： TOTO「EWC520BRS」同等品以上</p> <p>汚物入れ（ひろびろトイレ）</p> <p>： TOTO YKB101同等品以上</p>
<p>各階男子トイレにおいて、汚垂石の仕様・メーカー品番を御指示下さい。</p> <p>(A-057 他)</p>	<p>東リ「ハイドロセラ・フロア PU 薄型」同等品以上としてください。</p>
<p>各階SKについて、部分詳細図より詳細図がありますが、下記について御指示下さい。</p> <p>①SK棚について、W寸法は一律W800と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>②モップ掛けフックがステンレス既製品と記載がありますが、メーカー品番を御指示下さい。</p> <p>③モップ掛けフックの下地について、C-38×15×1.2の設置長さは一律L=700と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>④モップ掛けフックについて、SKの壁面両端に設置（フック3か所×2本）と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>(A-202-D-53)</p>	<p>① 各 SK 間口と同等としてください。</p> <p>② 杉田エース「ブラインドフック AC-770」同等品以上としてください。</p> <p>③ よろしいです。</p> <p>④ 片側のみに設置としてください。</p>
<p>6～13階平面詳細図において、自然換気装置の図示がありますが、部分詳細図よりH寸法が不明です。詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-102～117、A-208-D-109)</p>	<p>H2500 としてください</p>
<p>3階トイレ（男・女）において、平面詳細図より洗面カウンターのような図示がありますが、仕様の詳</p>	<p>A-202 一般部分詳細図-7 の D-59 としてください</p>

<p>細が不明です。詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-097)</p>	<p>い。</p>
<p>介助犬用トイレについて、部分詳細図より排水目皿の図示がありますが、仕様は【ステンレス 100φ】と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-202-D-63)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>5・14階平面詳細図より執務室・応接室内にトイレがありますが、身障者用手摺をL型（固定式）・U型（可動式）をそれぞれ見込んで宜しいでしょうか。また、必要な場合、メーカー品番等仕様を御指示下さい。</p> <p>(A-100、A-118)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>各階ひろびろトイレにおいて、オストメイト用鏡の記載がありますが、寸法・仕様が不明です。洗面器用の化粧鏡W600×H900に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-059)</p>	<p>オストメイト用鏡は別途工事としてください。</p>
<p>中央コア詳細図-5よりパウダーコーナー2廻りに隔て板の図示がありますが、仕様はトイレブースに倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-61)</p>	<p>A-202 一般部分詳細図-7のD-61を参照ください。</p>
<p>トイレ詳細図-1（低層部）において、＜共用トイレの衛生設備等リスト＞に○印が漏れておりますが、共用トイレ1・2に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-084)</p>	<p>よろしいです。</p>

断熱範囲図がございません。断熱範囲図を図示下さい。	A-199 一般部分詳細図-4 の D-32 及び各図面から判断ください。
<p>矩計図-11 において、ELV 機械室 R-2 に断熱材の図示はありませんが、R 階平面詳細図では断熱材の図示があり、相違しています。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-055、A-123)</p>	よろしいです。
<p>上記質疑が異なる場合、ELV 機械室 R-2 に隣接している EPS に断熱材の図示がありますが、無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-055、A-123)</p>	上記による。
<p>R 階平面詳細図、通路 R-2 において、RFL±0～+300 のスロープの図示がありますが、詳細が不明です。スロープについて詳細御指示下さい。(A-122)</p>	鋼製床組みとしてください。
<p>R 階平面図において、機械室 R-1 に階段の図示がありますが、詳細が不明です。詳細御指示下さい。(A-023)</p>	<p>下記としてください。</p> <p>鉄骨階段 サラ PL-12x150、踏み板 PL-4.5、手摺はメンテナンス階段(A-193)</p>
<p>15階、EVホール15の壁仕上げについて、X5通り側の壁仕上げが下記のように相違しています。中央コア詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。異なる場合、天然木練付化粧板の範囲について詳細御指示下さい。</p> <p>中央コア詳細図:LW4-Si+D(化粧鋼板) (正) 平面詳細図:LW4-Si+E(天然木練付化粧板) (誤)</p> <p>(A-063、A-120)</p>	よろしいです。
15階、通路-1のスラブレベルについて、下記のように	15 階伏図を正としてください。

<p>相違しています。意匠図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>平面詳細図:FL-300(正)</p> <p>15階伏図:FL-150(誤)</p> <p>(A-121、S-110)</p>	
<p>15階、附室 15-1 について、エレベーター廻りの壁仕上げが H+D となっておりますが、それぞれの範囲について不明瞭です。H、D それぞれの範囲について図示下さい。(A-076)</p>	<p>LW4-H(壁種)+D を意図して記しております。</p>
<p>(外構)</p>	
<p>確認となりますが、グリーンインフラパス再生木ウッドデッキは仮設外構計画図に記載が無い為、1期工事外(別途)と考えて宜しいでしょうか。1期工事の場合はウッドデッキの材種、仕上、厚み、下地納まり、メーカー・品番等詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-190、401)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>確認となりますが、外構範囲の障害者誘導表示は1期工事外(別途)と考えて宜しいでしょうか。1期工事範囲がある場合は明確な範囲と誘導表示の材種、メーカー・品番等仕様を御指示下さい。</p> <p>(A-093)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>確認となりますが、外構範囲下記サインはサインリスト1備考に「基礎・本体：別途工事」と記載が有る為、基礎及び本体共に1期工事外(別途)と考えて宜しいでしょうか。1期工事(本工事)区分となる場合は基礎の寸法及び配筋、地業等詳細を御指示下さい。</p> <p>①EX01：総合案内サインA</p> <p>②EX05：館銘板</p> <p>③EX09：駐輪場記名サイン</p> <p>④EX12：自立誘導サイン</p> <p>⑤P01：駐車場INサイン</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>⑥P04：車両誘導サイン</p> <p>(A-349-1、350-4、351-1、351-3、351-4、351-5)</p>	
<p>確認となりますが、雨水枡について今回外構工事範囲は雨水排水施設構造図(3)備考で建築1期工事と記載のある枡と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-404、407)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>枡(R南①-3)の流入管について、下記のように相違しています。雨水排水計画平面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨水排水計画平面図：75φ(正) ・雨水排水施設構造図(3)：100φ(誤) <p>(A-404、407)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>枡(R南①-4)の流入管について、下記のように相違しています。雨水排水計画平面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨水排水計画平面図：150φ×2、300φ×1(正) ・雨水排水施設構造図(3)：100φ×1、150φ×1、300φ×1(誤) <p>(A-404、407)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>西側貯留槽②の雨水流入管250φ及び300φ×2について、管の埋設深さを御指示下さい。</p> <p>(A-404)</p>	<p>1FL-1450を想定しております。</p>
<p>舗装等撤去について、撤去は路盤材まで撤去と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-517)</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>既存外構撤去の注意喚起ブロック撤去について、注意喚起ブロックの材種は石材と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-517)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>植栽撤去部客土について、残置と考えて宜しいでしょうか。撤去の場合は客土撤去の厚さを御指示下さい。</p> <p>(A-517)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>植栽廻り立上り壁撤去23.1mについて、仕上は階段逆側立上り壁の石張りとは異なり、RC立上り詳細よりコンクリート面に塗装と考えて宜しいでしょうか。否の場合は仕上及び納まり詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-517)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>標識について、外構撤去：外構施設、舗装、縁石、伐採、伐根図に「南側第2ゲート前の乗入部改修の標識移設に適用」と記載が有りますが、基礎は撤去と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-517)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>標識について、外構撤去：外構施設、舗装、縁石、伐採、伐根図の撤去案内図に記載が有りませんが、か所数は1か所と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-517)</p>	<p>よろしいです。 第2南ゲート前の標識となります。</p>
<p>確認となりますが、付帯工図(その1~3)について、工事区分は土木工事1期範疇(建築1期工事外)と考えて宜しいでしょうか。建築1期工事になる内容がある場合は内容及び詳細を御指示下さい。</p> <p>(C-043~045)</p>	<p>よろしいです。 本工事内の土木工事になります。</p>

(付帯施設・改修工事)	
<p>地下鉄地下連絡通路の床タイルについて、下記のように相違しています。地下鉄地下連絡通路計画図-1を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地下鉄地下連絡通路計画図-1：t35（正） ・地下鉄地下連絡通路計画図-4（化粧蓋湧水釜場詳細図）：t20（誤） <p>(A-529、532)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>地下鉄地下連絡通路の巾木について、下記のように相違しています。地下鉄地下連絡通路計画図-4（壁納まり詳細図）を正と考えて宜しいでしょうか。地下鉄地下連絡通路計画図-4（壁納まり詳細図）が正の場合はH寸法を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地下鉄地下連絡通路計画図-4（壁納まり詳細図）：ステンレス巾木（正） ・地下鉄地下連絡通路計画図-1：内装床タイル2、H=100（誤） <p>(A-529、532)</p>	<p>内装床タイル2は内装壁タイル2としてください。</p> <p>見え姿は地下鉄地下連絡通路計画図-4 壁納まり詳細図となります。</p>
<p>既存地下鉄地下連絡通路部エキスパンションジョイントカバーについて、参考メーカー・品番があれば御指示下さい。</p> <p>(A-531)</p>	<p>製作金物としてください。</p>
<p>既存地下鉄地下連絡通路部天井水上部について、地下鉄地下連絡通路計画図-2（天井伏図）に水上ジョイント部カラーGL鋼板 t0.3と記載が有りますが、地下鉄地下連絡通路計画図-4（壁収まり詳細図（水上側））では見切（漏水対策品）とあり相違しています。地下鉄地下連絡通路計画図-4（壁収まり詳細図（水上側））を正とし見切（漏水対策品）と考え</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>て宜しいでしょうか。否の場合はカラーGL鋼板 t 0.3の形状、納まり等詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-530、532)</p>	
<p>既存地下鉄地下連絡通路部二重壁点検口について、SSD、250×300と記載が有りますが、仕様はステンレスHLと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-530)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>既存地下鉄地下連絡通路部二重壁点検口について、建築工事特記・凡例に設備工事散水栓ボックス内併用3か所と記載が有りますが、ボックス内点検口も建築工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-530)</p>	<p>別途工事としてください。</p>
<p>既存地下鉄地下連絡通路部天井シャッター点検口450角について、材種、仕上、メーカー・品番等仕様を御指示下さい。</p> <p>(A-530)</p>	<p>SUS 目地枠品(枠内天井パンドレル仕上)としてください。</p>
<p>地下鉄地下連絡通路の外部防水について、範囲は新設部四周全面と考えて宜しいでしょうか。否の場合は明確な範囲を御指示下さい。</p> <p>(A-529)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>地下鉄地下連絡通路の外部防水について、先やり工法と後やり工法それぞれの範囲は下記のように考えて宜しいでしょうか。否の場合は明確な範囲を御指示下さい。</p> <p>①天端：全て後やり工法</p> <p>②均しコンクリート面：全て先やり工法</p> <p>③壁面：(先施工範囲)先やり工法、(後施工範囲)後やり工法</p> <p>(A-529、C-025)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>地下鉄地下連絡通路の二重壁内壁防水について、地下鉄地下連絡通路計画図-3 (C-C断面詳細図)等で図示が無い及び外防水としている為不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合は防水の仕様を御指示下さい。</p>	<p>よろしいです。</p>

(A-531、C-025)	
<p>地下鉄地下連絡通路の躯体構造目地について、防水工詳細図(その2)で剥離シート(絶縁シート)W100程度と記載が有りますが、剥離シートのメーカー・品番等仕様を御指示下さい。</p> <p>また、施工範囲は頂部のみと考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。</p> <p>(C-026)</p>	<p>メーカー指定はございません。</p> <p>詳細図のとおりです。</p>
<p>既存地下鉄地下連絡通路の天井樋について、地下鉄地下連絡通路計画図-3(既存壁仕上撤去範囲図)で新設通路開口部は改修後天井取合にて樋の図示がありますが、両脇W1300のタイル仕上復旧部は樋の納まり詳細がありません。既存天井樋同仕様の樋を復旧すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-531)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>既存地下鉄地下連絡通路の壁付手摺について、地下鉄地下連絡通路計画図-3(手摺・タイル撤去・復旧範囲図)で復旧の指示がありませんが、新設通路開口部両脇W1300のタイル仕上復旧部は壁付手摺も既存同仕様の手摺を復旧すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-531)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>既存地下鉄地下連絡通路の誘導ブロック改修について、改修内容は撤去新設(クリヤマ:グラセラ程度)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-529、530)</p>	<p>通常品 磁器質誘導表示材 t18+5 300×300 程度としてください。</p>
<p>既存地下鉄地下連絡通路の天井撤去について、地下鉄地下連絡通路計画図-3(既存壁仕上撤去範囲図)に既存天井撤去(野縁共)と記載が有りますが、野</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>縁受材及び吊ボルトは残置と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-531)</p>	
<p>既存地下鉄地下連絡通路のSUS側溝蓋ノンスリップ品について、仕上、厚み、形状、メーカー・品番、納まり等詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-531)</p>	<p>カネウクリンピット 120×500×25 同等品以上としてください。</p>
<p>オイルタンク配管トレンチピット内仕上について、下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・床：防塵床材 ・巾木：防塵床材H100 ・壁：コンクリート型枠外しのまま <p>(A-190)</p>	<p>全てコンクリート型枠外しのままとします。</p>
<p>オイルタンク配管トレンチピット内内蓋ZAM鋼板 t1.6、W720×D1000について、割付枚数は点検化粧蓋2枚に対し1枚と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-190)</p>	<p>割付枚数は点検化粧蓋 1 枚につき 1 枚としてください。</p>
<p>オイルタンク配管トレンチピット内雨水柵について、柵底レベルは床同レベルでRC立上りH150の区切りのみと考えて宜しいでしょうか。否の場合は柵深さ、柵内仕上等詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-190)</p>	<p>よろしいです。 (外構工事の排水管との接続有とします。)</p>
<p>オイルタンク配管トレンチピット内油溜柵について、仕上はモルタル（防水剤入）と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-190)</p>	<p>金ゴテ直均し仕上としてください。</p>
<p>オイルタンク配管トレンチピットについて、躯体内配筋、捨てコン厚さ、砕石厚さ等詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-190)</p>	<p>下記としてください。 配筋： 立上り タテ D13@200 ダブル ヨコ D10@200 ダブル、床 タテ・ヨコ D13@200 ダブル 捨てコン厚さ t50 砕石厚さ t60</p>

<p>オイルタンクの塗膜防水について、仕様は緊急排水槽同様ケイ酸質系塗布防水（C-SUI）程度と考えて宜しいでしょうか。否の場合は仕様を御指示下さい。</p> <p>(A-004、190)</p>	<p>ポリアセメント系（大日化成ビックサン GR 工法） 同等品以上としてください。</p>
<p>緊急排水槽の防水について、下記のように相違しています。新增築工事特記仕様書-2を正と考えて宜しいでしょうか。否の場合はセメント系塗膜防水のメーカー・品番、種別等仕様を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新增築工事特記仕様書-2：ケイ酸質系塗布防水（正） ・外部仕上表・内部仕上表-1：セメント系塗膜防水（誤） <p>(04、A-004)</p>	<p>セメント系（大日化成ビックサン GR-Q 工法） 同等品以上としてください。</p>
<p>緊急排水槽のタラップについて、仕様はステンレス製HL仕上、16φ×L400@400、躯体打込みと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-190、199-D-33)</p>	<p>SUS304 製 HL 仕上、22φ×L400@400、躯体打込みとしてください。</p>
<p>緊急排水槽のマンホールについて、下記のように相違しています。仮設外構計画図を正と考えて宜しいでしょうか。本工事の場合はマンホールの材種、仕上、メーカー・品番等仕様を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮設外構計画図：別途工事（正） ・部分詳細図-1：別途工事表記無し（誤） <p>(A-190、401)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>緊急排水槽の釜場について、下記のように相違しています。部分詳細図-1（断面図）を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部分詳細図-1（断面図）：D1000（正） ・部分詳細図-1（地下1階レベル平面詳細図）：D600（誤） <p>(A-190)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>駐輪場について、下記項目のメーカー・品番を御指示下さい。</p>	<p>下記としてください。 ①LIXIL アーキラインシェルター AR-F 型 900N 片支持</p>

<p>①駐輪場屋根 ②課金ラック ③チェーン式課金ラック ④精算機 (A-195)</p>	<p>同等品以上 ②ニチプレ R-1SHID 課金式前輪ラック 同等品以上 ③DCR-BK-LOCK2 同等品以上 ④CM480 同等品以上 (交通系電子マネー対応)</p>
<p>庇1下の床について、工事区分は1期工事外 (別途) と考えて宜しいでしょうか。1期工事の場合は耐圧版範囲と耐圧版が無い範囲それぞれ仕上及び下地の仕様、納まり等詳細を御指示下さい。 (A-194、S-416)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>庇1の壁について、下記のように相違しています。部分詳細図-5 (庇1) を正と考えて宜しいでしょうか。否の場合は一部壁の仕上、下地の仕様及び納まり詳細を御指示下さい。 ・部分詳細図-5 (庇1) : 丸柱のみ (正) ・1階平面図 : 丸柱及び一部壁 (誤) (A-014、194)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>庇1の屋根～幕板取合い部について、水切：ガルバリウム鋼板t0.4曲げ加工と記載がありますが、範囲は屋根四周に必要と考えて宜しいでしょうか。 また、水切の寸法及び形状を御指示下さい。 (A-194)</p>	<p>よろしいです。 形状はA-194 部分詳細図-5 (庇1) を参照とし、糸幅はW450を見込んでください。</p>
<p>庇1の軒天アルミ複合板～幕板取合い部について、見切り材等必要であれば材種、仕上、厚み、寸法、形状、納まり等詳細を御指示下さい。 (A-194)</p>	<p>見切り材は不要となります。</p>
<p>庇1の下記項目について、メーカー・品番、程度を御指示下さい。 ①屋根：ガルバリウム鋼板 (メーカー・品番) ②軒天井：アルミ複合板 (厚み、仕上、メーカー・品番) (A-194)</p>	<p>下記としてください。 ①立馳 SX-40 @450 キャップレスタイプ 三晃金属 同等品以上 ②アルポリック fr/405 t=4.0 シルバーメタリック</p>

<p>RCダクト（排煙）接続部のタラップについて、仕様は一般部分詳細図-8のD-70タラップ（背かご付梯子タイプ）に倣うと考えて宜しいでしょうか。否の場合は材種、仕上、形状、部材寸法、納まり等詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-190、203-D-70)</p>	<p>W400 D19 SUS タラップ @350 としてください。</p>
<p>排気塔南の幕板について、下記のように相違しています。一般部分詳細図-17（立面図）を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般部分詳細図-17（立面図）：水上H330、水下H230（正） ・一般部分詳細図-17（断面図）：H125（誤） <p>(A-212-D-127)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>排気塔南の屋根～幕板取合い部納まりについて、庇1同様水切+納めと考えて宜しいでしょうか。否の場合は取合い部の納まり詳細を水上、水下、けらば部分それぞれ御指示下さい。</p> <p>(A-194、212)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>新設ダクトトレンチの外壁防水の仕様について、下記のように相違しています。ダクトトレンチ平面・断面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダクトトレンチ平面・断面図：超速硬化型ウレタン塗膜防水（正） ・一般部分詳細図-17（排気塔南）：EVA樹脂シート防水（誤） <p>(A-212-D-127、522)</p>	<p>新設ダクトトレンチの外壁防水はなしとしてください。</p>
<p>新設ダクトトレンチの外部防水について、工法は下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>①新設部：先やり工法</p>	<p>上記による。</p>

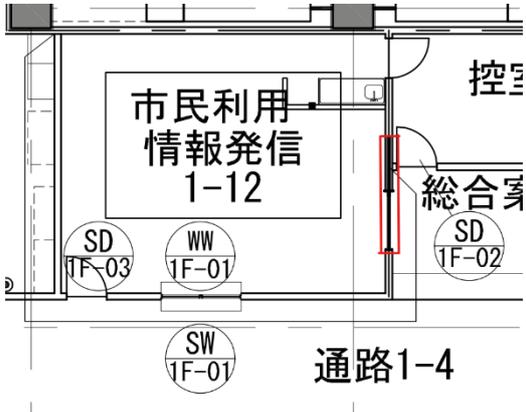
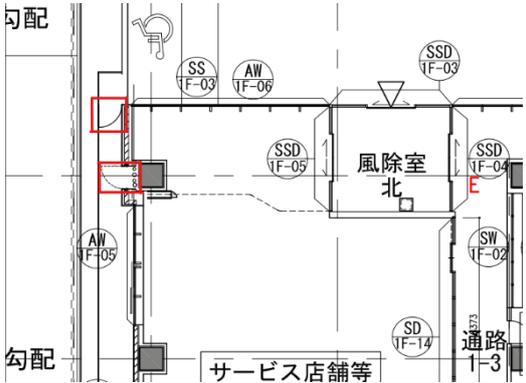
<p>②既存躯体部：後やり工法</p> <p>(A-522)</p>	
<p>新設ダクトトレンチの外壁防水の範囲について、下記のように相違しています。ダクトトレンチ平面・断面図（平面図）を正と考えて宜しいでしょうか。使い分けが必要な場合は明確な範囲を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダクトトレンチ平面・断面図（平面図）：天蓋スラブ・外壁（3方）（正） ・ダクトトレンチ平面・断面図（C部部分詳細図-2）：四周（誤） <p>(A-522)</p>	<p>上記による。</p>
<p>新設ダクトトレンチの外壁防水の範囲について、下記のように相違しています。ダクトトレンチ平面・断面図（平面図）を正と考えて宜しいでしょうか。使い分けが必要な場合は明確な範囲を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダクトトレンチ平面・断面図（平面図）：天蓋スラブ・外壁（3方）（正） ・ダクトトレンチ平面・断面図（C部部分詳細図-2）：四周（誤） <p>(A-522)</p>	<p>上記による。</p>
<p>新設ダクトトレンチの防水可とう継手について、材種、厚み、寸法、納まり、メーカー・品番等詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-522)</p>	<p>早川ゴムサンタック可とうジョイント H0-100 同等品以上としてください。</p> <p>東側：総長 22.2m</p> <p>西側：総長 10.3m</p>
<p>新設ダクトトレンチの排気ダクト接続部アングル設置について、ダクトトレンチ平面・断面図（B部部分詳細図-2）でアングル設置まで建築工事と記載がありますが、アングルの材種、寸法等仕様及び明確な設置範囲を御指示下さい。</p> <p>(A-522)</p>	<p>St-L-50×50×4 9.1mとしてください。</p>
<p>東西塔屋の排気塔屋根面既存防水について、仕様はアスファルト防水と考えて宜しいでしょうか。御指</p>	<p>ゴムアスファルト系シート防水となります。</p>

<p>示下さい。</p> <p>(A-520、521)</p>	<p>A-521 を参照ください。</p>
<p>東西塔屋の排気塔屋根既存ルーフドレンについて、材種、形状及び接続管の仕様、撤去範囲（数量）を御指示下さい。</p> <p>(A-520、521)</p>	<p>東西それぞれ 1 か所、鋳鉄製 100φ 接続管 VU100 φ10m としてください。</p>
<p>東西塔屋の1階階段室入口既存扉について、材種、厚み等仕様を御指示下さい。</p> <p>(A-520、521)</p>	<p>契約後別途協議いたします。</p>
<p>東西塔屋の換気塔内部下記範囲の既存仕上について、コンクリート打放補修程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>①壁 ②柱 ③梁 ④天井</p> <p>(A-520、521)</p>	<p>換気塔内部①～④に関し、コンクリート打放補修とってください。</p>
<p>東西塔屋の換気塔内部階段の既存仕上について、下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>①段床：防塵塗装程度 ②壁：コンクリート打放補修程度 ③天井：コンクリート打放補修程度</p> <p>(A-520、521)</p>	<p>下記とってください。</p> <p>①段床：防塵塗装程度 ②壁：アクリル樹脂系吹付タイル ③天井：アクリルリシン</p>
<p>東西塔屋の換気塔内部階段の撤去について、ノンスリップ、手摺等撤去が必要な物があれば仕様及び撤去範囲（数量）を御指示下さい。</p> <p>(A-520、521)</p>	<p>契約後別途協議いたします。</p>

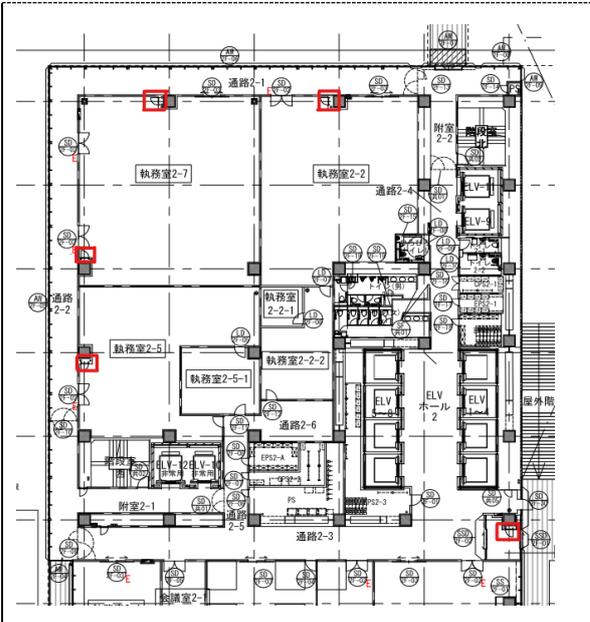
<p>東西塔屋の換気塔内部階段の新設間仕切について、仕上が必要でしたら仕様及び施工範囲（片面、両面等）を御指示下さい。</p> <p>(A-520、521)</p>	<p>アクリルタイルローラー仕上（複層塗材 E）エスケー化研 レナラック同等品以上としてください。施工範囲は改修部分両面とします。</p>
<p>東西塔屋の換気塔内部階段の新設間仕切について、メーカー・品番は吉野石膏：S12程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-520、521)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>地下1階既存駐車場改修の車室番号サイン及びショックストッパーについて、撤去する総か所数は下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>①車室番号サイン：1スパン8か所×4スパン＝32か所</p> <p>②ショックストッパー：1スパン6か所×4スパン＝24か所</p> <p>(A-518)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>地下1階既存駐車場改修の車室番号サイン及びショックストッパーについて、改修後二輪車置場1～24区画の二重壁面に復旧は不要と考えて宜しいでしょうか。必要であればそれぞれの材種、仕上、寸法、形状、納まり、メーカー・品番等詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-518)</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>地下1階既存駐車場改修のトラフィックペイント、ライン及びコンクリート用床塗装について、地下1階改修前・後平面図の改修前に撤去と記載がありますが新設塗装を上塗りとし撤去は不要と考えて宜しいでしょうか。撤去が必要な場合は撤去方法（研りの有無等）詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-518)</p>	<p>刊行物記載の区画線除去同等としてください。</p>
<p>地下1階既存駐車場改修の地下二重壁内塗膜防水新設について、仕様は排水溝同様X-2と考えて宜しいでしょうか。否の場合は仕様を御指示下さい。</p> <p>(A-518)</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>地下1階既存駐車場改修の新庁舎取合い部排水溝新設について、下記内容を御指示下さい。</p> <p>①排水溝の深さ</p> <p>②排水溝内仕上、下地</p> <p>③Stグレーチング蓋の詳細</p> <p>(A-518)</p>	<p>①排水溝の深さ : H70~90 としてください。</p> <p>②排水溝内仕上、下地 : 防水モルタルの上、塗膜防水としてください。</p> <p>③St グレーチング蓋の詳細 : ステンレス ノンスリップバー 歩行用 t4 @15 H20 溝幅:W300 用 枠共 蓋裏面補強:FB-32×5 カネソウ : SMG 同等品以上としてください。</p>
<p>地下1階既存駐車場改修の新庁舎取合い部排水柵新設について、下記内容を御指示下さい。</p> <p>①排水柵内仕上、下地</p> <p>②Stグレーチング蓋の詳細</p> <p>(A-518)</p>	<p>①排水柵内仕上、下地 : 防水モルタルの上、塗膜防水としてください。</p> <p>②St グレーチング蓋の詳細 : ステンレス ノンスリップバー 歩行用 t4 @15 H20 溝幅:W300 用 枠共 蓋裏面補強:FB-32×5 カネソウ : SMG 同等品以上としてください。</p>
<p>地下1階既存駐車場改修の新庁舎取合い部床注意喚起表示について、下記のように相違しています。地下1階改修前・後平面図を正と考えて宜しいでしょうか。否の場合は床注意喚起表示の仕様を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地下1階改修前・後平面図 : 床注意喚起表示無し (正) ・B1階平面詳細図-2 : 床注意喚起表示有り (誤) <p>(A-087、518)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>地下1階既存駐車場改修の新設二重壁ECPt40について、取付下地の仕様、納まり詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-518)</p>	<p>ノザワアスロック Neo「地下 2 重壁工法」同等品以上としてください。</p>
<p>地下1階既存駐車場改修の新設二重壁部排水管VP、50φについて、L寸法を御指示下さい。</p> <p>(A-518)</p>	<p>L=4000 としてください。</p>

<p>地下1階既存駐車場改修の新設二重壁部排水管について、地下1階改修前・後平面図の改修後に100φコア抜きと記載が有りますが、排水管新設部は全てコア抜き新設が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-518)</p>	<p>必要となります。</p>
<p>地下1階既存駐車場改修の新庁舎取合い部SUS防水パン新設について、下地、端部、壁際等の納まり詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-046、518)</p>	<p>ステンレス下地、端部 20mm 立上り、壁際露落し口堅樋付きとしてください。</p>
<p>(建具)</p>	
<p>建具枠廻りのシーリングに関して、下記仕様で見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>材種：MS-2</p> <p>寸法：W20×D15+W20×D20</p>	<p>材種はよろしいです。寸法は 25×10+25×10 および 20×10+20×10 としてください。</p>
<p>ガラス廻りのシーリング・ガスケットに関して、下記仕様で見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(外部側)</p> <p>材種：SR-2</p> <p>寸法：W8×D10</p> <p>(内部側)</p> <p>材種：SR-1</p> <p>寸法：W8×D10</p> <p>(ガラスパーティション)</p> <p>ガスケット：EPDM</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>WW1F-01に関して、下部埋め込みVレール及びクレセント錠が必要となりますが、メーカー品番が不明です。御指示下さい。</p> <p>(A-164、A-207)</p>	<p>指定ありません（中等程度としてください）。</p>

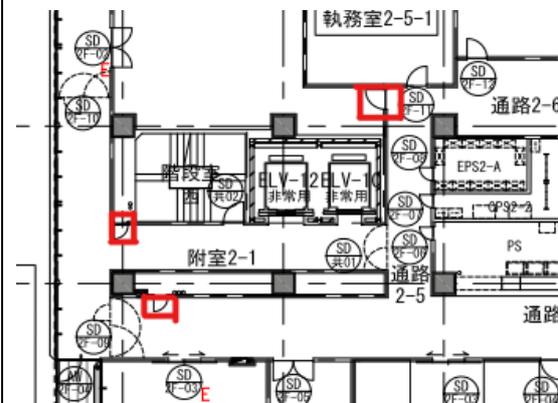
<p>下記添付の引き戸の建具符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。</p> <p>(A-161-3)</p> 	<p>不要としてください。</p>
<p>1階建具案内図の(X1, Y7)に於いて、下記2つ建具の符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。</p> <p>(A-161-3)</p> 	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>1階建具案内図の(X2, Y6)に於いて、下記6つ建具の符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。</p> <p>(A-161-3)</p>	<p>別途工事といたします。</p>

<p>1階建具案内図の(X5, Y9)に於いて、下記2つ建具の符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。</p> <p>(A-161-3)</p>	<p>契約後別途協議いたします。</p>
<p>1階建具案内図の(X4, Y3)に於いて、下記建具の符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。</p> <p>(A-161-3)</p>	<p>契約後別途協議いたします。</p>
<p>2階建具案内図に於いて、下記柱付きの扉の5つの建具の符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。</p> <p>(A-161-4)</p>	<p>契約後別途協議いたします。</p>

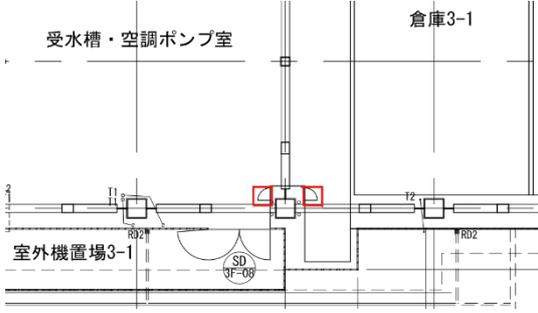
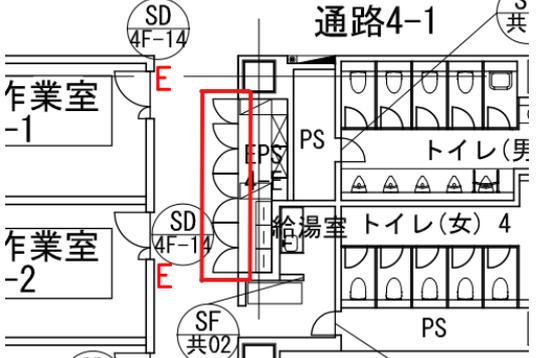
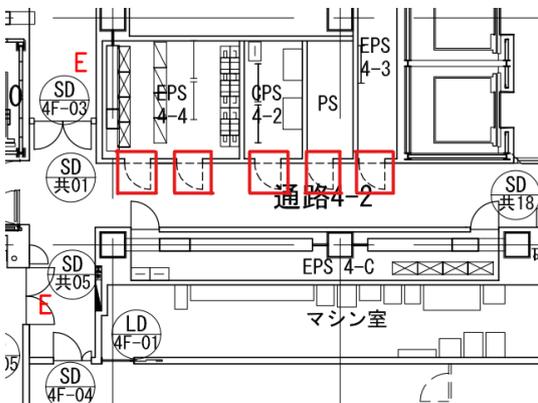


2階建具案内図の(X2, Y4)に於いて、下記3つの建具の符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。

(A-161-4)

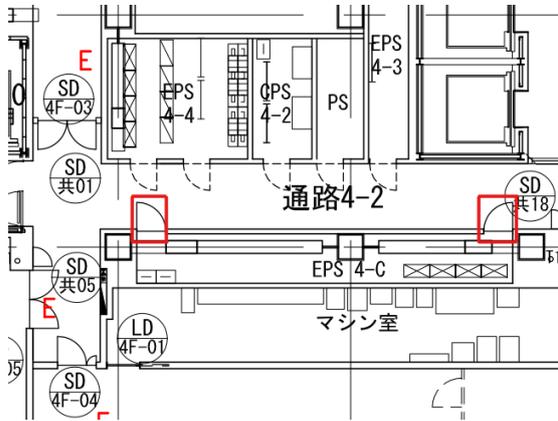


契約後別途協議といたします。

<p>3階建具案内図の(X3, Y1)に於いて、下記柱付きの扉の2つの建具の符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。</p> <p>(A-161-5)</p> 	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>4～13階建具案内図の(X3, Y6)に於いて、下記の建具の符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。</p> <p>(A-161-5～10)</p> 	<p>化粧鋼板に該当します。</p> <p>各階平面詳細図内 PT キープラン</p> <p>A159-1～高層部廊下展開図</p> <p>A-333 化粧鋼板詳細図-2 を参照ください。</p> <p>扉の開き勝手は A159-1～高層部廊下展開図を正としてください。</p>
<p>4～13階建具案内図の(X3, Y4)に於いて、下記5つ(1フロア当たり)の建具の符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。</p> <p>(A-161-5～10)</p> 	<p>化粧鋼板に該当します。</p> <p>各階平面詳細図内 PT キープラン</p> <p>A159-1～高層部廊下展開図</p> <p>A-333 化粧鋼板詳細図-2 を参照ください。</p> <p>扉の開き勝手は A159-1～高層部廊下展開図を正としてください。</p>

4階、6～13階建具案内図の(X3, Y4)に於いて、下記2つ(1フロア当たり)の建具の符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。

(A-161-5～10)



化粧鋼板に該当します。

各階平面詳細図内 PT キープラン

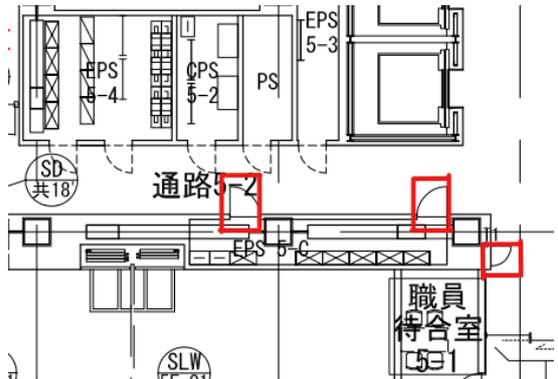
A159-1～高層部廊下展開図

A-333 化粧鋼板詳細図-2を参照ください。

扉の開き勝手は A159-1～高層部廊下展開図を正としてください。

5階建具案内図の(X4, Y4)に於いて、下記3つの建具の符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。

(A-161-5～10)



化粧鋼板に該当します。

各階平面詳細図内 PT キープラン

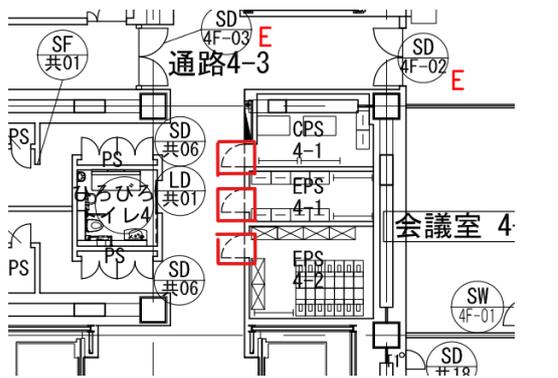
A159-1～高層部廊下展開図

A-333 化粧鋼板詳細図-2を参照ください。

扉の開き勝手は A159-1～高層部廊下展開図を正としてください。

4～15階建具案内図の(X5, Y6)に於いて、下記3つ(1フロア当たり)の建具の符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。

(A-161-5～11)



化粧鋼板に該当します。

各階平面詳細図内 PT キープラン

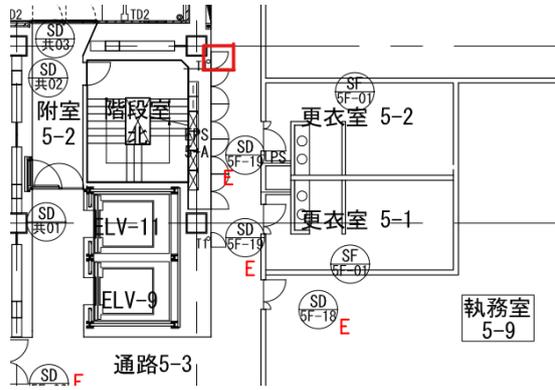
A159-1～高層部廊下展開図

A-333 化粧鋼板詳細図-2を参照ください。

扉の開き勝手は A159-1～高層部廊下展開図を正としてください。

5、8～15階建具案内図の(X6, Y9)に於いて、下記の建具の符号の記載が御座いません。他階に倣い、SD共18が取り付けと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。

(A-161-6～11)



化粧鋼板に該当します。

各階平面詳細図内 PT キープラン

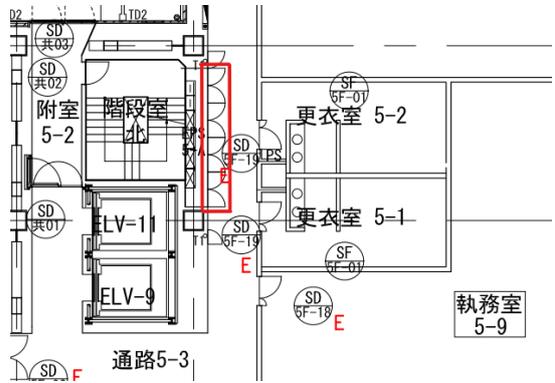
A159-1～高層部廊下展開図

A-333 化粧鋼板詳細図-2 を参照ください。

扉の開き勝手は A159-1～高層部廊下展開図を正としてください。

5、14～15階建具案内図の(X6, Y9)に於いて、下記の建具の符号の記載が御座いません。他階に倣い、SD共20が取り付けと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。

(A-161-6, A-161-11)



化粧鋼板に該当します。

各階平面詳細図内 PT キープラン

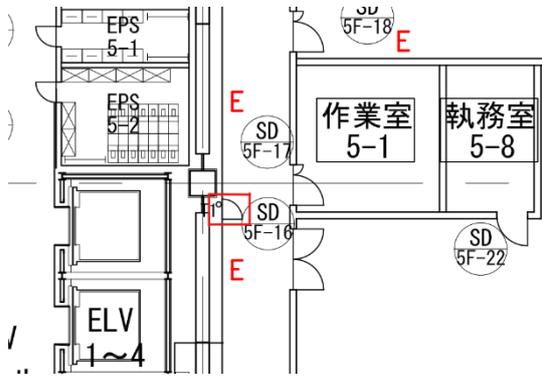
A159-1～高層部廊下展開図

A-333 化粧鋼板詳細図-2 を参照ください。

扉の開き勝手は A159-1～高層部廊下展開図を正としてください。

5、14～15階建具案内図の(X6, Y6)に於いて、下記の建具の符号の記載が御座いません。他階に倣い、SD共18が取り付けると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

(A-161-6、A-161-11)



化粧鋼板に該当します。

各階平面詳細図内 PT キープラン

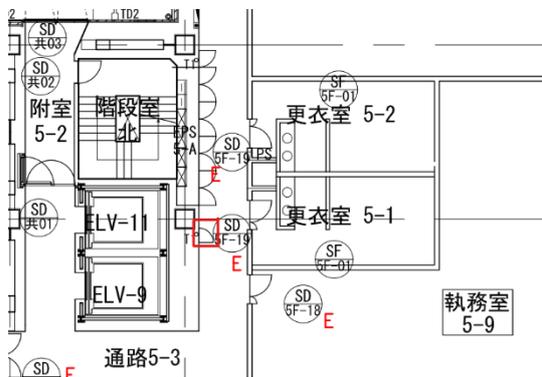
A159-1～高層部廊下展開図

A-333 化粧鋼板詳細図-2 を参照ください。

扉の開き勝手は A159-1～高層部廊下展開図を正としてください。

5、14～15階建具案内図の(X6, Y8)に於いて、下記の建具の符号の記載が御座いません。他階に倣い、SD共18が取り付けると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

(A-161-6、A-161-11)



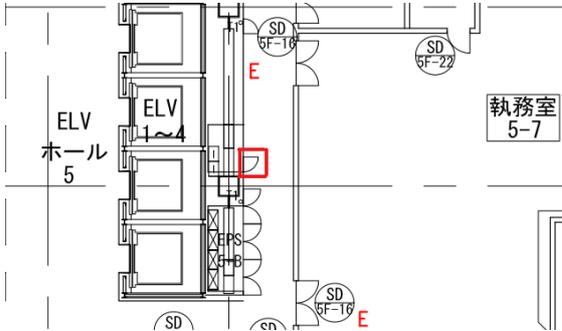
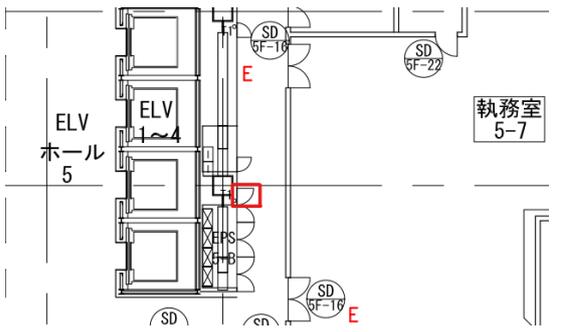
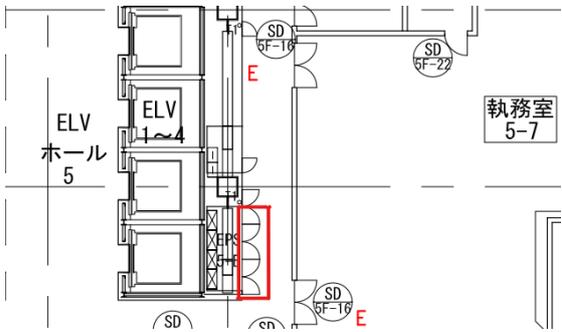
化粧鋼板に該当します。

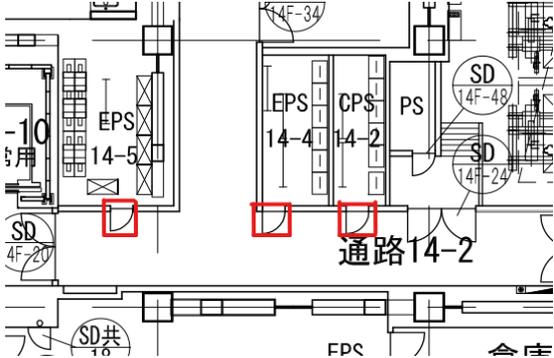
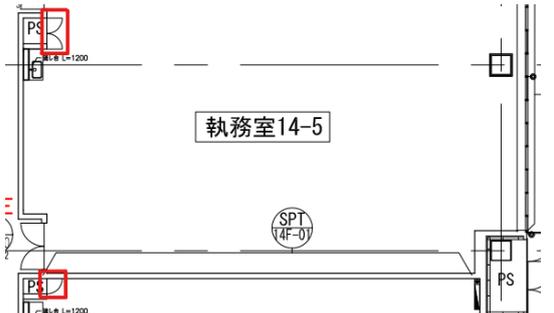
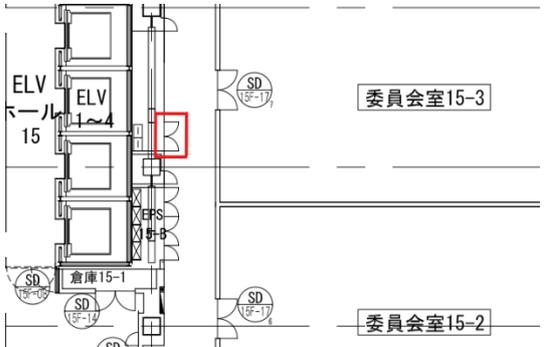
各階平面詳細図内 PT キープラン

A159-1～高層部廊下展開図

A-333 化粧鋼板詳細図-2 を参照ください。

扉の開き勝手は A159-1～高層部廊下展開図を正としてください。

<p>5階建具案内図の(X6, Y5)に於いて、下記の建具の符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。</p> <p>(A-161-6)</p> 	<p>化粧鋼板に該当します。</p> <p>各階平面詳細図内 PT キープラン</p> <p>A159-1～高層部廊下展開図</p> <p>A-333 化粧鋼板詳細図-2 を参照ください。</p> <p>扉の開き勝手は A159-1～高層部廊下展開図を正としてください。</p>
<p>5、14～15階建具案内図の(X6, Y5)に於いて、下記の建具の符号の記載が御座いません。他階に倣い、SD 共18が取り付けと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-161-6, A-161-11)</p> 	<p>化粧鋼板に該当します。</p> <p>各階平面詳細図内 PT キープラン</p> <p>A159-1～高層部廊下展開図</p> <p>A-333 化粧鋼板詳細図-2 を参照ください。</p> <p>扉の開き勝手は A159-1～高層部廊下展開図を正としてください。</p>
<p>5、14～15階建具案内図の(X6, Y5)に於いて、下記の建具の符号の記載が御座いません。他階に倣い、SD 共19が取り付けと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-161-6, A-161-11)</p> 	<p>化粧鋼板に該当します。</p> <p>各階平面詳細図内 PT キープラン</p> <p>A159-1～高層部廊下展開図</p> <p>A-333 化粧鋼板詳細図-2 を参照ください。</p> <p>扉の開き勝手は A159-1～高層部廊下展開図を正としてください。</p>

<p>14階建具案内図の(X3, Y4)に於いて、下記3つの建具の符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。</p> <p>(A-161-11)</p> 	<p>化粧鋼板に該当します。</p> <p>各階平面詳細図内 PT キープラン</p> <p>A159-1～高層部廊下展開図</p> <p>A-333 化粧鋼板詳細図-2 を参照ください。</p> <p>扉の開き勝手は A159-1～高層部廊下展開図を正としてください。</p>
<p>14階建具案内図の(X6, Y8-9)に於いて、下記2つの建具の符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。</p> <p>(A-161-11)</p> 	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>15階建具案内図の(X6, Y5)に於いて、下記の建具の符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。</p> <p>(A-161-11)</p> 	<p>化粧鋼板に該当します。</p> <p>各階平面詳細図内 PT キープラン</p> <p>A159-1～高層部廊下展開図</p> <p>A-333 化粧鋼板詳細図-2 を参照ください。</p> <p>扉の開き勝手は A159-1～高層部廊下展開図を正としてください。</p>

15階建具案内図の(X4, Y4)に於いて、下記4つの建具の符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。

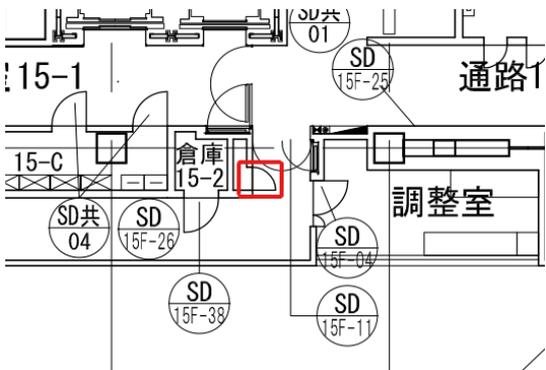
(A-161-11)



化粧鋼板に該当します。
各階平面詳細図内 PT キープラン
A159-1～高層部廊下展開図
A-333 化粧鋼板詳細図-2 を参照ください。
扉の開き勝手は A159-1～高層部廊下展開図を正としてください。

15階建具案内図の(X2-3, Y4)に於いて、下記の建具の符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。

(A-161-11)

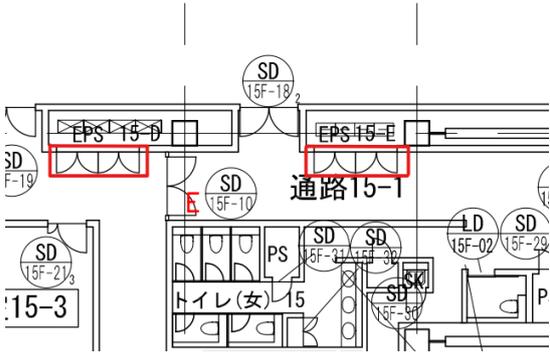


化粧鋼板に該当します。
各階平面詳細図内 PT キープラン
A159-1～高層部廊下展開図
A-333 化粧鋼板詳細図-2 を参照ください。
扉の開き勝手は A159-1～高層部廊下展開図を正としてください。

建具表-2に於いて、SD1F-14のW寸法が2140と記載されておりますが、建具案内図で計測するとW寸法は840となります。建具表は誤記とし、W寸法は840と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

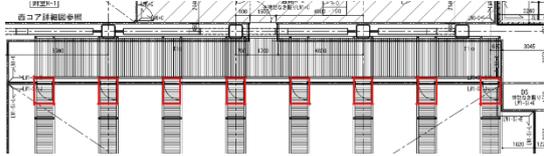
(A-161-3、A-163)

W2140 としてください。

<p>建具表-6 に於いて、SD3F-03の仕上欄に「アルミパンチングパネル」との記載が御座いますが、立面図凡例「K:アルミパンチングパネル」が指示されているのはSD5F-23となります。</p> <p>以上より、建具表に記載のSD3F-03の仕上はフッ素樹脂焼付塗装のみとし、SD5F-23の仕上をフッ素樹脂焼付塗装+アルミパンチングパネルと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-026,A-167,A-171)</p>	<p>SD 3F-03 はアルミパンチングパネル（フッ素樹脂焼付塗装）、SD 5F-23 はフッ素樹脂焼付塗装のみとしてください。</p>
<p>上記質疑が正の場合、アルミパンチングパネルの厚み、表面処理が不明です。御指示下さい。</p>	<p>T2.0 フッ素樹脂焼付塗装としてください。</p>
<p>15階建具案内図の(X3, Y7)に於いて、下記2つの建具の符号の記載が御座いません。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。</p> <p>(A-161-11)</p> 	<p>化粧鋼板に該当します。</p> <p>各階平面詳細図内 PT キープラン</p> <p>A159-1～高層部廊下展開図</p> <p>A-333 化粧鋼板詳細図-2 を参照ください。</p> <p>扉の開き勝手は A159-1～高層部廊下展開図を正としてください。</p>
<p>下記ガラスフィルムに関して、メーカー品番が不明です。御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飛散防止フィルム ・視線制御フィルム 	<p>下記としてください。</p> <p>飛散防止フィルム</p> <p>3M「スコッチタイト ウインドウフィルム」同等品</p> <p>視線制御フィルム</p> <p>3M「ファサガガラスフィルム SH2FGIM」同等品</p>

<p>建物表-15に於いて、下記の外部に面する鋼製建具の仕上が「SOP」との記載が御座います。外部建具となる為仕上はフッ素樹脂焼付塗装に読み替えると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>SDRF-03、SDRF-07、SDRF-08、SDRF09、SDRF-11、SDRF-12、SDRF-14</p> <p>(A-176)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>建具表-6に於いて、SD3F-18の備考欄には電気錠の記載は御座いませんが、3階建具案内図には「E」の記載が御座います。SD3F-18には電錠を見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-161-5、A-167)</p>	<p>建具表を正としてください。</p>
<p>SD-3F-28について、建具表に框戸との記載ですが、ガラスの記載がありません。立面図より、フラッシュ扉に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-028、A-167)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>SD-3F-29について、建具表に框戸との記載ですが、ガラスの記載がありません。立面図より、フラッシュ扉に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-025、A-167)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>建具表-9に於いて、SD4F-05の備考欄に電気錠の記載が御座いますが、4階建具案内図では、「E」が付いている符号が1つ、付いていない符号が1つの計2つ御座います。建具案内図に記載の通り、電気錠有るものと無いもの1か所ずつ計上すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-161-6、A-170)</p>	<p>2か所とも電気錠としてください。</p>
<p>建具表-10に於いて、仕上欄に「天然木化粧シート貼」との記載が御座いますが、厚み及びメーカー品番が不明です。御指示下さい。</p> <p>(A-171)</p>	<p>サンゲツ WILL WOOD 桧間伐同等品以上としてください。</p>

<p>下記建具の個所数に関して、建具表に記載の数量と建具案内図に図示されている数量で相違が御座います。他質疑で変動する数量は除き、建具案内図の数量を正とし、下記のように考えても宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <table border="1" data-bbox="245 510 756 1003"> <thead> <tr> <th>建具符号</th> <th>建具案内図(正)</th> <th>建具表(誤)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SD-B1F-04</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>SD-3F-27</td> <td>9</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>SD-共05</td> <td>16</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>SD-共17</td> <td>47</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>SD-共18</td> <td>164</td> <td>168</td> </tr> <tr> <td>SD-共18[〃]</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>WD-5F-12</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>SD-15F-12</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>SD-15F-12[〃]</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(A-162~176、A-161-1~12)</p>	建具符号	建具案内図(正)	建具表(誤)	SD-B1F-04	4	3	SD-3F-27	9	8	SD-共05	16	15	SD-共17	47	46	SD-共18	164	168	SD-共18 [〃]	5	4	WD-5F-12	2	3	SD-15F-12	2	1	SD-15F-12 [〃]	1	2	<p>下記としてください。</p> <p>SD-B1F-04 : 4</p> <p>SD-3F-27 : 8</p> <p>SD-共05 : 1 5</p> <p>SD-共17 : 4 6</p> <p>SD-共18 : 1 6 8</p> <p>SD-共18[〃] : 4</p> <p>WD-5F-12 : 3</p> <p>SD-15F-12 : 1</p> <p>SD-15F-12[〃] : 2</p>
建具符号	建具案内図(正)	建具表(誤)																													
SD-B1F-04	4	3																													
SD-3F-27	9	8																													
SD-共05	16	15																													
SD-共17	47	46																													
SD-共18	164	168																													
SD-共18 [〃]	5	4																													
WD-5F-12	2	3																													
SD-15F-12	2	1																													
SD-15F-12 [〃]	1	2																													
<p>下記建具に関して、建具表の姿図の欄には「欠番」と記載されておりますが、建具案内図には図示が御座います。建具符号及び建具表で詳細を御提示下さい。</p> <p>AW-共-15</p> <p>AW-共-16</p> <p>WD-5F-13</p> <p>(A-162~176、A-161-1~12)</p>	<p>欠番としてください。</p>																														
<p>一般部分詳細図-6に於いて、天井内シャッター受け下り壁の詳細の記載が御座います。シャッターの補強に関する記載となっておりますが、垂直方向の補強材に関して読み取ることができません。</p> <p>シャッターの取付補強の垂直材の補強要領を御指示下さい。</p> <p>(A-201)</p>	<p>[-100×50×5×7.5 @900 としてください]</p>																														

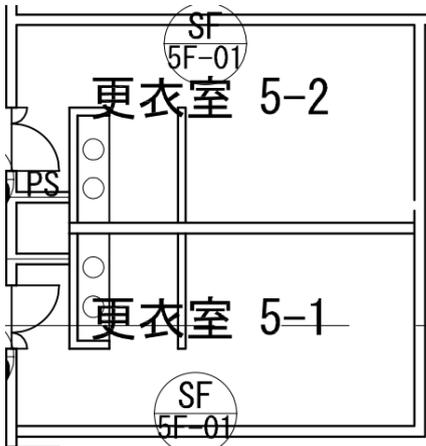
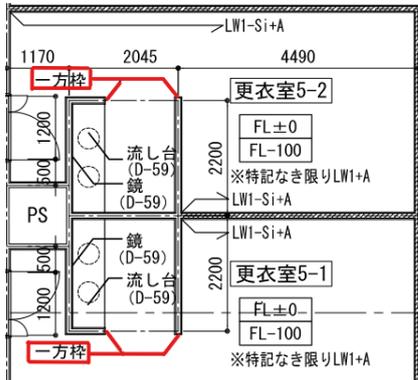
<p>建具表-14に於いて、SD-15F-03のガラス欄に「防音-###」との記載が御座います。防音合せガラスを指すものと考えますが、使用するガラスの種類及び厚みが不明です。御指示下さい。</p> <p>(A-175)</p>	<p>防音合わせガラス t12+t8 としてください。</p>
<p>R 階平面詳細図-1 に於いて、議場のキャットウォークに下記添付の様に扉の図示が御座います。建具関連の図面には記載が無い為、寸法、材質、仕上等の詳細が不明です。建具表にて詳細を御提示下さい。</p> 	<p>契約後別途協議いたします。</p>
<p>一般部分詳細図-12に於いて、D-92 : カウンター(地下1階 執務室B1-2)にAW-B1F-01の記載が御座います。枠がスチール枠(三方)とステンレス枠(下枠)となっておりますが、建具表ではアルミ製の枠となっております。本建具はアルミ製建具となる為、詳細図は誤記とし、アルミ枠を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-162、A-207)</p>	<p>よろしいです。</p>

一方枠に関して、下記添付の様に平面詳細図では「一方枠」と記載がありますが、建具案内図では符号が振られていないものが御座います。

平面詳細図で指示があるか所については、建具案内図で指示が無い場合でも全て見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

上記が正の場合、仕様は他一方枠に倣い、H寸法は取付位置の天井高さに倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

(A-101、A161-6)



下記としてください。

- ・偶数階 トイレ(男)に SF 共 01
- ・1・2 階トイレに SF 共 01
- ・7～13 階 給湯室・ゴミ置場に SF 共 02
- ・15 階 通路 15-1～トイレ間に SF 15-01×2

SSD-1F-01・SSD-1F-02のW寸法について、下記のように相違しております。SSD詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

SSD詳細図：W7300【正】

建具表：W7600【誤】

(A-168、A-188)

W7700 を正としてください。

<p>SSD-1F-03のガラスについて、建具表にP-10の記載です。特定防火設備の記載があるため、HTG-10に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-168)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>SD-B1F-11のガラスについて、建具表にNF-6.8の記載です。特定防火設備の記載があるため、HTG-8に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-162)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>SD-共02のガラスについて、建具表にNP-6.8の記載です。特定防火設備の記載があるため、HTG-8に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-168)</p>	<p>NP-6.8 とし、契約後別途協議といたします。</p>
<p>形式記号31' について、建具姿図-1に記載が御座いません。形式記号31との変更点は潜り戸の有無のみと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-177)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>SD-共22、共23、共24、共25について、建具表備考欄に「※ 4・5階は個別計上」と記載があります。特別、対応ございましたら、対応方法を御指示下さい。</p> <p>(A-168)</p>	<p>対応ありません。</p>
<p>SSD-14F-01について、垂壁との記載ですが、展開図より、2枚片引き窓と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-159-11、A-174)</p>	<p>W3600×H700 FIX 窓としてください。</p>
<p>木製建具の扉芯材・枠芯材について、詳細が不明です。御指示下さい。</p>	<p>指定なしとなります。</p>
<p>木製建具について、枠見付 25 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>A-161 建具特記仕様書に伴い、10mmとしてください。</p>

<p>WD-5F-02について、建具表にHTG-8の記載がありますが、姿図記号は「6」です。HTG-8は誤記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-172)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>WDのレバーハンドル錠について、メーカー・品番が不明です。御指示下さい。</p> <p>(A-172、A-174)</p>	<p>ユニオン「UL1050-001」同等品以上としてください。</p>
<p>SLW-1F-01について、ガラスが下記のように相違しております。スライディングウォール詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。また、ガラスフィルムのメーカー・品番を御指示下さい。</p> <p>スライディングウォール詳細図：P-8【正】</p> <p>建具表：T-5【誤】</p> <p>(A-164、A-327-2)</p>	<p>A-164 建具表-3 を正としてください。</p> <p>フィルムは下記としてください。</p> <p>飛散防止フィルム</p> <p>3M「スコッチテント ウインドウフィルム」同等品</p> <p>視線制御フィルム</p> <p>3M「ファサガガラスフィルム SH2FGIM」同等品</p>
<p>SLW-1F-01、SLW-4F-01～03、SLW-5F-01～02について、仕上が下記のように相違しております。スライディングウォール詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>スライディングウォール詳細図：焼付プライマ塗装白色【正】</p> <p>建具表：フッ素樹脂焼付【誤】</p> <p>(A-164、A-170、A-171、A-327-2)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>ガラスパーティションについて、スチールパーティション詳細図に透明ガラス t5と記載があります。確認となりますが、P-5と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-329、A-330、A-331)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>SPT(スチールパーティション)について、建具表等に記載が無い為、表面仕上が不明です。御指示下さい。</p> <p>(A-329、A-330、A-331)</p>	<p>合成樹脂スチール塗装鋼板(0.6mm 鋼板+12.5 mm 石膏ボード)としてください。</p>

<p>SPT-5F-01について、スチールパーティション詳細図に記載がありません。詳細図を御指示下さい。</p> <p>(A-329、A-330、A-331)</p>	<p>親子開き戸+ガラスパーティション W13800×H2200 フリースタンド仕様 透明ガラス t5 共としてください。</p>
<p>AW-1F-03について、下記のように相違しております。立面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>立面図：W1150 2段FIX窓【正】 平面詳細図：W2400 2連FIX窓【誤】 建具表：W4800 4連FIX窓【誤】</p> <p>(A-028、A-092、A-164)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>WDのピボットヒンジについて、メーカー・品番を御指示下さい。</p> <p>(A-161)</p>	<p>指定ありません（中等程度としてください）。</p>
<p>両開き、親子開きのWDのフランス落しについて、メーカー・品番を御指示下さい。</p> <p>(A-161)</p>	<p>指定ありません（中等程度としてください）。</p>
<p>建具表の形式記号に於いて、44の指示が御座いますが建具姿図-1には44の図示はありません。三方枠となる為、形式記号43と同様と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>否の場合、別途御指示下さい。</p> <p>(A-162、A-177)</p>	<p>よろしいです。</p>

注 1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積りに必要な事項に限る。）に提出してください。会社名を記入する必要はありません。

[制限付き一般競争入札]

質 疑 応 答 書

工事名 仙台市役所本庁舎整備第 1 期 建築工事

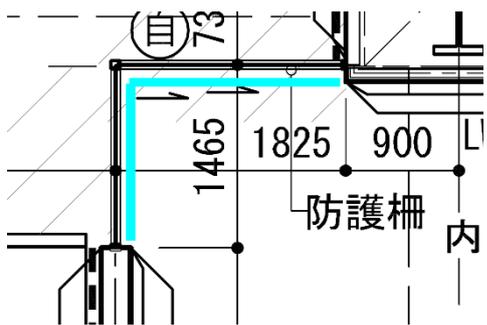
	整理番号	2 3 0 5 1 0 5 9 5
質 問 事 項	回 答	
(外部)		
<p>低層部コア詳細図-1、B2階平面図の地中壁塗膜防水について、先やり工法の記載がありますが、低層コア部詳細図-3では後やり工法となっており相違しています。低層部コア詳細図-1の先やり工法を正と考えましたが宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-079、081)</p>	<p>Y4 通り側 RC ダクト部分等、躯体断面形状および山留との取り合いから平面図と断面図で、防水の先やりと後やりが相違しているように見える部分もありますが、断面図より判断ください。</p> <p>下記参照ください。</p> <p>擁壁外側の防水施工までの手順を下記で計画しております。</p> <p>①免震ピット擁壁に合わせ山留を設置</p> <p>②底盤及び地下 1 階の躯体を施工後、足場にて地中外壁に防水を施工</p> <p>③足場を撤去し免震層はね出し底盤まで、埋め土を施工</p> <p>④埋め土上に碎石敷き・捨コンを打設後、捨コン・擁壁山留に先付け防水を施工。(地中外壁防水とは連続させる)</p> <p>⑤先付防水の型枠にて擁壁躯体を打設。(型枠は残置となります)</p>	
<p>B1階平面詳細図-1、Y1通/X1通-X6通の外壁防水について、先やり工法の記載がありますが、矩計図-1では後やり工法と相違しています。矩計図-1の後やり工法を正と考えましたが宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-048、086)</p>	<p>よろしいです。</p>	
<p>立面図/外壁Bについて、ECP面FCC塗装は現場塗装でしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-025 他)</p>	<p>よろしいです。</p>	

<p>一般部分詳細図-3/D-22について、ECP頂部には下記アングルを見込むと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>■ 通しアングル L-50×50×6 L-50×50×6 L=120 @600 (A-198)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>上記質疑に関連して、頂部・足元埋込金物は下記を見込むと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>■ 埋込金物 : L-50×50×6 L150 @600</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
(内部)	
<p>サインについて、仕様がサインリストとサイン意匠図で相違している場合、サイン意匠図を正と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-349-1～351-12)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>下記サインについて、サインリストより「意匠図参照」と記載がありますが、サイン意匠図に図示がありません。詳細を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ K-17 : ELV前階数表示サインA ・ U-08 : ELV前デジタルサイネージ ・ U-09 : ELV停止階注意書きサイン <p>(A-349-3・4)</p>	<p>A-351-6 サイン意匠図 6 を参照ください。</p>
<p>部分詳細図より、D-113より吊サイン受けの詳細がありますが、該当するサインが不明です。詳細を御指示下さい。</p> <p>(A-208-D-113)</p>	<p>K-02 窓口カウンターサイン A が該当します。</p>
<p>一般部分詳細図-12よりD-100:非常用発電機室機械基礎 (3F) の詳細がありますが、各階平面詳細図において、その他範囲の機械基礎の天端・側面の仕上は下記のように考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>よろしいです。</p>

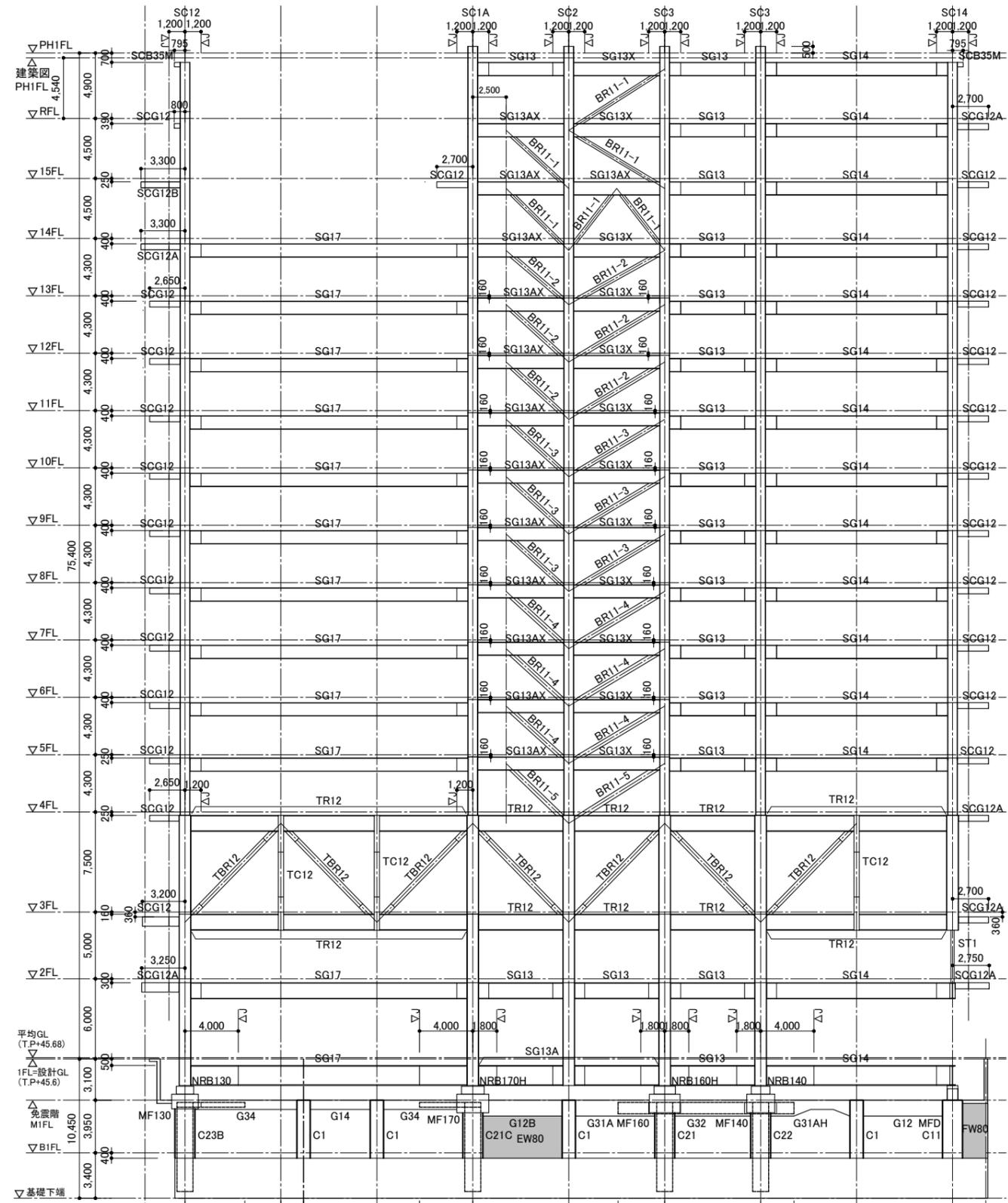
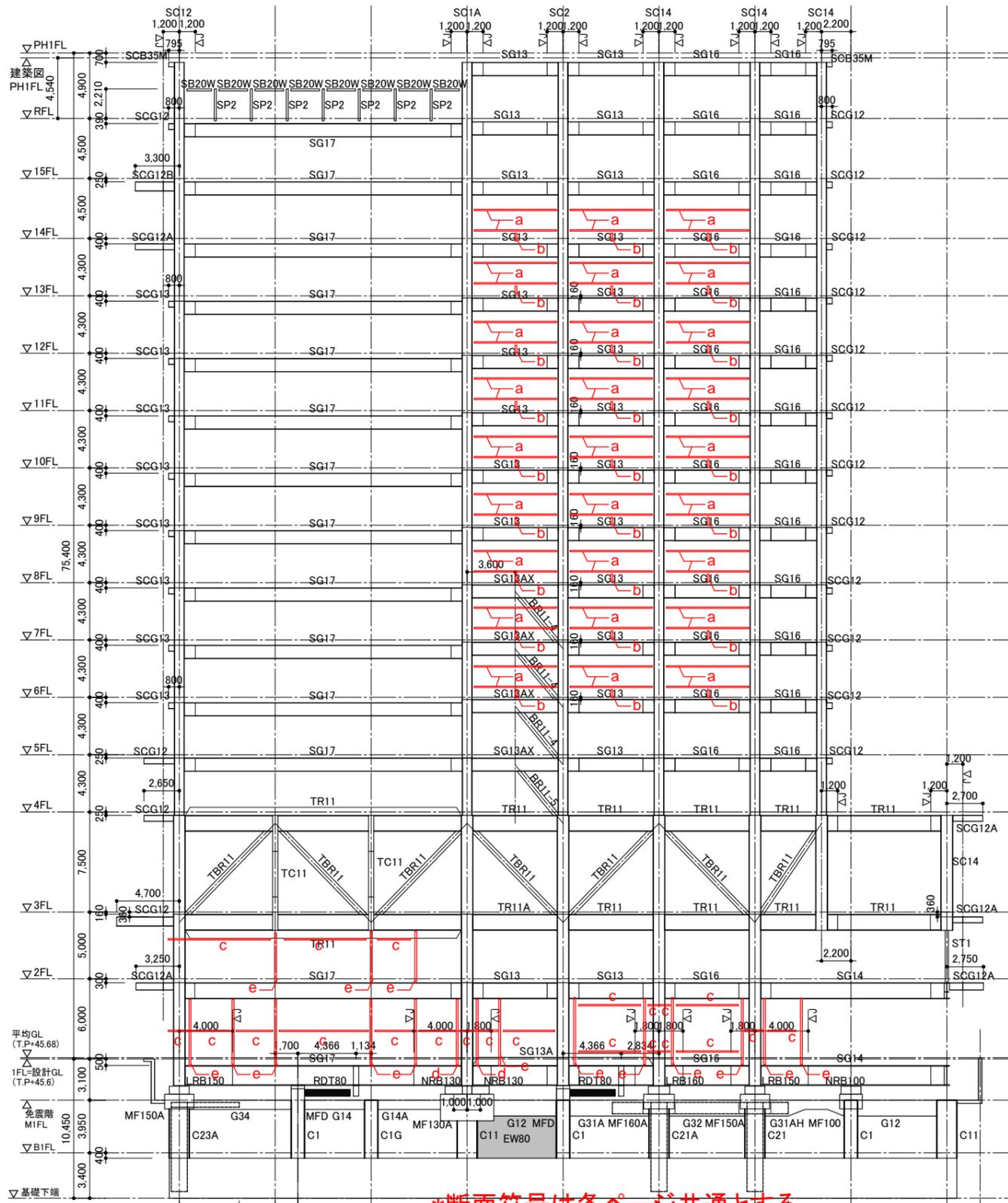
<ul style="list-style-type: none"> ・天端：コンクリート直押え ・側面：コンクリート打放補修 (A-086 他、A-207) 	
<p>中央コア詳細図-1 にてコンクリート打ち放し面は C-Si を適用とありますが凡例の詳細が不明です。RC 面にグラスウール仕上と考えて宜しいでしょうか。否の場合は、仕上材及び壁構成について詳細を御指示下さい。(A-057)</p>	<p>EP-Si としてください。</p>
<p>B1F駐車場の柱仕上について、矩計図と平面詳細図で相違します。矩計図を正と考え、柱型廻りの仕上は矩計図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>矩計図:C塗装 FCC 【正】 平面詳細図:コンクリート打ち放し仕上げ 【誤】 (A-045～48、A-086～089)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>(建具)</p>	
<p>一般部分詳細図-6-D-48において、ガラリからダクトまでのD寸法が600≦との記載です。D=600で見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-201)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>AW-2F-05について、建具姿図では一部、下部が欠けて壁になっていますが、立面図では欠けがありません。立面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-028、A-181-2)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>AW-2F-12の建具姿図について、AW-2F-12' の建具姿図だと思われます。読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-166、A-181-2)</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>上記質疑が正の場合、AW-2F-12' の開口形状について、下記のように相違しております。建具姿図・立面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>建具姿図・立面図：開き【正】</p> <p>平面詳細図：引き【誤】 (A-025、A-166、A-181-2)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>網戸について、仕様を御指示下さい。 (A-168、A-169、A-170、A-172、A-174、A-176)</p>	<p>下記としてください。</p> <p>AG：ステンレス製</p> <p>AW：ポリエステル製</p>
<p>AW-1F-01について、建具詳細図-10で防火設備の記載があります。建具表にはLow-e6 A-12 T-6の記載ですが、建具詳細図-10を正とし、Low-e6 A-12 NP-6.8に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-164、A-187-4)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>AW-2F-01について、建具表に特定防火設備の記載ですが、建具詳細図-10では防火設備の記載です。建具詳細図-10を正とし、Low-e6 A-12 NP-6.8を見込むと考えて宜しいでしょうか。否の場合は、ガラス種別・厚みを御指示下さい。 (A-166、A-187-4)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>AW-2F-02、AW-2F-03について、建具詳細図-9で防火設備の記載があります。建具表にはLow-e6 A-12 T-6の記載ですが、建具詳細図-10を正とし、Low-e6 A-12 NP-6.8に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-166、A-187-3)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>AW-2F-02について、建具表ではH2670の記載ですが、立面図より、H2670～H3470の異形と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-025、A-166)</p>	<p>建具表を正としてください。</p>
<p>AW-2F-02について、下記のように相違しておりま</p>	<p>立面図を正としてください。</p>

<p>す。建具詳細図-9を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>建具詳細図-9：片開き扉H2000、欄間FIXあり【正】 立面図：片開き扉H2670、欄間FIXなし【誤】 建具姿図：片開き扉なし【誤】</p> <p>(A-025、A-166、A-178)</p>	
<p>AW-4F-06及びAW-5F-07に関して、建具表ではW1800×H2200が各7か所の記載となっておりますが、同一か所で6F～15FではW20700×H2200の建具(AW-共14)が各階1か所の合計10か所の記載となっております。</p> <p>AW-4F-06、5F-07もAW-共14と同様に、窓に隣接するのアルミパネルも含めて下記寸法で各1か所と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>寸法：W16300×H2200</p> <p>(A-028、A-169～171)</p>	<p>建具表を正とし、アルミパネルを別としてください。</p>
<p>SD-1F-31の様に建具表では両開き扉、W1800との記載となっており、建具案内図では片開きのW900となっている建具が御座います。建具案内図を正として、建具形状及び寸法を見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-161-3、A-163)</p>	<p>建具表を正としてください。</p>
<p>建具に充填するロックウールの密度に関して、特記無き限り、80kg/m³で見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>否の場合、正しい密度を御指示下さい。</p>	<p>32kg/m³としてください。</p>
<p>立面図に於いて、SD-4F-12及びSD-5F-25が取り付け位置に立面図凡例「G：アルミパネル」の記載</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>が御座います。上記二つの建具は鋼製建具となる為、立面図凡例は誤記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-025、A-161-6)</p>	
<p>建具表-1に於いて、SSD-B1F-02の寸法欄にW1465×H2500、W1825×H2500と記載があり、90° 曲りと思われず。平面詳細図では90° 曲がった先はRC壁となっている為相違と考えられます。SSD-B1F-02の正しい姿図を御提示下さい。</p> <p>(A-086、A-162)</p>	<p>平面詳細図ともに90度曲がりとなっております。</p>  <p>The diagram shows a railing system with a 90-degree turn. The vertical section has a width of 1465. The horizontal section has a width of 1825. A distance of 900 is marked from the end of the horizontal section to a vertical line labeled '防護柵' (protective railing) and '内' (inside). A circular callout '(自)73' is present at the top of the vertical section.</p>

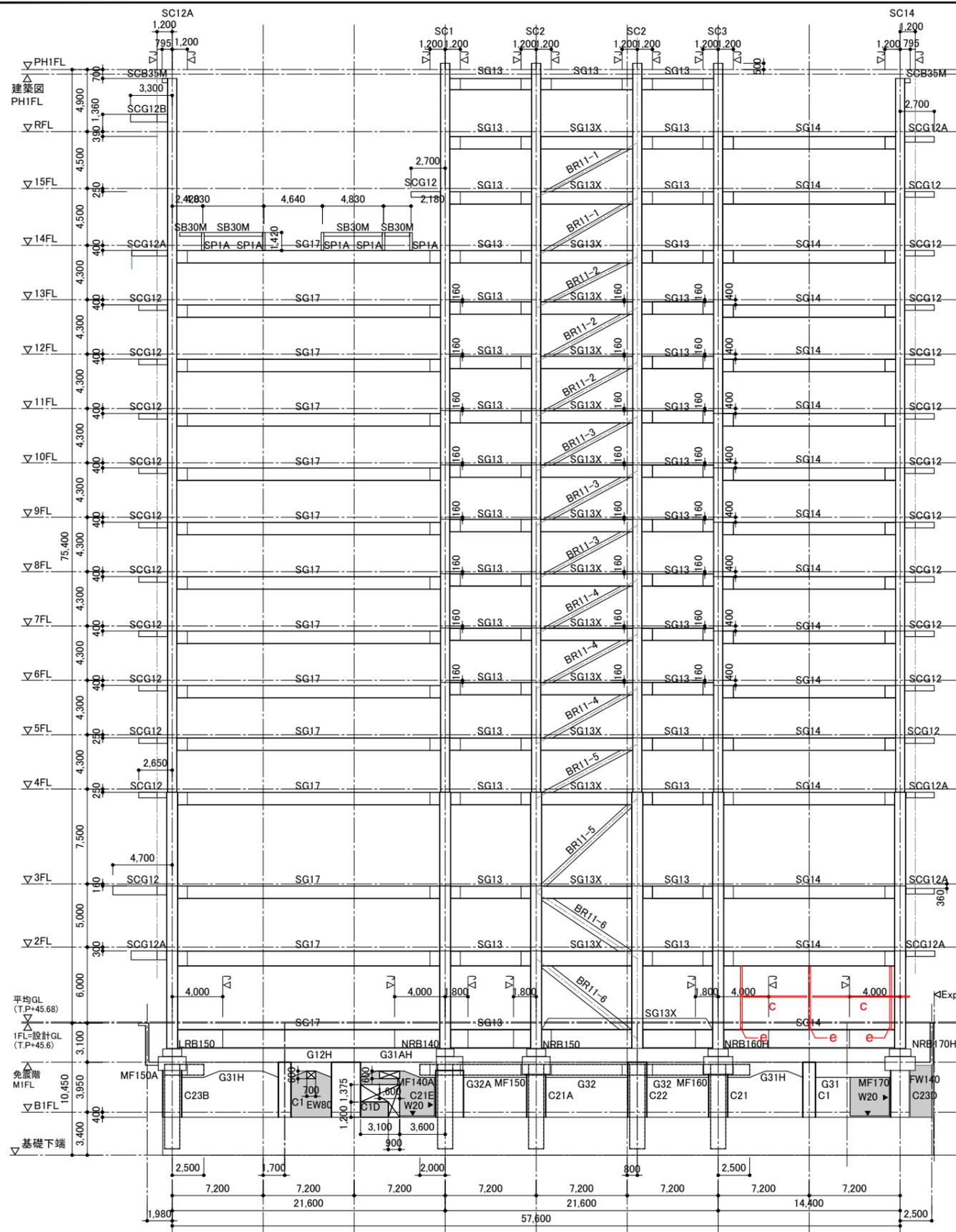
注1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積りに必要な事項に限る。）に提出してください。会社名を記入する必要はありません。



*断面符号は各ページ共通とする。

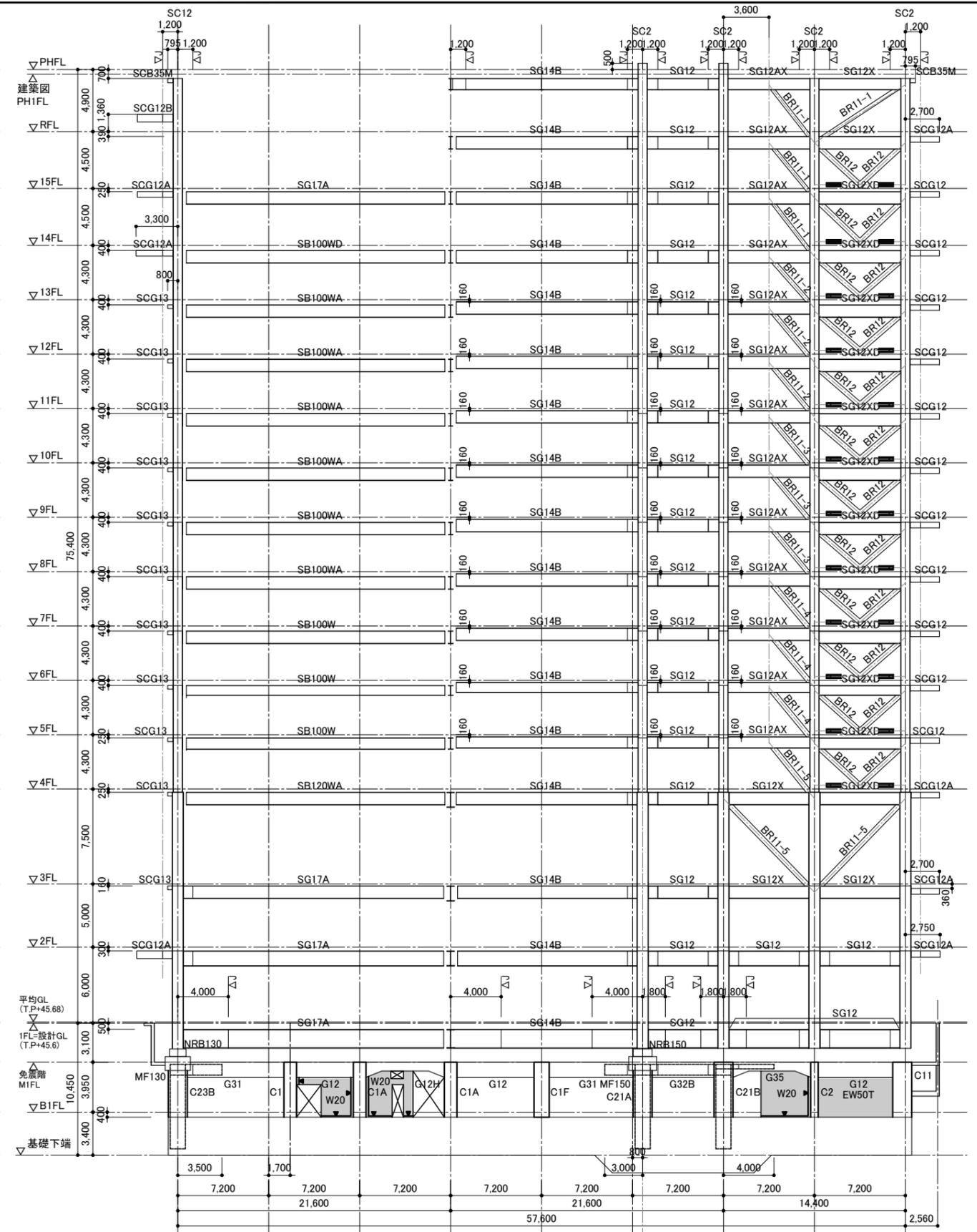
- a : -175×175×12(STKR400) GPL-12 2-M20(F10T) 端部にGPLとして割PL-12を設けることとする。
- b : -175×175×6 (STKR400) GPL-12 2-M20(F10T)
- c : -200×200×12(STKR400) GPL-16 2-M20 (F10T)
- d : -200×200×12(STKR400) GPL-16 柱頭 : 4-M20(中ボルト) 鉛直ルーズ100mm 柱脚 : 2-M20(F10T) 端部にGPLとして割PL-16を設けることとする。
- e : -250×250×12(STKR400) GPL-16 柱頭 : 5-M20(中ボルト) 鉛直ルーズ100mm 柱脚 : 3-M20(F10T) 端部にGPLとして割PL-16を設けることとする。
- f : H-200×200×8×12(SS400) 本体側 完全溶け込み溶接 / c材との接合部 GPL-9 3-M20(F10T)

X1通り軸組図 1 : 200
 特記なき限り 1. 梁Jointは柱芯から1,200とする。1,200を基準としてJOINT位置
 2. 柱のJoint位置鉄骨柱リスト(S-314, 315)による。



X4通り軸組図 1:200

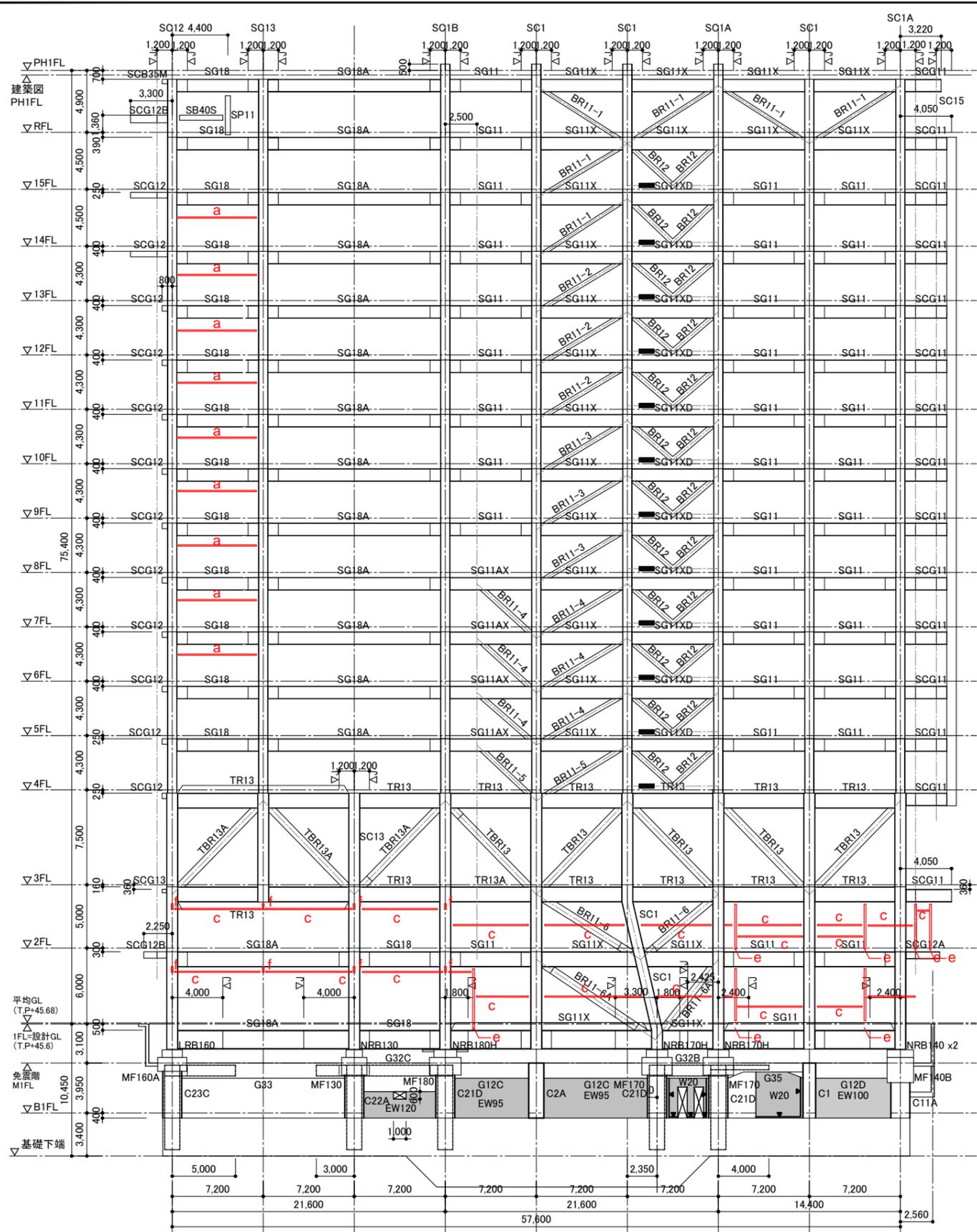
特記なき限り
 1. 梁JOINTは柱芯から1,200とする。1,200を基準としてJOINT位置をブレース・小梁と干渉する場合は現場溶接もしくは監理者との協議の上、移動可能とする。
 2. Y4-Y7 PHFL 上部はヘリポート詳細図参照
 3. 柱のJoint位置鉄骨柱リスト(S-314、315)による。



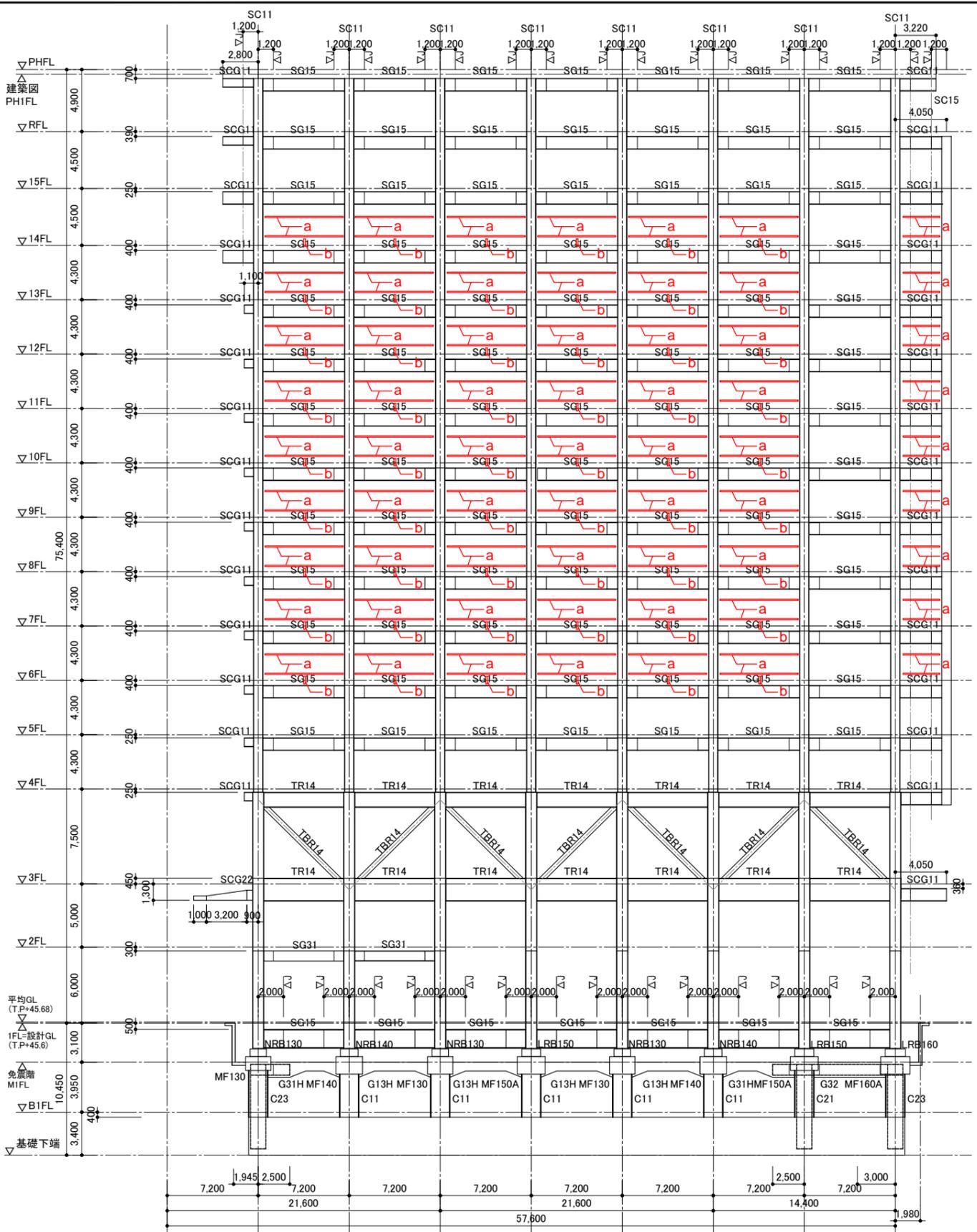
X5通り軸組図 1:200

特記なき限り
 1. 梁JOINTは柱芯から1,200とする。1,200を基準としてJOINT位置をブレース・小梁と干渉する場合は現場溶接もしくは監理者との協議の上、移動可能とする。
 2. Y4-Y7 PHFL 上部はヘリポート詳細図参照
 3. ■は、RDT200とする 4. 柱のJoint位置鉄骨柱リスト(S-314、315)による。

特記事項	石本建築事務所・千葉学建築計画事務所設計共同企業体	仙台市都市整備局公共建築住宅部営繕課	件名 仙台市役所本庁舎	設計番号 -
	株式会社石本建築事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第793号 東京オフィス管理建築士 一級建築士 大臣登録 第341994号 中山 貴	設計年月日 令和5年7月6日	図面名称 軸組図-3	縮尺 A1:1/200 A3:1/400
				図面番号 S-203

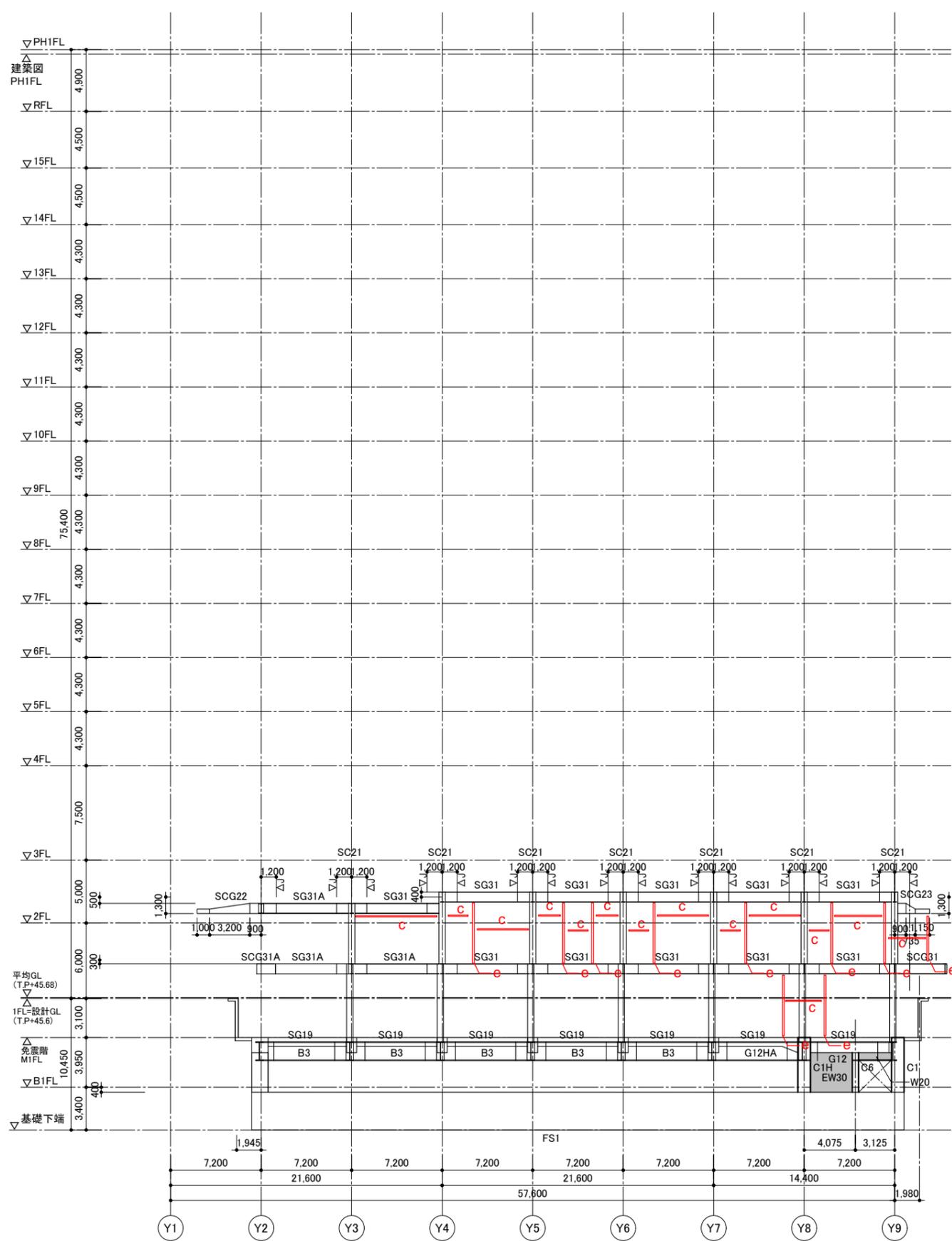


X6通り軸組図 1:200
 特記なき限り
 1. 梁JOINTは柱芯から1,200とする。1,200を基準としてJOINT位置をブレース・小梁と干渉する場合は現場溶接もしくは監理者との協議の上、移動可能とする。
 2. Y4-Y7 PHFL 上部はヘリポート詳細図参照
 3. ■は、RDT200とする
 4. 柱のJoint位置鉄骨柱リスト(S-314、315)による。



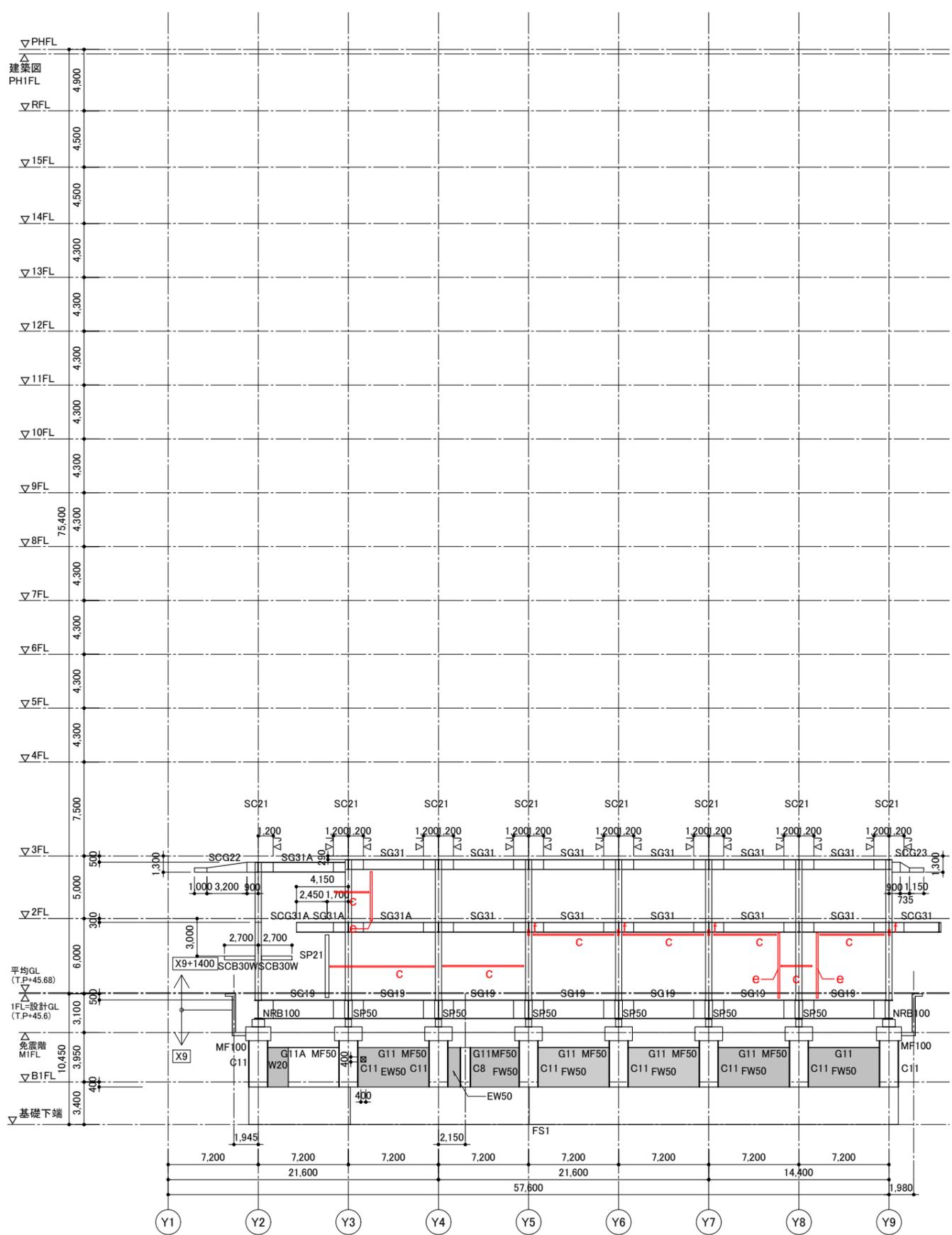
X7通り軸組図 1:200
 特記なき限り
 1. 梁JOINTは柱芯から1,200とする。1,200を基準としてJOINT位置をブレース・小梁と干渉する場合は現場溶接もしくは監理者との協議の上、移動可能とする。
 2. Y4-Y7 PHFL 上部はヘリポート詳細図参照
 3. 柱のJoint位置鉄骨柱リスト(S-314、315)による。

特記事項	石本建築事務所・千葉学建築計画事務所設計共同企業体	仙台市都市整備局公共建築住宅部営繕課	件名 仙台市役所本庁舎	設計番号
	株式会社石本建築事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第793号 東京オフィス管理建築士 一級建築士 大臣登録 第341994号 中山 貴	設計年月日 令和5年7月6日	図面名称 軸組図-4	縮尺 A1:1/200 A3:1/400
				図面番号 S-204



X7+5.300通り軸組図 1:200

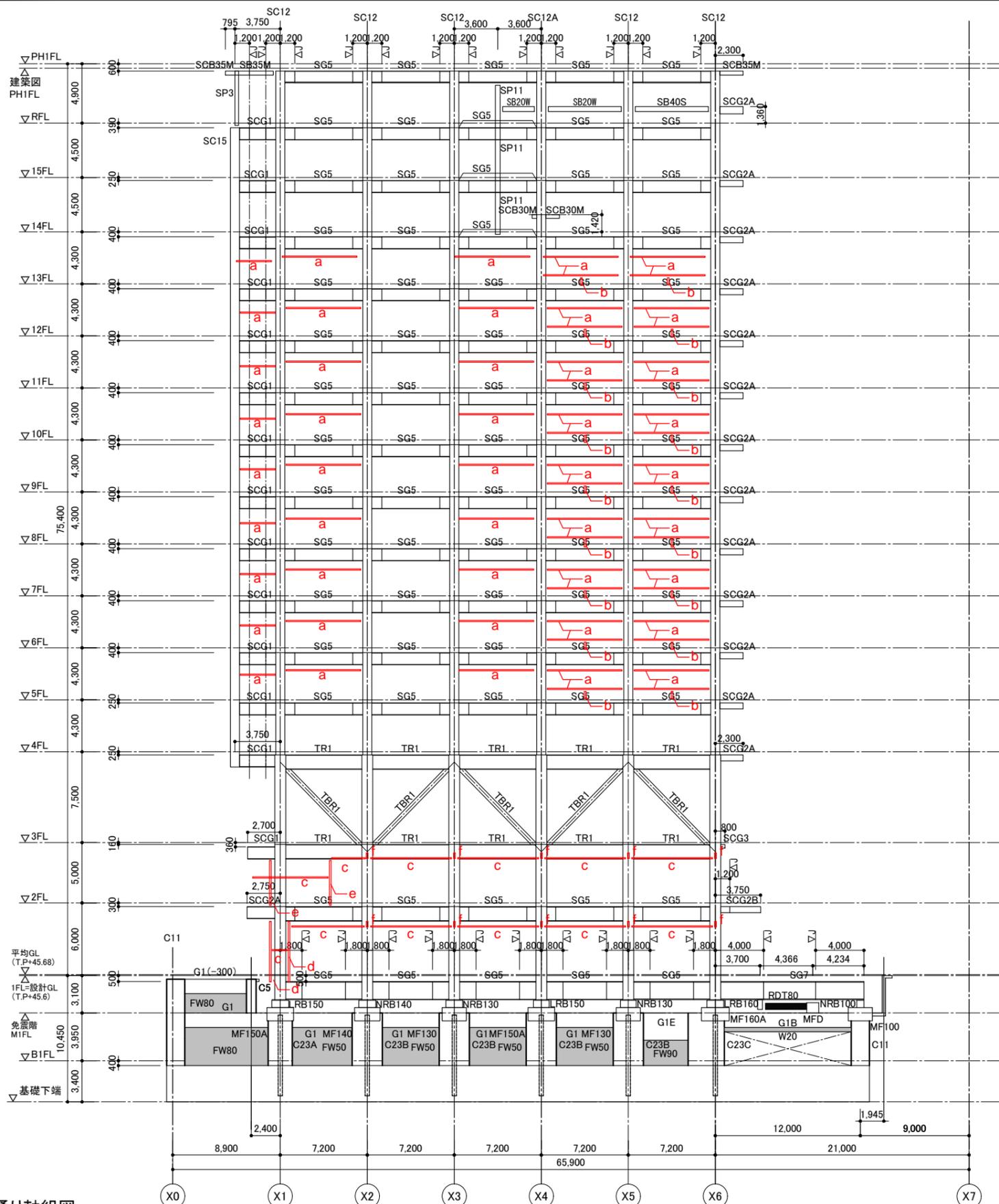
特記なき限り 1. 梁JOINTは柱芯から1,200とする。1,200を基準としてJOINT位置をブレース・小梁と干渉する場合は現場溶接もしくは監理者との協議の上、移動可能とする。
2. 柱のJoint位置鉄骨柱リスト(S-314, 315)による。



X9, X9+1400通り軸組図 1:200

特記なき限り 1. 梁JOINTは柱芯から1,200とする。1,200を基準としてJOINT位置をブレース・小梁と干渉する場合は現場溶接もしくは監理者との協議の上、移動可能とする。
2. 柱のJoint位置鉄骨柱リスト(S-314, 315)による。

特記事項	石本建築事務所・千葉学建築計画事務所設計共同企業体	仙台市都市整備局公共建築住宅部営繕課	件名 仙台市役所本庁舎	設計番号
	株式会社石本建築事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第793号 東京オフィス管理建築士 一級建築士 大臣登録 第341994号 中山 貴	設計年月日 令和5年7月6日	図面名称 軸組図-5	縮尺 A1:1/200 A3:1/400
				図面番号 S-205

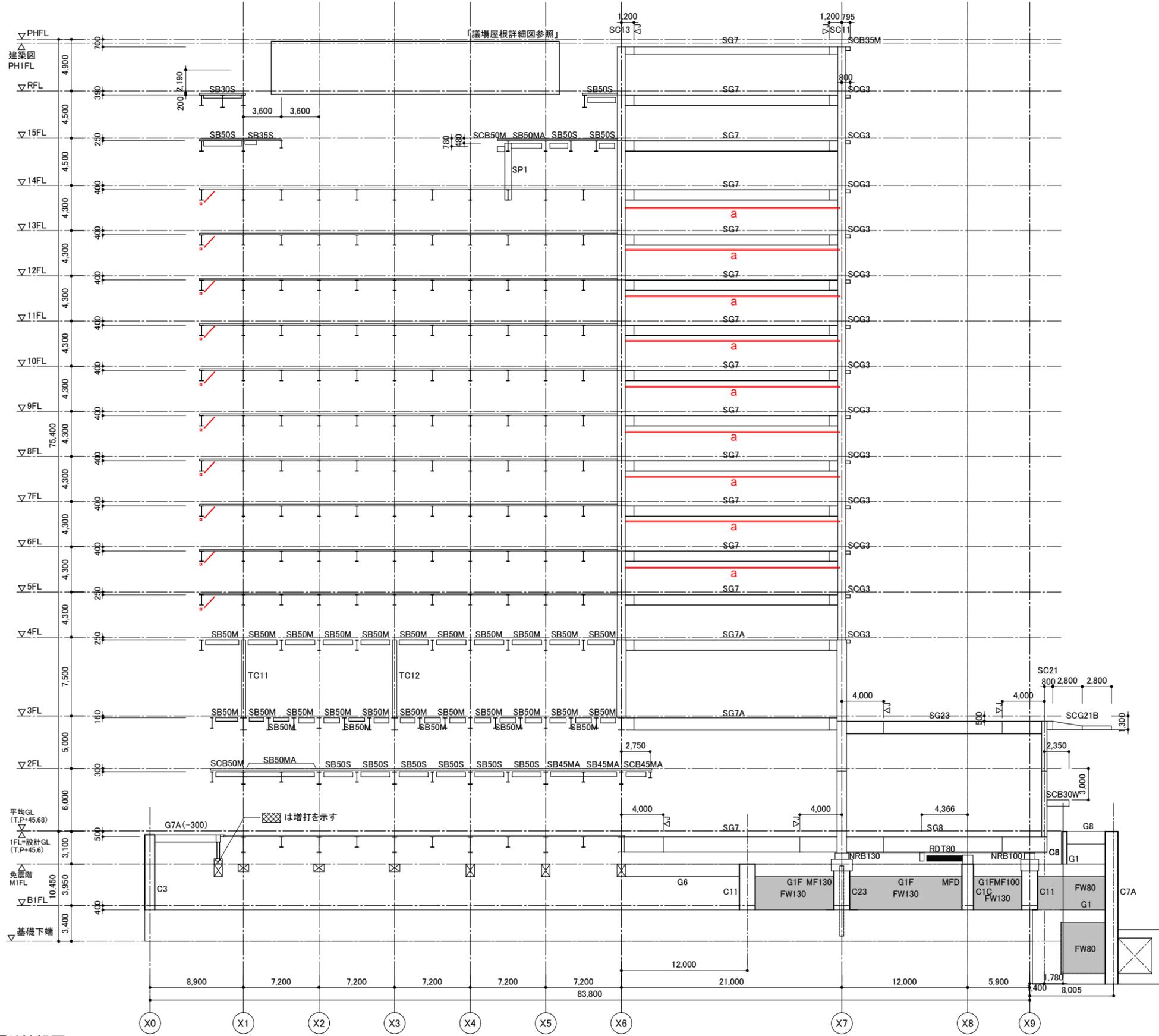


Y1通り軸組図

S=1:200

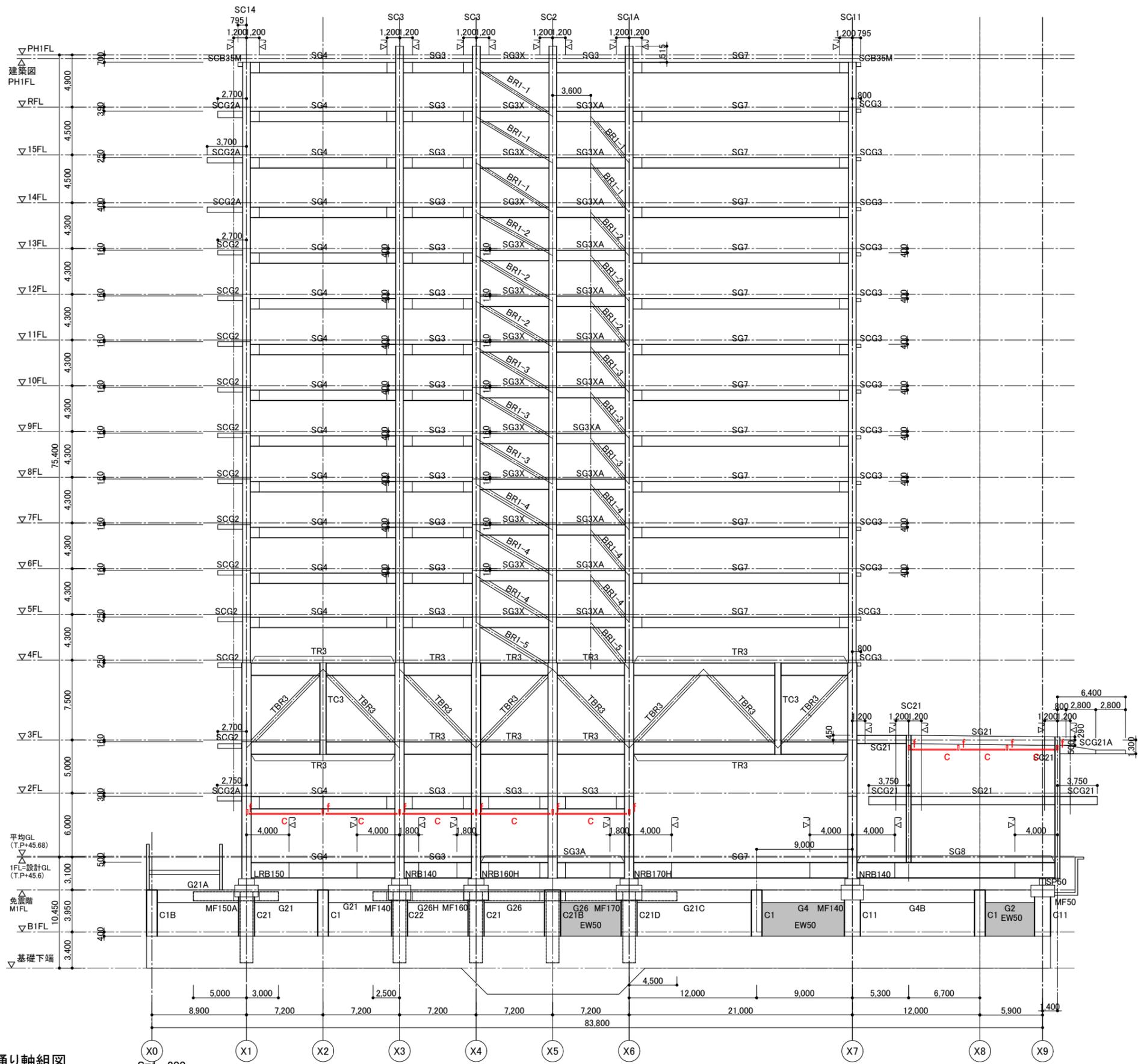
- 特記なき限り
1. 梁JOINTは柱芯から1,200とする。1,200を基準としてJOINT位置をブレース・小梁と干渉する場合は現場溶接もしくは監理者との協議の上、移動可能とする。
 2. 柱のJoint位置鉄骨柱リスト(S-314、315)による。

特記事項	石本建築事務所・千葉学建築計画事務所設計共同企業体	仙台市都市整備局公共建築住宅部営繕課	件名 仙台市役所本庁舎	設計番号
	株式会社石本建築事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第793号 東京オフィス管理建築士 一級建築士 大臣登録 第341994号 中山 貴	設計年月日 令和 5年 7月 6日	図面名称 軸組図-7	縮尺 A1:1/200 A3:1/400
				図面番号 S-207



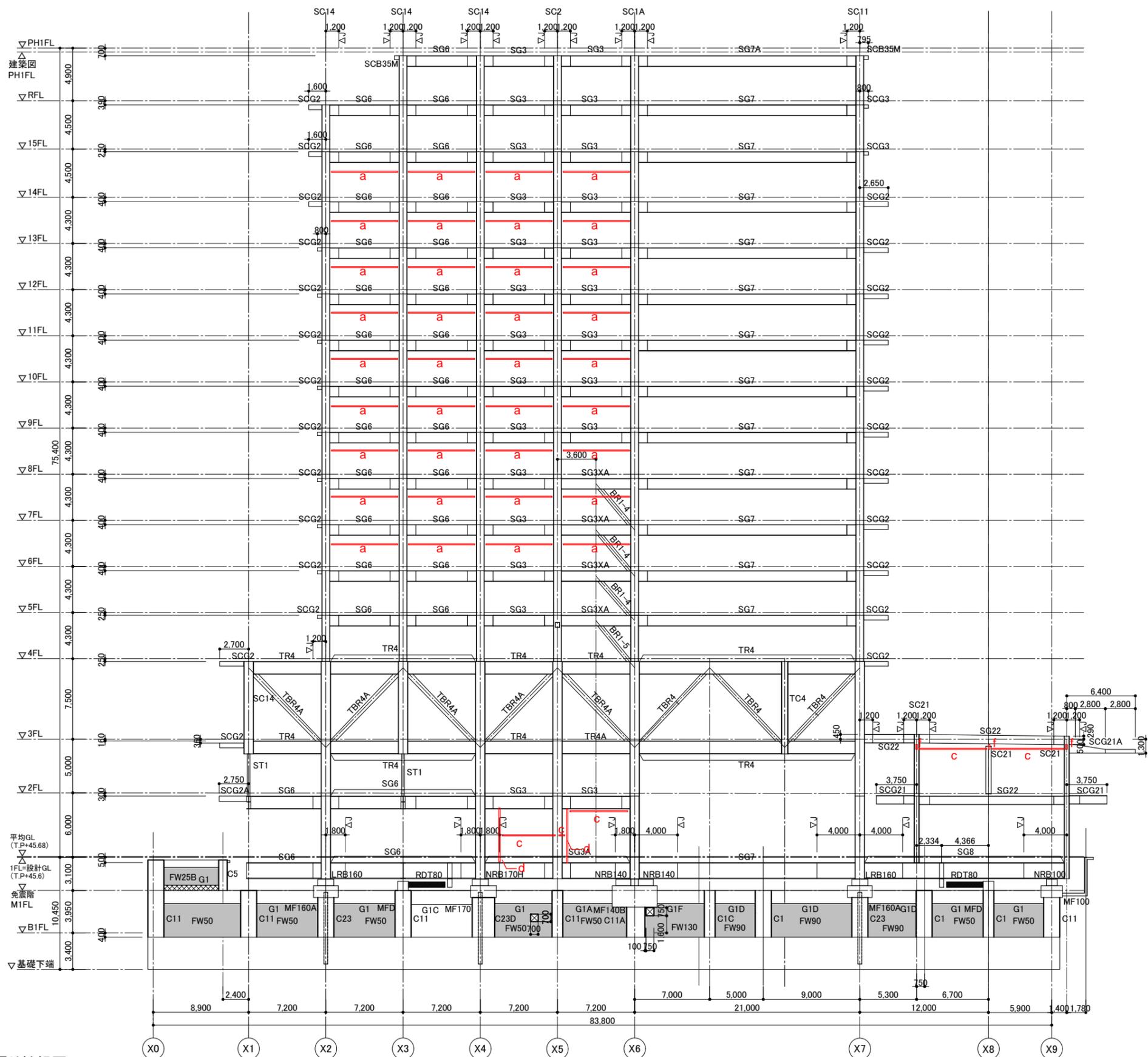
Y2通り軸組図 S=1:200

特記事項	石本建築事務所・千葉学建築計画事務所設計共同企業体	仙台市都市整備局公共建築住宅部営繕課	件名 仙台市役所本庁舎	設計番号
	株式会社石本建築事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第793号 東京オフィス管理建築士 一級建築士 大臣登録 第341994号 中山 貴	設計年月日 令和5年7月6日	図面名称 軸組図-8	縮尺 A1:1/200 A3:1/400
				図面番号 S-208



特記なき限り
 1. 梁JOINTは柱芯から1,200とする。1,200を基準としてJOINT位置をブレース・小梁と干渉する場合は現場溶接もしくは監理者との協議の上、移動可能とする。
 2. X3-X6 PHFL 上部はヘリポート詳細図参照
 3. 柱のJoint位置鉄骨柱リスト(S-314, 315)による。

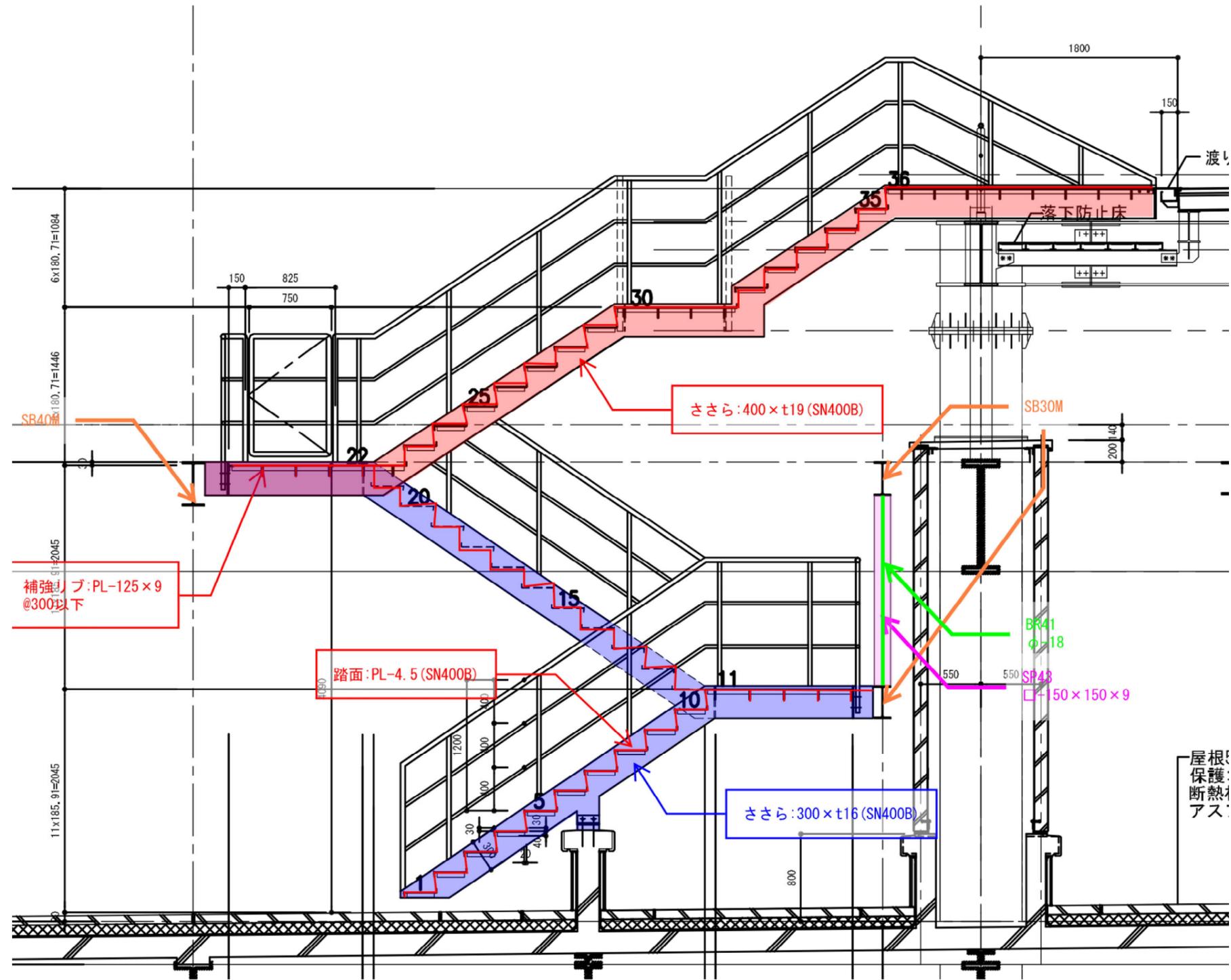
特記事項	石本建築事務所・千葉学建築計画事務所設計共同企業体 株式会社石本建築事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第793号 東京オフィス管理建築士 一級建築士 大臣登録 第341994号 中山 貴	仙台市都市整備局公共建築住宅部営繕課 設計年月日 令和 5年 7月 6日	件名 仙台市役所本庁舎 図面名称 軸組図-12 縮尺 A1:1/200 A3:1/400	設計番号 図面番号 S-212
------	---	---	---	--------------------



Y9通り軸組図 S=1:200

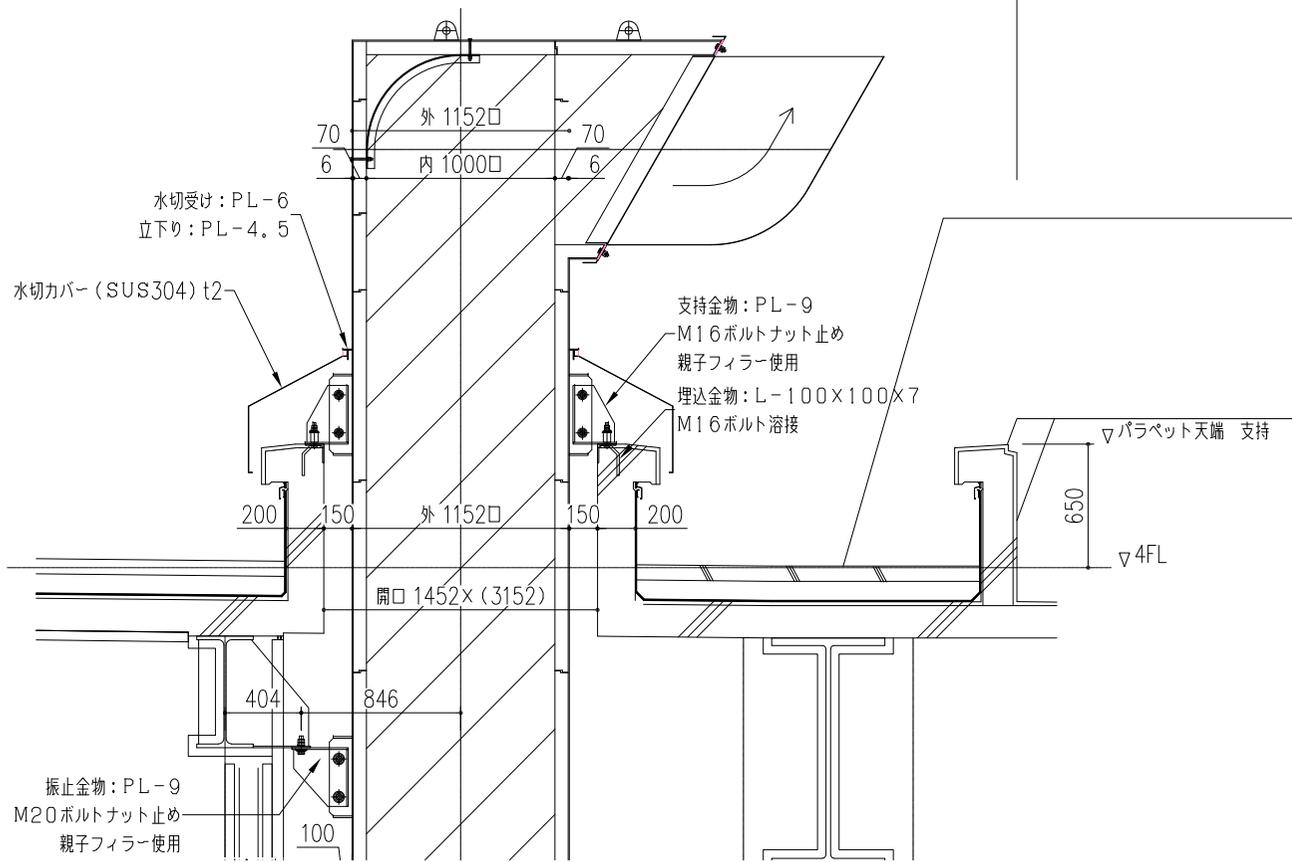
特記なき限り 1. 梁JOINTは柱芯から1,200とする。1,200を基準としてJOINT位置をブレース・小梁と干渉する場合は現場溶接もしくは監理者との協議の上、移動可能とする。
 2. 柱のJoint位置鉄骨柱リスト(S-314, 315)による。

特記事項	石本建築事務所・千葉学建築計画事務所設計共同企業体 株式会社石本建築事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第793号 東京オフィス管理建築士 一級建築士 大臣登録 第341994号 中山 貴	仙台市都市整備局公共建築住宅部営繕課 設計年月日 令和5年7月6日	件名 仙台市役所本庁舎 図面名称 軸組図-13	設計番号 縮尺 A1:1/200 A3:1/400	図面番号 S-213
------	---	--------------------------------------	----------------------------	---------------------------------	------------



排煙スペース

バルコニー



屋根保護防水絶縁断熱工法 (B I - 1)
 保護コンクリート: t80、伸縮目地=成形材W25@3,000
 断熱材: A種押出法ポリスチレンフォーム3種b t100
 アスファルト防水層

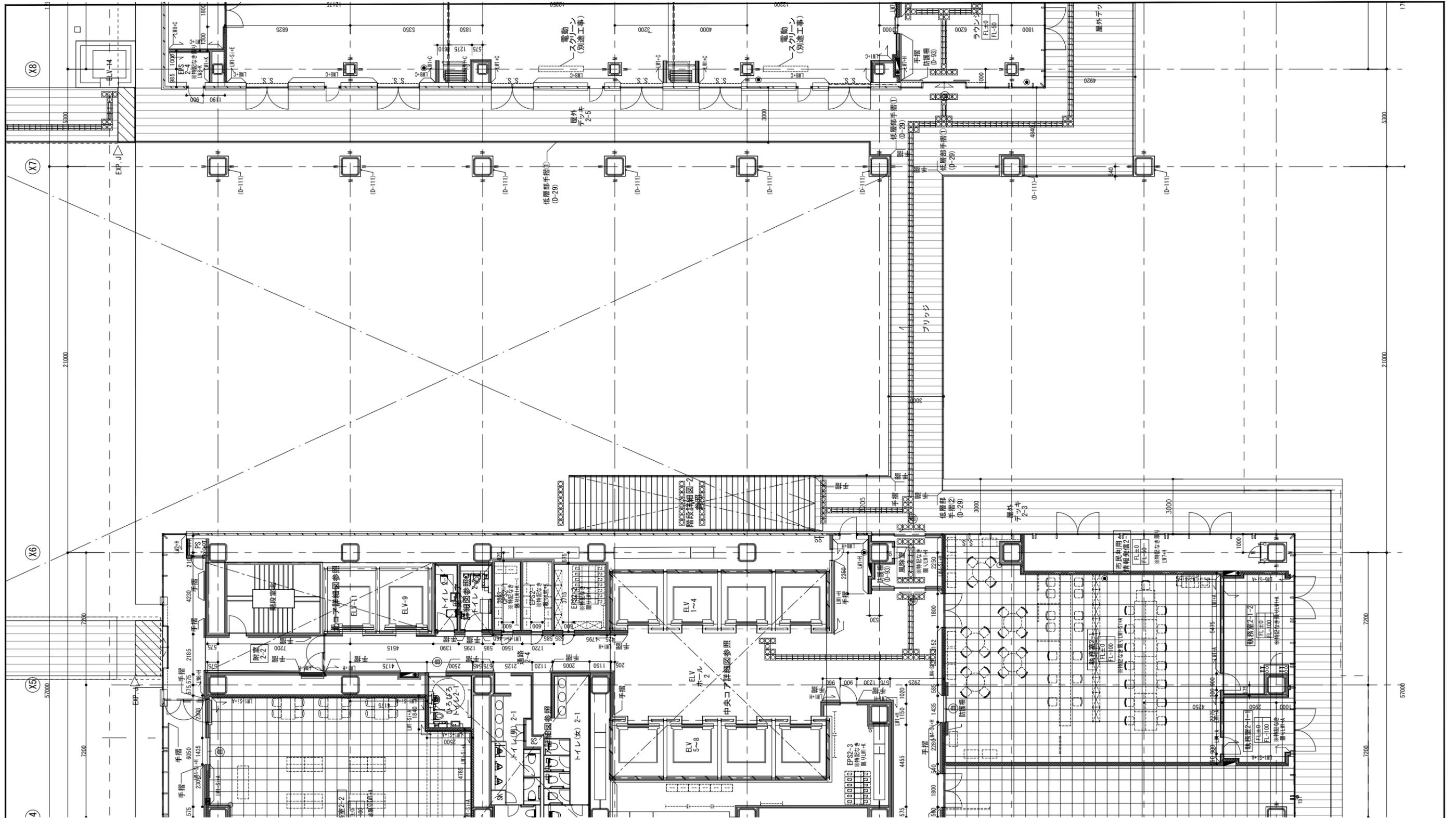
RC立ち上がり
 天端: コンクリート直均しのうえウレタン塗膜防水
 側壁: コンクリート打放し フッ素樹脂塗装

水切受け: PL-6
 立下り: PL-4, 5

水切カバー (SUS304) t2

支持金物: PL-9
 M16 ボルトナット止め
 親子フィラー使用
 埋込金物: L-100×100×7
 M16 ボルト溶接

振止金物: PL-9
 M20 ボルトナット止め
 親子フィラー使用



記号凡例	
T	縦種 特記無き場合2000(外部)・2000(内部)
T1・TD1	縦種 アルミ製1650 TD: + 鋳鉄製中継ドレイン
T2・TD2	縦種 アルミ製1140 TD: + 鋳鉄製中継ドレイン
T3・TD3	縦種 アルミ製890 TD: + 鋳鉄製中継ドレイン
RD	鋳鉄製縦引レフトレン M(特記) (既製品)特記無き場合200φ
RD1	鋳鉄製縦引レフトレン M(特記) (既製品) 150φ
RD2	鋳鉄製縦引レフトレン M(特記) (既製品) 100φ
RD3	鋳鉄製縦引レフトレン M(特記) (既製品) 75φ
OF	オーバーフロー管 特記なき限り50φ
△	雨水排水管横引き
甲 T受	礎受石 (横走り部は@600設置)
☒	雨水・排水樹
☒	屋内消火栓消火器併設型 (別途工事)
☒	消火器ボックス (別途工事)
☒	消火器スタンド (別途工事)
☒	注意喚起ブロック
○	コーナーガード (仕様はメーカーリストによる)
○	ステンレス製タラップ
☒	化粧蓋付マンホール (防臭タイプ) 60角SUSタラップ付
☒	鋳鉄製マンホール 600φ (防臭タイプ) SUSタラップ付
+	丸環
⊕	自動扉

図中表記例	
壁下地凡例No	壁仕上凡例No
LW1 + A	
FL***	仕上レベル
FL***	スラブレベル
□	OAフロアを示す
▨	鋼製床を示す
□	ECP
□	ALC
□	RC

壁下地凡例	
LW0	一般間仕切壁(1枚張)
LW1	一般間仕切壁
LW1-H	+ (上下張共スラブまで)
LW1-Si	+ (遮音)
LW2	一般間仕切壁(シーリング石膏ボード仕様)
LW2-H	+ (上下張共スラブまで)
LW2-Si	+ (遮音)
LW3	一般間仕切壁(不燃1)
LW3-H	+ (上下張共スラブまで)
LW3-Si	+ (遮音)
LW4	一般間仕切壁(不燃2)
LW4-H	+ (上下張共スラブまで)
LW4-Si	+ (遮音)
LW5	耐火間仕切壁1 FP060NP-0448 (両面)
LW6	耐火間仕切壁2 FP060NP-0007 (片面)
LW7	耐火間仕切壁3 FP060NP-0448 (両面+遮音)
LW8	一般間仕切壁 (外壁張り)
LW9	ケイカル板+耐火被覆
RW	コンクリート打放し仕上げ
PT1	パーティション (天井まで)
PT2	パーティション (欄間開放)
PT3	パーティション (遮音)

仕上凡例	
A	ビニルクロス
B	化粧ケイカル板
C	EP-SI
D	化粧銅板
E	天然木継付化粧板
F	織物クロス
G	グラスウールボード
H	内装壁タイル
I	フッ素樹脂クリア塗装
J	大小幅板張り 杉角材
K	石こうボード素地
L	アルミパネル(フッ素樹脂メタリック塗装)
M	アルミパネル

別添7